

広陵町地域公共交通計画

【アンケート調査編】

令和4年(2022年)3月
広陵町

目次

1. 広陵町の公共交通に関する住民アンケートについて	- 1 -
(1) アンケートの概要	- 1 -
(2) 地域ごと・年齢ごとの配布数・回収数	- 1 -
2. 個人属性	- 17 -
(1) 居住地区	- 17 -
(2) 年齢階層	- 18 -
(3) 家族構成	- 19 -
(4) 要介護者等の有無	- 21 -
(5) 自家用車の保有	- 22 -
(6) 運転免許の自主返納	- 23 -
(7) 運転免許の自主返納予定	- 24 -
(8) 歩行可能距離	- 25 -
(9) スマートフォンの保有	- 26 -
(10) スマートフォンによる Web 情報入手	- 27 -
(11) 普段よく使う SNS	- 28 -
(12) 行政情報等をチェックする媒体	- 29 -
(13) 今後、行政情報等をチェックしたい媒体	- 30 -
(14) 経路検索を行う際に活用するサイト	- 31 -
(15) 普段の買い物におけるネット通販等の利用	- 32 -
(16) ネット通販等の利用するサービス	- 33 -
3. 個人属性に関する考察	- 34 -
(1) スマートフォンの保有状況	- 34 -
(2) 情報取得等の状況	- 35 -
(3) 公共交通情報取得へのスマートフォン利用の状況	- 37 -
(4) 自家用車と運転免許自主返納の状況	- 37 -
(5) 免許返納者及び免許返納予定者の状況	- 38 -
(6) 免許返納者及び免許返納予定者の公共交通の利用状況	- 39 -
(7) 免許返納者の行動	- 41 -
4. 公共交通全体の利用に関する考察	- 42 -
(1) 町民の移動状況	- 42 -
(2) 公共交通の利用状況	- 46 -
(3) 公共交通を利用しない理由	- 54 -
5. 通勤・通学時の公共交通利用に関する考察	- 65 -
(1) 通勤・通学の状況	- 65 -
(2) 通勤・通学時の駅ごとの利用状況	- 67 -
6. 買い物時の公共交通利用に関する考察	- 69 -
(1) 買い物の状況	- 69 -
(2) 移動を伴う買い物の状況	- 71 -

7. 通院時の公共交通利用に関する考察	- 74 -
(1) 通院の状況	- 74 -
(2) 通院先の状況	- 75 -
8. 公共施設利用時の公共交通利用に関する考察	- 76 -
(1) 公共施設利用時の状況	- 76 -
9. 新たな公共交通に関する考察	- 80 -
(1) デマンド交通に関する意向の状況	- 80 -
(2) 自家用有償旅客運送に関する意向の状況	- 82 -
10. 各公共交通の今後のあり方に関する考察	- 86 -
(1) 鉄道の今後のあり方	- 86 -
(2) 路線バスの今後のあり方	- 87 -
(3) コミュニティバスの今後のあり方	- 88 -
(4) タクシーの今後のあり方	- 90 -
11. その他アンケート結果	- 92 -
(1) 鉄道について	- 92 -
(2) 路線バスについて	- 94 -
(3) 広陵元気号について	- 96 -
(4) タクシーについて	- 97 -
(5) 通勤・通学時について	- 100 -
(6) 買い物時について	- 101 -
(7) 通院時について	- 108 -
(8) 公共施設利用時について	- 115 -
(9) デマンド型交通について	- 117 -
(10) 自家用有償旅客運送について	- 128 -
(11) 今後の公共交通のあり方について	- 133 -
12. 現行計画策定時のアンケート結果との比較に関する考察	- 139 -
(1) 回収率について	- 139 -
(2) 鉄道利用状況について	- 139 -
(3) タクシー利用状況について	- 140 -
(4) デマンド型交通の意向について	- 140 -
13. 自由意見まとめ	- 141 -
(1) 鉄道	- 141 -
(2) 路線バス	- 143 -
(3) コミュニティバス	- 145 -
(4) タクシー	- 147 -
(5) 既存の公共交通全般	- 148 -
(6) 新たな公共交通	- 149 -

1. 広陵町の公共交通に関する住民アンケートについて

(1) アンケートの概要

コミュニティバス「広陵元気号」をはじめ、町内各地域で運行している公共交通（鉄道、バス、タクシーなど）について、効果的・効率的な運行を検討し、利用者の利便性向上に向けた基礎資料とするために、アンケート調査を実施しました。

主なアンケート調査概要は以下のとおりです。

調査期間	令和3年11月19日(金)から12月3日(金)まで(12月28日まで回収)
調査対象	15歳以上の広陵町在住者
調査対象抽出方法	町内を5地区(広陵西小学校区、広陵東小学校区、広陵北小学校区、真美ヶ丘第一小学校区及び真美ヶ丘第二小学校区)に区分した上で無作為抽出
調査方法	郵送による配布・回収
配布数	2,000票
回収数	920票(回収率46.0%)

(2) 地域ごと・年齢ごとの配布数・回収数

アンケートの配布数は2,000票とし、令和3年9月30日時点の15歳以上人口(29,992人)を対象として無作為抽出としました。

地域別	人口(人)	配布数(票)	回収数(票)	回収率(%)
西小学校区	8,639	576	227	39.4
東小学校区	3,915	261	105	40.2
北小学校区	4,550	304	133	43.8
真美ヶ丘第一小学校区	5,459	364	188	51.6
真美ヶ丘第二小学校区	7,429	495	250	50.5
無回答 他			17	
合計	29,992	2,000	920	46.0

年齢別	人口(人)	配布数(票)	回収数(票)	回収率(%)
15-19歳	1,914	128	26	20.3
20歳代	3,179	212	55	25.9
30歳代	3,814	254	96	37.8
40歳代	4,936	330	128	38.8
50歳代	4,806	321	149	46.4
60歳-64歳	2,107	140	82	58.6
65歳-69歳	2,225	148	108	73.0
70歳-74歳	2,720	182	107	58.8
75歳以上	4,291	285	160	56.1
無回答 他			9	
合計	29,992	2,000	920	46.0



広陵町の公共交通に関する住民アンケート調査
～皆様の声を今後の公共交通施策に活かします～

令和3年11月
広陵町長 山村 吉由

日頃は、広陵町の公共交通政策にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
さて、広陵町では、コミュニティバス「広陵元気号」をはじめ、町内各地域で運行している公共交通（鉄道、バス、タクシーなど）について、効果的・効率的な運行を検討し、利用者の利便性向上に向けた基礎資料とするために、アンケート調査を実施させていただきます。
なお、ご回答いただいた内容については、すべて統計的に処理しますので、個人が特定されるような内容は一切公表いたしません。また、ご回答いただいた調査票は、この目的以外には使用いたしません。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

1. 調査対象者：広陵町にお住まいの2,000人（15歳以上無作為抽出）
2. アンケート回収：12月3日（金）までに本用紙を同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、郵便ポストに投函してください。

■■■ 回答時のご注意 ■■■

- ◇ ご回答にあたっては、本人のほか家族・知人による代筆でも結構です。
- ◇ 回答は、該当する口に✓印をつけてください。
- ◇ 質問によっては一つだけ選ぶものや複数を選ぶものがありますので、ご注意ください。
- ◇ () には、数字や文字をご記入ください。
- ◇ 特に指定のない場合は、問題番号順に全ての問題に回答してください。
- ◇ このアンケートは問27までであり、所要時間は20分程度です。

－アンケート調査についてのお問い合わせ先－

広陵町企画部企画政策課（担当：岡崎、芦原）
所在地：〒635-8515 奈良県北葛城郡広陵町大字南郷583番地1
電話番号：(0745) 55-1001 FAX：(0745) 55-1009

問4 現在、あなた又は同居する家族の中に、次の方はいますか。（該当項目全てチェック）

- | | | |
|------------------|--------------|--------------|
| 1. 就学前（0～5歳）の子ども | 2. 小学生 | 3. 中学生 |
| 4. 妊娠中の方 | 5. 介護を必要とする方 | 6. 該当する人はいない |

問5 自家用車の保有等について、次のどちらですか。（1つだけチェック）

- | |
|--------------------------------|
| 1. 自身で自由に運転できる車を持っている |
| 2. 運転はできるが、自身で自由に運転できる車を持っていない |
| 3. 運転ができない（運転免許証の有無にかかわらず） |

問6 運転免許の自主返納について、次のどちらですか。（1つだけチェック）

- | | | |
|-----------|--------------|--------------|
| 1. 自主返納した | 2. 免許を持っていない | 3. 自主返納していない |
|-----------|--------------|--------------|

問8へお進みください

↓ 問7へお進みください

問7 （自主返納していない方）運転免許の自主返納の予定について、次のどちらですか。（1つだけチェック）

- | | | |
|-------------|----------------|----------|
| 1. 自主返納する予定 | 2. 自主返納する予定はない | 3. 分からない |
|-------------|----------------|----------|

↓ 問8へお進みください

問8 日常的に、目的地まで、どのぐらいの距離であれば歩こうと思えますか。（1つだけチェック）

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 2 km以上 | 2. 1 km以上 2 km未満 |
| 3. 500m 以上 1 km未満 | 4. 200m以上 500m 未満 |
| 5. 200m未満 | 6. その他（ _____ ） |

（以下の距離感を参考にご回答ください）

広陵町役場～はしお元気村間：約 2.8 km（徒歩約 38 分）

広陵町役場～エコール・マミ間：約 2.5 km（徒歩約 35 分）

広陵町役場～イズミヤスーパーセンター-広陵店間：約 1.5 km（徒歩約 20 分）

広陵町役場～エバグリーン広陵店間：約 950m（徒歩約 13 分）

広陵町役場～さわやかホール間：約 600m（徒歩約 8 分）

問9 スマートフォンを保有していますか。（1つだけチェック）

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 保有している | 2. 保有していない |
|-----------|------------|

↓ 問10へお進みください

問10 スマートフォンで広陵町内を運行する公共交通のWeb情報等について、よく利用する情報は、次のうちどちらですか。（該当項目全てチェック）

- | | | |
|---------------------------------|----------------------------|---------------|
| 1. 経路検索サイト
（Google マップ、駅探など） | 2. 位置情報サイト
（奈良バスなび Web） | 3. 奈良交通ホームページ |
| 4. 近鉄ホームページ | 5. タクシー会社ホームページ | 6. 町ホームページ |
| 7. 町公式 Facebook | 8. 町公式 LINE | 9. Web情報は見ない |
| 10. その他（ _____ ） | | |

次ページ問12へお進みください

問 11 普段よく使う SNS は、次のうちどちらですか。（該当項目全てチェック）

- | | | |
|-----------------|--------------|---------------|
| 1. Facebook | 2. Instagram | 3. Twitter |
| 4. YouTube | 5. Clubhouse | 6. SNS を利用しない |
| 7. その他（ _____ ） | | |

問 12 行政情報などをチェックする媒体は、次のうちどちらですか。（該当項目全てチェック）

- | | | | |
|---------------|------------|-----------------|-------------|
| 1. 広報紙 | 2. 町ホームページ | 3. 町公式 Facebook | 4. 町公式 LINE |
| 5. 各公共施設で確認する | | | |
| 6. どれも見ていない | | 7. その他（ _____ ） | |

問 13 今後、行政情報などをチェックしたい媒体は、次のうちどちらですか。（該当項目全てチェック）

- | | | | |
|------------------------------------|--------------|------------|-----------|
| 1. 従来どおり
（広報紙・町ホームページ・Facebook） | 2. Instagram | 3. Twitter | 4. どれも見ない |
| 5. その他（ _____ ） | | | |

問 14 経路検索を行う際に活用するサイトは、次のどちらですか。（該当項目全てチェック）

- | | | | |
|---------------|---------------|--------------|-----------------|
| 1. Google マップ | 2. Yahoo 経路検索 | 3. 駅探 | 4. ジョルダン |
| 5. 駅すばあと | 6. ナビタイム | 7. どれも使っていない | 8. その他（ _____ ） |

問 15 普段の買い物でネット通販等(楽天、アマゾン、ネットスーパーなど)を利用しますか。(1つだけチェック)

- | | | | |
|-----------|-------------|--------------|----------|
| 1. よく利用する | 2. ときどき利用する | 3. 利用したことがない | 4. 分からない |
|-----------|-------------|--------------|----------|

↓ 問 16 へお進みください

問 16 ネット通販等について、利用するサービスは次のどちらですか。（該当項目全てチェック）

- | |
|-------------------------------------|
| 1. ネットショップ（楽天、アマゾン等） |
| 2. ネットスーパー（西友、イトーヨーカドー、イオンなどのネット販売） |
| 3. 定期配送サービス（コープ、ヨシケイ等） |
| 4. 移動販売（とくし丸等） |
| 5. 出前サービス（UberEats、出前館等） |
| 6. その他（ _____ ） |

次ページ問 17 へお進みください

※全員お答えください

公共交通の利用について、教えてください。

問 17 17-1 鉄道の利用について  (1つだけチェック)

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 日常的に利用する | 2. 週1～2回利用する |
| 3. 月1～2回利用する | 4. ほとんど、あるいは全く利用しない |

17-2 利用する理由は、次のどちらですか。(該当項目全てチェック)

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 1. 他の交通手段よりも早く移動できる | 2. 他の交通手段よりも安く移動できる |
| 3. 運賃が適切である | 4. 駅が自宅や目的地の近くにある |
| 5. 歩かなくて済む | 6. 移動時間を有効活用できる |
| 7. 運賃支払い方法が分かりやすい | 8. 時刻表が分かりやすい |
| 9. 乗換サイトの案内が分かりやすい | 10. 駅構内の案内が分かりやすい |
| 11. 車内アナウンス、車内案内表示が分かりやすい | 12. バリアフリー化が進んでいる |
| 13. 自家用車などの交通手段がない、あるいは使えない | 14. 天気が悪いとき(雨天など)に使う |
| 15. その他 () | |

17-3 利用しない理由は、次のどちらですか。(該当項目全てチェック)

- | | | |
|--------------------|-------------------|---------------------------|
| 1. 利用する必要がない | 2. 自家用車が使える | 3. 家の近くに駅がない |
| 4. 目的地に駅がない | 5. 駅までの移動手段がない | 6. 時刻表が分かりにくい |
| 7. 乗換サイトの使い方が分からない | 8. 目的地まで時間がかかる | 9. 目的地への到着時間に間に合わない |
| 10. 乗継が合わない | 11. 運賃支払方法が分かりにくい | 12. 運賃が高い |
| 13. 乗継方法が分かりにくい | 14. 駅構内の案内が分かりにくい | 15. 駅施設が使いにくい |
| 16. バリアフリー化が進んでいない | 17. 密になるのが怖い | 18. 車内アナウンス、車内案内表示が分かりにくい |
| 19. その他 () | | |

問 18 18-1 路線バス：奈良交通バスの利用について  (1つだけチェック)

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 日常的に利用する | 2. 週1～2回利用する |
| 3. 月1～2回利用する | 4. ほとんど、あるいは全く利用しない |

18-2 利用する理由は、次のどちらですか。(該当項目全てチェック)

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 1. 他の交通手段よりも早く移動できる | 2. 他の交通手段よりも安く移動できる |
| 3. 運賃が適切である | 4. バス停が自宅や目的地の近くにある |
| 5. 歩かなくて済む | 6. 移動時間を有効活用できる |
| 7. 運賃支払い方法が分かりやすい | 8. 時刻表が分かりやすい |
| 9. 乗換サイトの案内が分かりやすい | 10. バス停の案内が分かりやすい |
| 11. 車内アナウンス、車内案内表示が分かりやすい | 12. バリアフリー化が進んでいる |
| 13. 自家用車などの交通手段がない、あるいは使えない | 14. 天気が悪いとき(雨天など)に使う |
| 15. その他 () | |

18-3 利用しない理由は、次のどちらですか。(該当項目全てチェック)

- | | | |
|----------------------|-------------------------|--------------------|
| 1. 利用する必要がない | 2. 自家用車が使える | 3. バス停の場所が分からない |
| 4. 目的地にバス停がない | 5. 家の近くにバス停がない | 6. バス停までの移動手段がない |
| 7. 時刻表が分かりにくい | 8. 乗換サイトの使い方が分からない | 9. 目的地まで時間がかかる |
| 10. 目的地への到着時間に間に合わない | 11. 乗継が合わない | 12. 運賃支払い方法が分かりにくい |
| 13. 運賃が高い | 14. 乗継方法が分かりにくい | 15. バスの運行情報が分かりにくい |
| 16. バス停の環境が悪い | 17. 車内アナウンス、案内表示が分かりにくい | 18. 密になるのが怖い |
| 19. バリアフリー化が進んでいない | | |
| 20. その他 () | | |

問 19 19-1 コミュニティバス：広陵元気号の利用について  (1つだけチェック)

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 日常的に利用する | 2. 週1～2回利用する |
| 3. 月1～2回利用する | 4. ほとんど、あるいは全く利用しない |

19-2 利用する理由は、次のどちらですか。(該当項目全てチェック)

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1. 他の交通手段よりも早く移動できる | 2. 他の交通手段よりも安く移動できる |
| 3. 運賃が適切である | 4. バス停が自宅や目的地の近くにある |
| 5. 歩かなくて済む | 6. 移動時間を有効活用できる |
| 7. 運賃支払い方法が分かりやすい | 8. 時刻表が分かりやすい |
| 9. 乗換サイトの案内が分かりやすい | 10. バス停の案内が分かりやすい |
| 11. 車内アナウンス、車内案内表示が分かりやすい | 12. 広陵元気号ポイントカードが使える・貯まる |
| 13. 自家用車などの交通手段がない、あるいは使えない | 14. 天気が悪いとき(雨天など)に使う |
| 15. バリアフリー化が進んでいる | 16. その他 (_____) |

19-3 利用しない理由は、次のどちらですか。(該当項目全てチェック)

- | | | |
|----------------------|-------------------------|--------------------|
| 1. 利用する必要がない | 2. 自家用車が使える | 3. バス停の場所が分からない |
| 4. 目的地にバス停がない | 5. 家の近くにバス停がない | 6. バス停までの移動手段がない |
| 7. 時刻表が分かりにくい | 8. 乗換サイトの使い方が分からない | 9. 目的地まで時間がかかる |
| 10. 目的地への到着時間に間に合わない | 11. 乗継が合わない | 12. 運賃支払い方法が分かりにくい |
| 13. 運賃が高い | 14. 乗継方法が分かりにくい | 15. バスの運行情報が分かりにくい |
| 16. バス停の環境が悪い | 17. 車内アナウンス、案内表示が分かりにくい | 18. 密になるのが怖い |
| 19. バリアフリー化が進んでいない | 20. その他 (_____) | |

問 20 20-1 タクシーの利用について  (1つだけチェック)

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 日常的に利用する | 2. 週1～2回利用する |
| 3. 月1～2回利用する | 4. ほとんど、あるいは全く利用しない |

20-2 利用する理由は、次のどちらですか。(該当項目全てチェック)

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| 1. 他の交通手段よりも早く移動できる | 2. 目的地に直接行ける |
| 3. 時間的制約によりタクシーしか利用できない | 4. 歩かなくて済む |
| 5. 移動時間を有効活用できる | 6. アプリで配車できる |
| 7. 多様な運賃支払方法がある | 8. 車内のタブレットで情報を入手できる |
| 9. 密にならない | 10. 自家用車などの交通手段がない、あるいは使えない |
| 11. 天気が悪いとき(雨天など)に使う | 12. その他 (_____) |

20-3 利用しない理由は、次のどちらですか。(該当項目全てチェック)

- | | | |
|-----------------|----------------------|-------------------|
| 1. 利用する必要がない | 2. 自家用車が使える | 3. 料金が高い |
| 4. すぐに手配できない | 5. 呼ぶのが面倒である | 6. 呼んでも配車に時間がかかる |
| 7. ルートの説明が面倒である | 8. 地域にタクシー会社がない、知らない | 9. 運転技術が不安 |
| 10. 料金が事前に分からない | 11. バリアフリーが進んでいない | 12. その他 (_____) |

※全員お答えください

外出するときのことを教えてください。

問 21 通勤・通学について、それぞれ次のどちらですか。（1項目につき1つだけチェック）

※鉄道を利用される方は、駅までの交通手段もご回答ください。

頻度 21-1	1. 毎日	2. 週5～6日	3. 週3～4日	4. 週1～2日	
	5. 月2～3日	6. 月1日以下	7. 通勤・通学の目的では外出しない		
	8. その他（ _____ ）				
コロナ 禍の影 響	21-2 新型コロナウイルスの影響で公共交通の利用に変化はありましたか。				
	1. そもそも利用していない	2. 全く利用しなくなった			
	3. 利用回数を減らした	4. 今までどおり利用している			
	5. 利用回数を増やした	6. 利用する公共交通を変更した			
	7. その他（ _____ ）		↳ コロナ前（ _____ ）→コロナ禍（ _____ ）に変更		
	21-3 今後、新型コロナウイルスの影響が少なくなった場合の公共交通の利用に変化はありますか。				
	1. 現状と同じ	2. 利用しない（移動する必要がなくなった）			
	3. 利用を増やす	4. 利用を減らす			
	5. コロナ前の公共交通利用に戻す	6. 利用する公共交通を変更する予定			
	7. その他（ _____ ）		↳ コロナ禍（ _____ ）→コロナ収束（ _____ ）に変更		
目的地行先 21-4	1. 広陵町内	2. 大和高田市	3. 橿原市	4. 奈良市	5. 大阪市
	6. 県内の市町村（ _____ 市・町・村）		7. 大阪市以外の県外（ _____ 市・町・村）		
主な 交通 手段 (行き) 21-5-1	1. 鉄道（21-5-2 乗車駅：1.大和高田駅 2.五位堂駅 3.箸尾駅 4.その他（ _____ ））				
	↓21-5-3 鉄道を利用される方は駅までの交通手段をご回答ください				
	1. 路線バス:奈良交通バス	2. 家族等の車で送迎	3. 徒歩		
	4. コミュニティバス:広陵元気号	5. タクシー	6. 自転車		
	7. 自分で車を運転	8. バイク	9. その他（ _____ ）		
	2. 路線バス:奈良交通バス	3. 家族等の車で送迎	4. 徒歩		
	5. コミュニティバス:広陵元気号	6. タクシー	7. 自転車		
	8. 自分で車を運転	9. バイク	10. その他（ _____ ）		
主な 交通 手段 (帰り) 21-6-1	0. 行きの交通手段と同じ				
	1. 鉄道（21-6-2 降車駅：1.大和高田駅 2.五位堂駅 3.箸尾駅 4.その他（ _____ ））				
	↓21-6-3 鉄道を利用される方は駅までの交通手段をご回答ください				
	1. 路線バス:奈良交通バス	2. 家族等の車で送迎	3. 徒歩		
	4. コミュニティバス:広陵元気号	5. タクシー	6. 自転車		
	7. 自分で車を運転	8. バイク	9. その他（ _____ ）		
	2. 路線バス:奈良交通バス	3. 家族等の車で送迎	4. 徒歩		
	5. コミュニティバス:広陵元気号	6. タクシー	7. 自転車		
	8. 自分で車を運転	9. バイク	10. その他（ _____ ）		

次ページ
問 22
へお進
みくだ
さい

問 22 買い物(食料品・日用品)について、それぞれ次のどちらですか。(1項目につき1つだけチェック)

※鉄道を利用される方は、駅までの交通手段もご回答ください。

頻度 22-1	1. 毎日 5. 月2～3日 8. その他 ()	2. 週5～6日 6. 月1日以下	3. 週3～4日	4. 週1～2日	7. 買い物の目的では外出しない
コロナ禍の影響	22-2 新型コロナウイルスの影響で公共交通の利用に変化はありましたか。 1. そもそも利用していない 2. 全く利用しなくなった 3. 利用回数を減らした 4. 今までどおり利用している 5. 利用回数を増やした 6. 利用する公共交通を変更した 7. その他 ()				
	22-3 今後、新型コロナウイルスの影響が少なくなった場合の公共交通の利用に変化はありますか。 1. 現状と同じ 2. 利用しない(移動する必要がなくなった) 3. 利用を増やす 4. 利用を減らす 5. コロナ前の公共交通利用に戻す 6. 利用する公共交通を変更する予定 7. その他 ()				
主な目的地・行先 22-4	1. 広陵町内 6. 県内の市町村 ()	2. 大和高田市	3. 橿原市	4. 奈良市	5. 大阪市 7. 大阪市以外の県外 ()
22-5	よく行くスーパーなどの名称 スーパー名 ()		ついでに寄ることが多い店舗などの名称 施設名 ()		
主な交通手段(行き) 22-6-1	1. 鉄道 (22-6-2 乗車駅: 1.大和高田駅 2.五位堂駅 3.箸尾駅 4.その他 ()) ↓22-6-3 鉄道を利用される方は駅までの交通手段をご回答ください 1. 路線バス:奈良交通バス 2. 家族等の車で送迎 3. 徒歩 4. コミュニティバス:広陵元気号 5. タクシー 6. 自転車 7. 自分で車を運転 8. バイク 9. その他 ()				
主な交通手段(帰り) 22-7-1	0. 行きの交通手段と同じ 1. 鉄道 (22-7-2 降車駅: 1.大和高田駅 2.五位堂駅 3.箸尾駅 4.その他 ()) ↓22-7-3 鉄道を利用される方は駅までの交通手段をご回答ください 1. 路線バス:奈良交通バス 2. 家族等の車で送迎 3. 徒歩 4. コミュニティバス:広陵元気号 5. タクシー 6. 自転車 7. 自分で車を運転 8. バイク 9. その他 ()				
	2. 路線バス:奈良交通バス 3. 家族等の車で送迎 4. 徒歩 5. コミュニティバス:広陵元気号 6. タクシー 7. 自転車 8. 自分で車を運転 9. バイク 10. その他 ()				

次ページ問23へお進みください

問 23 通院について、それぞれ次のどちらですか。(1項目につき1つだけチェック)

※鉄道を利用される方は、駅までの交通手段もご回答ください。

頻度 23-1	1. 毎日 5. 月2～3日 8. その他 ()	2. 週5～6日 6. 月1日以下	3. 週3～4日 7. 通院の目的では外出しない	4. 週1～2日
コロナ禍 の影響	23-2 新型コロナウイルスの影響で公共交通の利用に変化はありましたか。			
	1. そもそも利用していない 3. 利用回数を減らした 5. 利用回数を増やした 7. その他 ()			
	2. 全く利用しなくなった 4. 今までどおり利用している 6. 利用する公共交通を変更した ↓コロナ前 () → コロナ禍 () に変更			
	23-3 今後、新型コロナウイルスの影響が少なくなった場合の公共交通の利用に変化はありますか。			
	1. 現状と同じ 3. 利用を増やす 5. コロナ前の公共交通利用に戻す 7. その他 ()			
	2. 利用しない(移動する必要がなくなった) 4. 利用を減らす 6. 利用する公共交通を変更する予定 ↓コロナ禍 () → コロナ収束 () に変更			
主な目的地・行先 23-4	1. 広陵町内 6. 県内の市町村 (市・町・村)			
	2. 大和高田市 7. 大阪市以外の県外 (市・町・村)			
	23-5 よく行く病院などの名称 病院名 ()		ついでに寄ることが多い店舗などの名称 施設名 ()	
主な交通手段 (行き) 23-6-1	1. 鉄道 (23-6-2 乗車駅: 1.大和高田駅 2.五位堂駅 3.箸尾駅 4.その他 ())			
	↓23-6-3 鉄道を利用される方は駅までの交通手段をご回答ください			
	1. 路線バス:奈良交通バス 4. コミュニティバス:広陵元気号 7. 自分で車を運転			
	2. 家族等の車で送迎 5. タクシー 8. バイク			
	3. 徒歩 6. 自転車 9. その他 ()			
主な交通手段 (帰り) 23-7-1	0. 行きの交通手段と同じ			
	1. 鉄道 (23-7-2 降車駅: 1.大和高田駅 2.五位堂駅 3.箸尾駅 4.その他 ())			
	↓23-7-3 鉄道を利用される方は駅までの交通手段をご回答ください			
	1. 路線バス:奈良交通バス 4. コミュニティバス:広陵元気号 7. 自分で車を運転			
	2. 家族等の車で送迎 5. タクシー 8. バイク			
	3. 徒歩 6. 自転車 9. その他 ()			
	2. 路線バス:奈良交通バス 5. コミュニティバス:広陵元気号 8. 自分で車を運転			
	3. 家族等の車で送迎 6. タクシー 9. バイク			
	4. 徒歩 7. 自転車 10. その他 ()			

次ページ問 24 へお進みください

問 24 町内の公共施設について、直近1年間で利用した頻度や主な利用目的は、それぞれ次のどちらですか。(1項目につき1つだけチェック)

頻度 24-1	1. 毎日 5. 月2～3日 8. その他 ()	2. 週5～6日 6. 月1日以下	3. 週3～4日 7. 公共施設利用の目的では外出しない	4. 週1～2日
目的 24-2	1. 証明書発行 5. 公民館・体育館利用	2. 各種届出 6. 福祉利用(入浴など)	3. 各種申請 7. その他 ()	4. 各種相談
コロナ禍の影響	24-3 新型コロナウイルスの影響で公共交通の利用に変化はありましたか。			
	1. そもそも利用していない 3. 利用回数を減らした 5. 利用回数を増やした 7. その他 ()	2. 全く利用しなくなった 4. 今までどおり利用している 6. 利用する公共交通を変更した	↳ コロナ前 () → コロナ禍 () に変更 ↳ コロナ禍 () → コロナ収束 () に変更	
	24-4 今後、新型コロナウイルスの影響が少なくなった場合の公共交通の利用に変化はありますか。			
	1. 現状と同じ 3. 利用を増やす 5. コロナ前の公共交通利用に戻す 7. その他 ()	2. 利用しない(移動する必要がなくなった) 4. 利用を減らす 6. 利用する公共交通を変更する予定	↳ コロナ禍 () → コロナ収束 () に変更	
24-5 よく行く施設の名称 施設名 ()	ついでに寄ることが多い店舗などの名称 施設名 ()			
主な交通手段(行き) 24-6	1. 路線バス:奈良交通バス 4. コミュニティバス:広陵元気号 7. 自分で車を運転	2. 家族等の車で送迎 5. タクシー 8. バイク	3. 徒歩 6. 自転車 9. その他 ()	
主な交通手段(帰り) 24-7	1. 路線バス:奈良交通バス 4. コミュニティバス:広陵元気号 7. 自分で車を運転	2. 家族等の車で送迎 5. タクシー 8. バイク	3. 徒歩 6. 自転車 9. その他 ()	

次ページへお進みください

※全員お答えください

新たな公共交通について、教えてください。

バスの運行方法として、以下のような方法があります。

- ① 現在の奈良交通バスや広陵元気号と同じように、運行ルートと運行ダイヤが決まっている方法
- ② 予約によって自宅付近から目的地まで相乗りで運行する「デマンド型交通」（相乗りになりますが、タクシーのような運行方法になります。）
- ③ 住民や NPO などが運行主体となり、地域に合ったバスの運行や自家用車で送迎する「自家用有償旅客運送」（NPO 法人等が自家用車を用いて交通空白地や身体障がい者等を対象に提供する運行方法になります。）

○デマンド型交通について

上記②のデマンド型交通（予約型乗合のバスあるいはタクシー）は、次のような特徴があります。



(図出典：国土交通省)

- ① タクシーのように、電話等で予約して利用します。予約は 1 時間前まで等の制限があります。
- ② 複数の人の予約に対応して運行します。
- ③ 町内にたくさんのバス停を設置し、自宅付近のバス停から目的地（原則町内移動のみ）に乗車できます。
- ④ 運賃は、300 円から 500 円程度となります。

《メリット》
・自宅近くで乗車することができます。

《デメリット》
・予約の手間がかかります。
・複数の利用者を回って目的地に向かうので、乗車時間がやや長くなることがあります。

※上記は、あくまでイメージであり、様々な運行形態があります。

問 25 このようなデマンド型交通（予約型乗合バス・タクシー）を町内に導入した場合、あなたは利用したいと思いますか。（1つだけチェック）

問 25 | 1 | 2 | 3 | 4

1. 利用したい | 2. 利用しないと思う | 3. よく分からない | 4. 広陵元気号がこれに変わるなら利用する

↓ 問 25-3 へお進みください

25-1 問 25で「利用したい」と答えた方にお聞きます。デマンド型交通を導入した場合の広陵元気号の運行について教えてください。（1つだけチェック）

1. 広陵元気号の運行を続けてほしい | 2. 広陵元気号の運行を拡充してほしい
3. 広陵元気号の運行は縮小しても構わない | 4. 広陵元気号は廃止しても構わない
5. その他 ()

↓ 問 25-2 へお進みください

25-2 利用する予定の方にお聞きます。利用したい理由はなんですか。（1つだけチェック）

1. 便利そうだから | 2. 現状よりも早く移動できそうだから
3. 現在の広陵元気号のバス停が遠いから | 4. 荷物を持って歩くのが大変だから
5. その他 ()

↓ 次ページ自由記述へお進みください

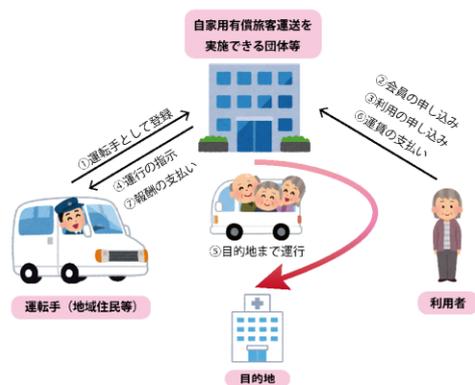
25-3 利用しない予定の方にお聞きます。利用したくない理由はなんですか。（該当項目全てチェック）

1. 現行の広陵元気号の方が良いから | 2. 他人と乗り合わせるのがいやだから
3. 他の公共交通(バス・タクシーなど)を利用すれば問題ない | 4. 乗車時間が不規則だから
5. 予約の手間が面倒だから | 6. 料金が高くなるから
7. 家族や知人が送迎してくれるから | 8. 既存の交通事業者(バス・タクシー)の経営圧迫になるから
9. 自家用車や自転車等で移動するので必要ない | 10. その他 ()

■ デマンド型交通についてご意見をお聞かせください。

○ 自家用有償旅客運送について

前述③自家用有償旅客運送は、次のような特徴があります。



バス・タクシー事業が成り立たない場合であって、地域における輸送手段の確保が必要な場合に、必要な安全上の措置をとった上で、自家用車を用いて提供する輸送サービスのことです。

運行については、地域住民で設立する NPO 法人等の他、市町村や社会福祉法人などが行いますが、車両の運転は地域住民の方が行う場合が多いですが、バス・タクシー事業者が運行管理や車両整備管理に協力する「事業者協力型自家用有償旅客運送」や、実際の運行を事業者に委託することもできます。

なお、運賃は、営利を目的としない妥当な範囲内となります。

(出典) 自家用有償旅客運送ハンドブック/国土交通省自動車局/令和2年11月改定

問 26 自家用有償旅客運送の制度を活用し、地域住民が運転者となり、地域で移動を支え合う仕組みの導入について、あなたのお考えに近いのは次のどちらですか。(1つだけチェック)

1. 移動の機会拡大となるため、積極的に利用したい
2. 移動の機会拡大となるため、地域で運行を実施したい
3. 近所付き合いのある人や知り合いの運転する車であれば、積極的に利用したい
4. 利用しやすければ、近所付き合いのない人や知らない人の運転する車であっても利用したい
5. 考え方には賛成するが、知らない人の運転する車に乗ることに抵抗がある
6. 考え方に賛成できない (理由: _____)
7. その他 (_____)

■ 自家用有償旅客運送についてご意見をお聞かせください。

※全員お答えください

広陵町の公共交通のあり方について、教えてください。

広陵町の公共交通の現状は、以下の通りとなっています。

(鉄道について)

年間の乗降客数は、

- ・五位堂駅は平成 22 年 492 万人から平成 30 年 522 万人と、近年増加傾向
- ・箸尾駅は平成 22 年 42 万人から平成 30 年 37 万人と、近年減少傾向
- ・大和高田駅は平成 22 年 334 万人から平成 30 年 302 万人と、近年減少傾向

(路線バスについて)

1 日当たりの利用者数は、

- ・町内から大和高田駅やイオンモール榎原へ接続している竹取公園東系統は平成 26 年 665 人から令和 2 年 492 人と、近年減少傾向

(竹取公園東系統は、平成 28 年に約 300 万円、令和 2 年では約 450 万円を町が運行費を補填し運行を維持)

- ・真美ヶ丘線・王寺五位堂線は平成 26 年 4,159 人から令和 2 年 3,455 人と、近年減少傾向

(コミュニティバスについて)

- ・年間の利用者は、平成 26 年 24,670 人から令和元年 47,168 人と、サービス開始以降増加

※令和元年 10 月の運行再編及びその後の新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響等により、令和 2 年は 30,317 人に減少

- ・令和 2 年度の運行経費は 5,074 万円、収支率 6.0%であり、町民一人当たりになると約 1,450 円の費用がかかっている計算

(タクシーについて)

- ・本町にタクシーの営業所はなく、利用のためには基本的に配車連絡が必要
- ・本町が属するタクシーの営業区域である西大和交通圏では、平成 26 年度 104 万人から令和元年度 83 万人と、近年減少傾向
- ・特に、令和 2 年度では 55.5 万人となり、大きく減少

問 27 公共交通の現状を踏まえ、これからの広陵町の公共交通のあり方について、あなたのお考えに近いのは次のどちらですか。普段利用している鉄道やバス・タクシーそれぞれのサービスの内容や、持続可能な公共交通のあり方等について教えてください。

(鉄道)

27-1【拡大してほしいサービス・現状のままでもよいサービス・縮小してもよいサービス内容について】※項目全てチェック

サービス内容	拡大	維持	縮小	サービス内容	拡大	維持	縮小
1. 運行便数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6. 車内の快適性（座席等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 始発時間	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7. 車内の快適性（Wi-Fi 整備等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 駅周辺の環境	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8. 終電（終発時間）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 駅構内の環境	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	9. 運行情報の広報・周知	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 乗り継ぎのしやすさ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	10. その他（ ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

27-2 【これからの鉄道のあり方について】※該当項目全てチェック

1. 利用する人が少ないなら、路線の廃止を行う
2. 住民一人ひとりが、「公共交通を維持する」意識を高め、積極的に利用する
3. 利用状況に応じて、運賃の適正化を図る
4. 利用状況に応じて、行政が運行に関する支援を行う
5. その他（ ）

1. 広陵町の公共交通に関する住民アンケートについて

(路線バス：奈良交通バス)

27-3

【拡大してほしいサービス・現状のままでよいサービス・縮小してもよいサービス内容について】※項目全てチェック

サービス内容	拡大	維持	縮小	サービス内容	拡大	維持	縮小
1. 運行便数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8. 車内の快適性（座席等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 始発時間	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	9. 車内の快適性（Wi-Fi 整備等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. バス停周辺の環境	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	10. 終電（終発時間）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 運行ルート	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	11. 乗り継ぎのしやすさ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 運行情報の広報・周知	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	12. 時刻表の分かりやすさ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 支払い方法（キャッシュレス等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	13. 乗車特典	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. その他（ _____ ）							

27-4 【これからの路線バスのあり方について】※該当項目全てチェック

1. 利用する人が少ないなら、路線の廃止を行う
2. 住民一人ひとりが、「公共交通を維持する」意識を高め、積極的に利用する
3. 利用状況に応じて、運賃の適正化を図る
4. 利用状況に応じて、行政が運行に関する支援を行う
5. その他（ _____ ）

(コミュニティバス：広陵元気号)

27-5

【拡大してほしいサービス・現状のままでよいサービス・縮小してもよいサービス内容について】※項目全てチェック

サービス内容	拡大	維持	縮小	サービス内容	拡大	維持	縮小
1. 運行便数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8. 車内の快適性（座席等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 始発時間	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	9. 車内の快適性（Wi-Fi 整備等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 終電（終発時間）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	10. バス停周辺の環境	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 運行情報の広報・周知	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	11. 乗り継ぎのしやすさ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 運行ルート	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	12. 時刻表の分かりやすさ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 支払い方法（キャッシュレス等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	13. 乗車特典	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. その他（ _____ ）							

27-6 【これからのコミュニティバスのあり方について】※該当項目全てチェック

1. 利用する人が少ないなら、路線の廃止を行う
2. 住民一人ひとりが、「公共交通を維持する」意識を高め、積極的に利用する
3. 利用状況に応じて、運賃の適正化を図る
4. 利用状況に応じて、行政が運行に関する支援を行う
5. その他（ _____ ）

1. 広陵町の公共交通に関する住民アンケートについて

(タクシー)

27-7

【拡大してほしいサービス・現状のままでよいサービス・縮小してもよいサービス内容について】※項目全てチェック

サービス内容	拡大	維持	縮小	サービス内容	拡大	維持	縮小
1. 配車までの時間	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5. 車内の快適性（座席等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 呼びやすさ（アプリとの連動）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6. 車内の快適性（Wi-Fi 整備等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 空車情報の広報・周知	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7. 乗車特典	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 支払い方法（キャッシュレス等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8. その他（_____）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

今後の公共交通を運行するにあたり、ワークショップ等でご意見を伺う場合があります。こちらについて承諾いただける方は、下記に情報を記載してください。

ご住所	
お名前	
電話番号	
Eメール	

以上でアンケートは終了になります。

最後に、地域公共交通に関するご意見がありましたら、ご記載いただけますと幸いです。

ご協力いただき、ありがとうございました。

ご記入いただきました本用紙は、返信用封筒（切手不要）に入れ、

12月3日（金）までに郵便ポストに投函してください。

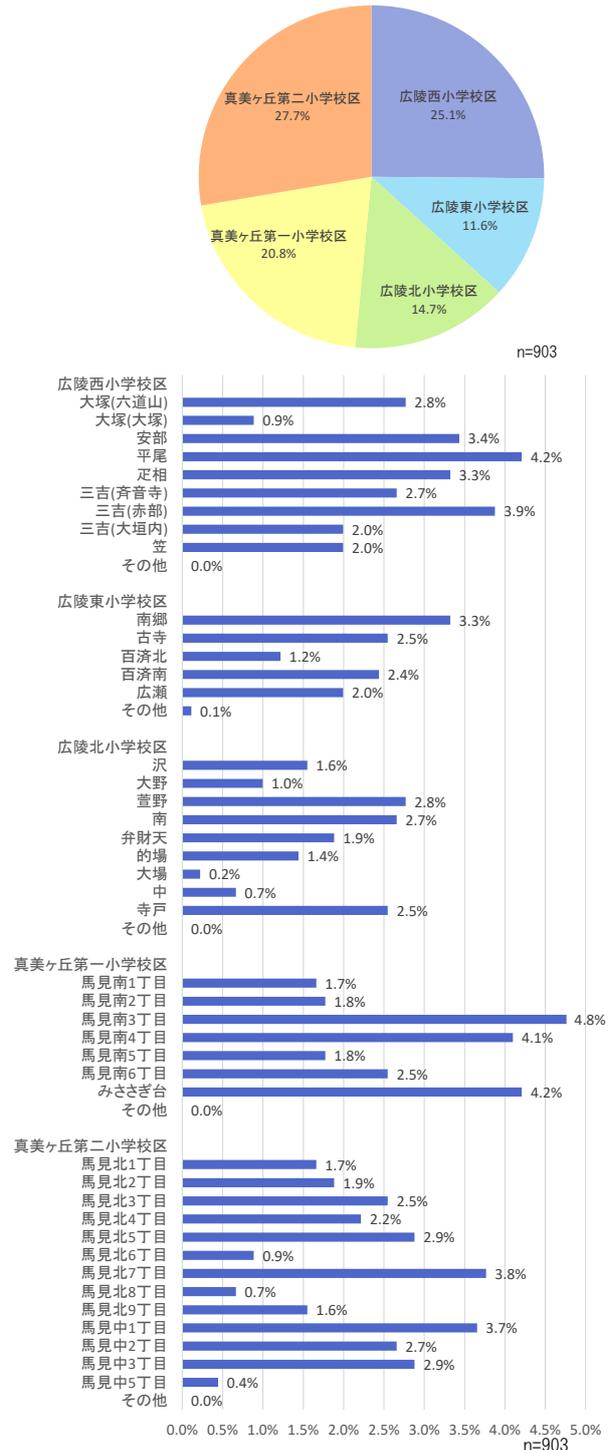
2. 個人属性

(1) 居住地区

問 1 現在、広陵町のどの地区にお住まいですか。(1つだけチェック)

回答者の居住地区は、「真美ヶ丘第二小学校区」が 27.7% で最も多く、次いで「広陵西小学校区」が 25.1%、「真美ヶ丘第一小学校区」が 20.8%、「広陵北小学校区」が 14.7%、「広陵東小学校区」が 11.6% という結果となりました。【広陵町地域公共交通計画（以下、計画書という。）P10】

	回答数	割合
広陵西小学校区	227	25.1%
大塚(六道山)	25	2.8%
大塚(大塚)	8	0.9%
安部	31	3.4%
平尾	38	4.2%
疋相	30	3.3%
三吉(斉音寺)	24	2.7%
三吉(赤部)	35	3.9%
三吉(大垣内)	18	2.0%
笠	18	2.0%
その他	0	0.0%
広陵東小学校区	105	11.6%
南郷	30	3.3%
古寺	23	2.5%
百済北	11	1.2%
百済南	22	2.4%
広瀬	18	2.0%
その他	1	0.1%
広陵北小学校区	133	14.7%
沢	14	1.6%
大野	9	1.0%
萱野	25	2.8%
南	24	2.7%
弁財天	17	1.9%
的場	13	1.4%
大場	2	0.2%
中	6	0.7%
寺戸	23	2.5%
その他	0	0.0%
真美ヶ丘第一小学校区	188	20.8%
馬見南1丁目	15	1.7%
馬見南2丁目	16	1.8%
馬見南3丁目	43	4.8%
馬見南4丁目	37	4.1%
馬見南5丁目	16	1.8%
馬見南6丁目	23	2.5%
みささぎ台	38	4.2%
その他	0	0.0%
真美ヶ丘第二小学校区	250	27.7%
馬見北1丁目	15	1.7%
馬見北2丁目	17	1.9%
馬見北3丁目	23	2.5%
馬見北4丁目	20	2.2%
馬見北5丁目	26	2.9%
馬見北6丁目	8	0.9%
馬見北7丁目	34	3.8%
馬見北8丁目	6	0.7%
馬見北9丁目	14	1.6%
馬見中1丁目	33	3.7%
馬見中2丁目	24	2.7%
馬見中3丁目	26	2.9%
馬見中5丁目	4	0.4%
その他	0	0.0%
合計	903	100.0%
回答者数	903	-
無回答	16	-



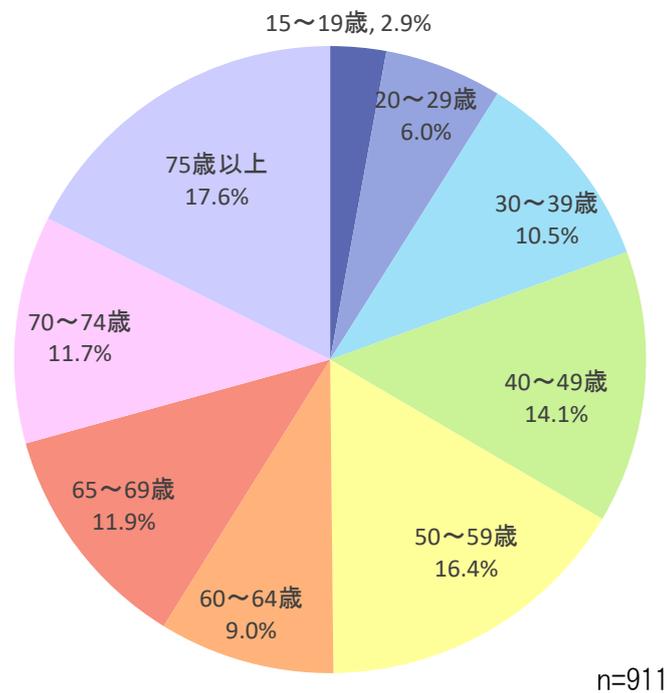
※集計締切後に1通届き、回収数にはカウントするが、自由意見のみの反映とした。

(2) 年齢階層

問 2 現在の年齢は、次のどちらですか。(1つだけチェック)

回答者の年齢階層は、「75歳以上」が17.6%と最も多く、次いで「50歳～59歳」が16.4%、「40歳～49歳」が14.1%と続いている一方で、「15歳～19歳」は2.9%、「20歳～29歳」は6.0%と30歳未満の若年層の回答率が低い結果となりました。【計画書 P10】

		回答数	割合
1	15～19歳	26	2.9%
2	20～29歳	55	6.0%
3	30～39歳	96	10.5%
4	40～49歳	128	14.1%
5	50～59歳	149	16.4%
6	60～64歳	82	9.0%
7	65～69歳	108	11.9%
8	70～74歳	107	11.7%
9	75歳以上	160	17.6%
合計		911	100.0%
回答者数		911	-
無回答		8	-

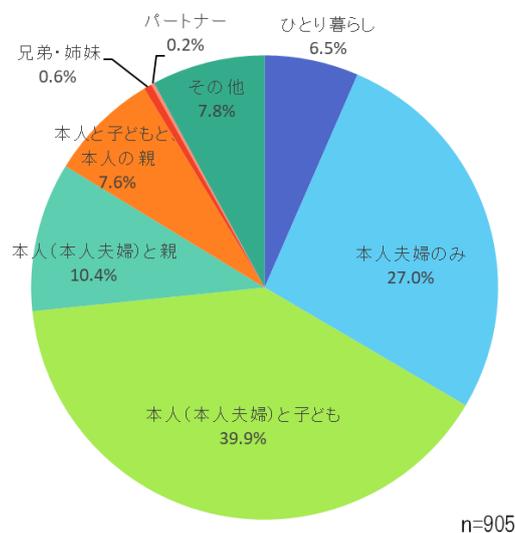


(3) 家族構成

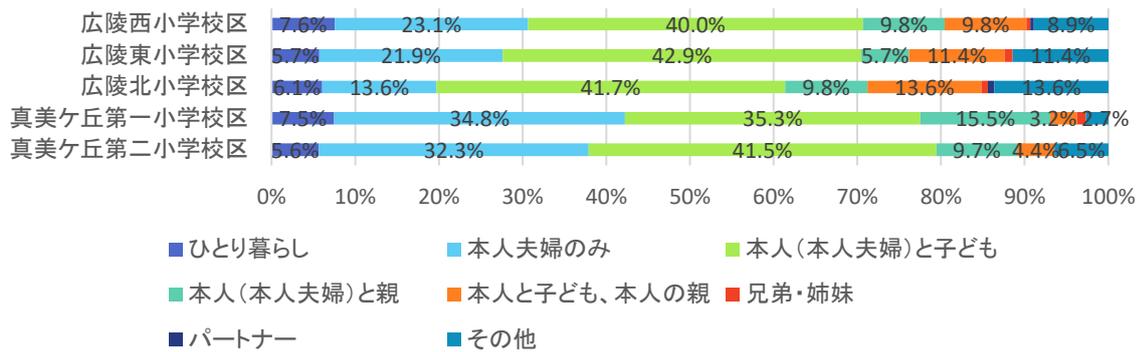
問3 あなた自身を含めた家族構成は、次のどちらですか。(1つだけチェック)

回答者の家族構成は、「本人（本人夫婦）と子ども」が39.9%と最も多く、「本人（本人夫婦）と親」が10.4%、「本人と子どもと本人の親」が7.6%と、50%以上が二世帯以上で同居している結果となりました。地域別にみると、「本人夫婦のみ」は真美ヶ丘第一小学校区で34.8%、真美ヶ丘第二小学校区で32.3%と多くなっています。また、「本人（本人夫婦）と親」は真美ヶ丘第一小学校区で15.5%と最も多くなっています。「本人と子ども、本人の親」など3世代家族は、広陵北小学校区で13.6%、広陵東小学校区で11.4%と多くなっています。【計画書 P10】

	回答数	割合
1 ひとり暮らし	59	6.5%
2 本人夫婦のみ	244	27.0%
3 本人（本人夫婦）と子ども	361	39.9%
4 本人（本人夫婦）と親	94	10.4%
5 本人と子どもと、本人の親	69	7.6%
6 兄弟・姉妹	5	0.6%
7 パートナー	2	0.2%
8 その他	71	7.8%
合計	905	100.0%
回答者数	905	-
無回答	14	-



地域×家族構成



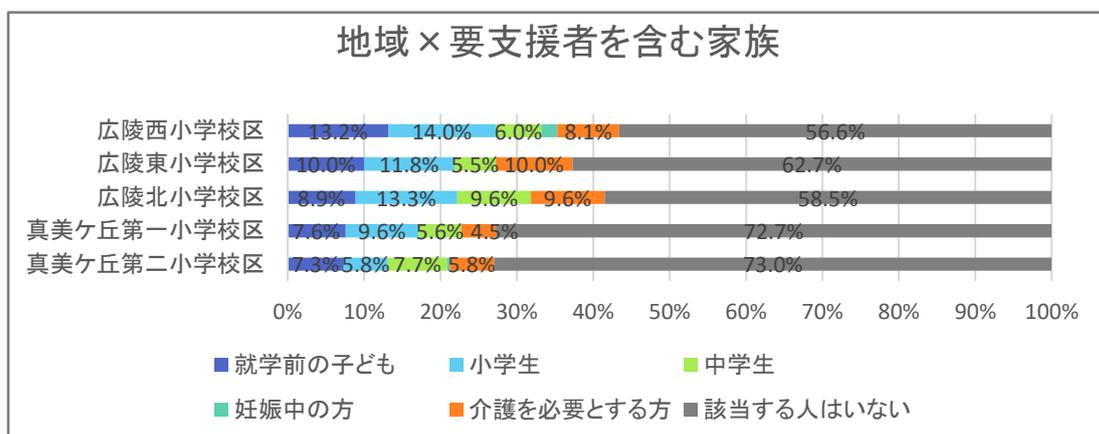
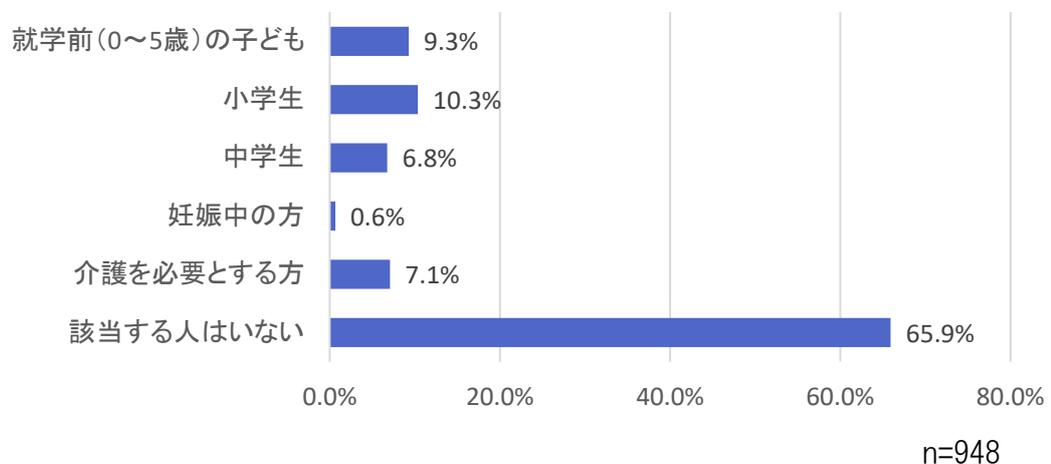
「その他」の内容	回答数
本人、親、兄弟・姉妹	12
本人夫婦、子ども、親	8
本人、子ども家族	6
本人夫婦、子ども、孫	5
本人夫婦、子ども夫婦、孫	4
本人、祖父母	2
本人、子ども夫婦、孫	2
本人、親、祖父母	2
本人、親、兄弟・姉妹、祖父母	2
本人、子ども、本人の親、兄弟・姉妹	1
本人夫婦、兄弟・姉妹	1
本人夫婦、子ども、孫、親	1
本人夫婦、子ども夫婦	1
本人夫婦、子ども家族	1
本人夫婦、孫	1
本人夫婦、孫夫婦、ひ孫	1
本人、子ども夫婦	1
本人、子ども、孫	1
本人、娘婿、孫	1
本人、孫、ひ孫	1
本人、親、兄弟・姉妹、祖父母、曾祖母	1
3人家族	1
3世代	1
8人	1
施設	1
(無回答)	12
合計	71

(4) 要介護者等の有無

問 4 現在、あなた又は同居する家族の中に、次の方はいますか。(該当項目全てチェック)

回答者の家族の中に、妊娠中の方や介護を必要とする方、15歳以下の子どもとの同居の有無について、「該当する人はいない」が65.9%と最も多いですが、「介護を必要とする方」が7.1%、「妊娠中の方」が0.6%と、移動に配慮が必要な方が一定数いる結果となりました。地域別にみると、「介護を必要とする方」を家族に含む地域は、広陵東小学校区で10.0%と最も多く、次いで広陵北小学校区で9.6%、広陵西小学校区で8.1%となっています。一方、「該当する人はいない」地域は、真美ヶ丘第二小学校区で73.0%、真美ヶ丘第一小学校区で72.7%と多くなっています。【計画書 P10】

	回答数	割合
1 就学前(0~5歳)の子ども	88	9.3%
2 小学生	98	10.3%
3 中学生	64	6.8%
4 妊娠中の方	6	0.6%
5 介護を必要とする方	67	7.1%
6 該当する人はいない	625	65.9%
合計	948	100.0%
回答者数	887	-
無回答	32	-

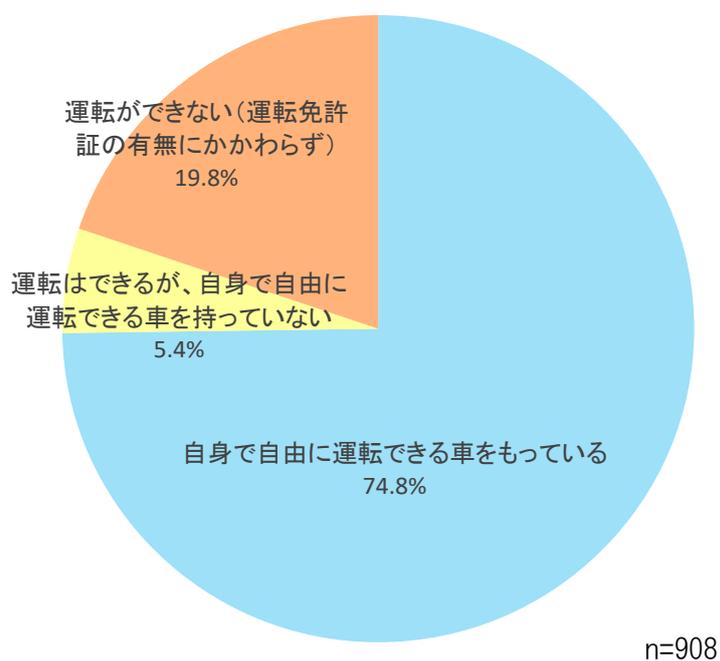


(5) 自家用車の保有

問 5 自家用車の保有等について、次のどちらですか。(1つだけチェック)

自家用車の保有について、「自身で自由に運転できる車をもっている」が74.8%と、回答者の中の車保有率が高い傾向にあることがわかりました。一方で、運転ができない（運転免許証の有無にかかわらず）割合は19.8%と自家用車以外の移動手段を必要としている人が一定数いることもわかりました。【計画書 P10】

		回答数	割合
1	自身で自由に運転できる車をもっている	679	74.8%
2	運転はできるが、自身で自由に運転できる車を持っていない	49	5.4%
3	運転ができない（運転免許証の有無にかかわらず）	180	19.8%
合計		908	100.0%
回答者数		908	-
無回答		11	-

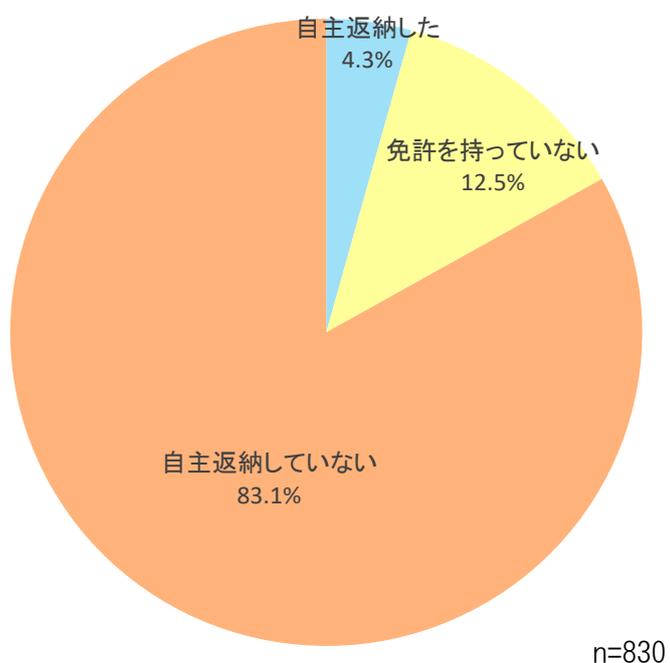


(6) 運転免許の自主返納

問 6 運転免許の自主返納について、次のどちらですか。(1つだけチェック)

運転免許の自主返納について、「自主返納していない」が 83.1%と最も多く、次いで「免許をもっていない」が 12.5%、「自主返納した」は 4.3%に留まっていることがわかりました。【計画書 P10】

		回答数	割合
1	自主返納した	36	4.3%
2	免許をもっていない	104	12.5%
3	自主返納していない	690	83.1%
合計		830	100.0%
回答者数		830	-
無回答		90	-

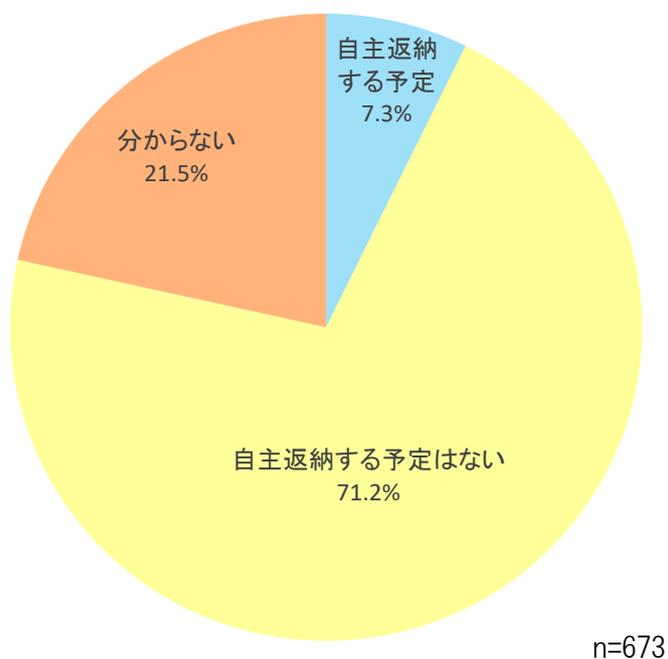


(7) 運転免許の自主返納予定

問 7 (自主返納していない方)運転免許の自主返納の予定について、次のどちらですか。(1つだけチェック)

運転免許の自主返納予定について、「自主返納する予定はない」が71.2%、次いで「分からない」が21.5%、「自主返納する予定」が7.3%と、免許返納率とともに返納予定とした方も割合が低い傾向にあることがわかりました。【計画書 P10】

	回答数	割合
1 自主返納する予定	49	7.3%
2 自主返納する予定はない	479	71.2%
3 分からない	145	21.5%
合計	673	100.0%
回答者数	673	-
無回答	17	-

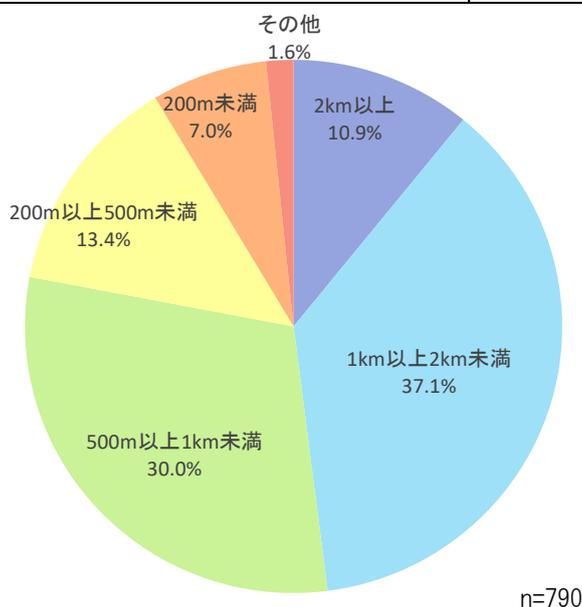


(8) 歩行可能距離

問 8 日常的に、目的地まで、どのぐらいの距離であれば歩こうと思えますか。(1つだけチェック)

日常的に歩こうと思える歩行可能距離について、「1km以上2km未満」の割合が37.1%と最も多く、次いで「500m以上1km未満」が30.0%であり、「その他」の意見を除くと、「2km未満」の回答が87.5%を占めました。【計画書 P10】

	回答数	割合
1 2km以上	86	10.9%
2 1km以上2km未満	293	37.1%
3 500m以上1km未満	237	30.0%
4 200m以上500m未満	106	13.4%
5 200m未満	55	7.0%
6 その他	13	1.6%
合計	790	100.0%
回答者数	790	-
無回答	129	-



「その他」の内容	回答数
歩けない	2
自転車使っています	1
毎日1時間位	1
無理です	1
車椅子生活の為歩行は困難。	1
現在は自転車にのれるが左記表示へは行けない。 歩行は無理、脊柱管狭窄症	1
体調などによる	1
足、こし痛み有り	1
荷物がなければ10km	1
荷物の有無によって異なる	1
(無回答)	2
合計	13

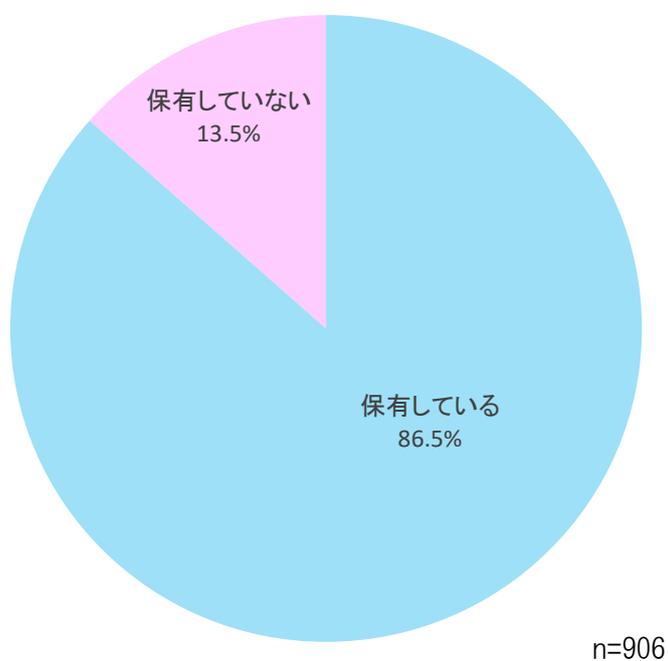
(9) スマートフォンの保有

問9 スマートフォンを保有していますか。(1つだけチェック)

スマートフォンの保有について、「保有している」が86.5%、「保有していない」が13.5%と、大多数の人がスマートフォンを保有していますが、一部の方は保有していないことがわかりました。

【計画書 P10】

		回答数	割合
1	保有している	784	86.5%
2	保有していない	122	13.5%
合計		906	100.0%
回答者数		906	-
無回答		13	-

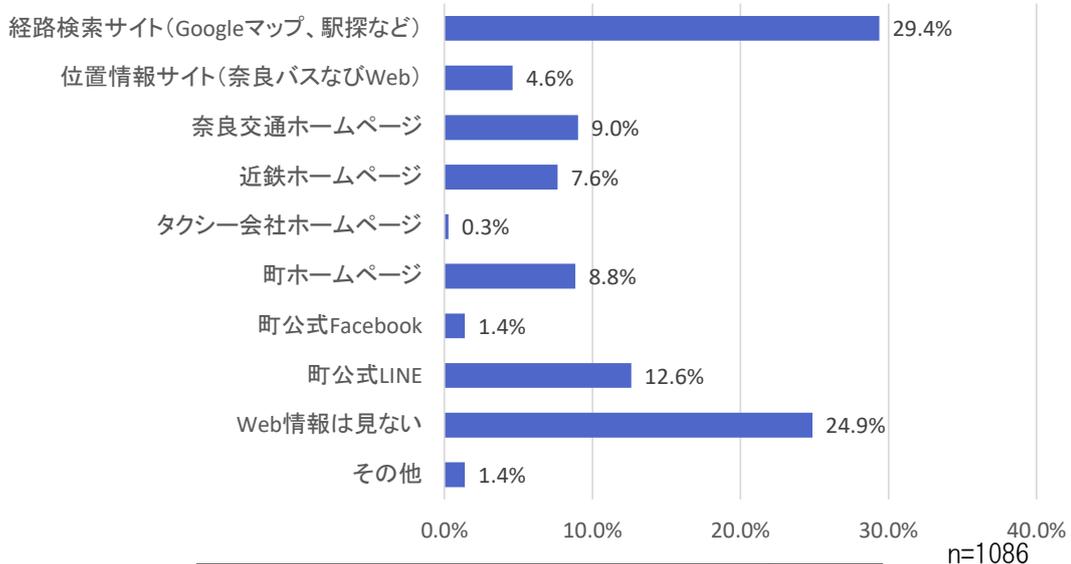


(10) スマートフォンによる Web 情報入手

問 10 スマートフォンで広陵町内を運行する公共交通の Web 情報等について、よく利用する情報は、次のうちどちらですか。(該当項目全てチェック)

スマートフォンによる公共交通の Web 情報入手について、「経路検索サイト」が 29.4%と最も多く、次いで「交通事業者ホームページ（各社合算）」が 16.9%（9.0%+7.6%+0.3%）となっています。一方で、「WEB 情報は見ない」と回答している方も 24.9%と回答者の 4 分の 1 程度を占める結果となりました。【計画書 P10】

	回答数	割合
1 経路検索サイト（Googleマップ、駅探など）	319	29.4%
2 位置情報サイト（奈良バスナビWeb）	50	4.6%
3 奈良交通ホームページ	98	9.0%
4 近鉄ホームページ	83	7.6%
5 タクシー会社ホームページ	3	0.3%
6 町ホームページ	96	8.8%
7 町公式Facebook	15	1.4%
8 町公式LINE	137	12.6%
9 Web情報は見ない	270	24.9%
10 その他	15	1.4%
合計	1086	100.0%
回答者数	761	-
無回答	23	-



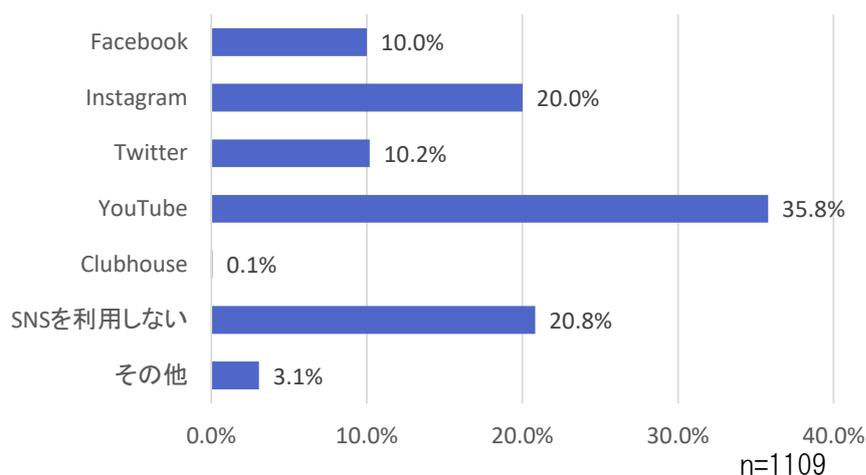
「その他」の内容	回答数
利用していない	5
スマホを使いこなせていない	3
殆んど利用していない	1
ジョルダン（乗換案内）	1
Webに情報があることを知らなかった	1
（無効票）	1
（無回答）	3
合計	15

(11) 普段よく使う SNS

問 11 普段よく使う SNS は、次のうちどちらですか。(該当項目全てチェック)

普段よく使う SNS について、利用される方の中で「YouTube」が 35.8%と最も多く、次いで「Instagram」が 20.0%、「Twitter」が 10.2%、「Facebook」が 10.0%という結果となりました。一方で SNS を利用しない方も 20.8%いるという結果となりました。【計画書 P11】

	回答数	割合
1 Facebook	111	10.0%
2 Instagram	222	20.0%
3 Twitter	113	10.2%
4 YouTube	397	35.8%
5 Clubhouse	1	0.1%
6 SNSを利用しない	231	20.8%
7 その他	34	3.1%
合計	1109	100.0%
回答者数	754	-
無回答	30	-



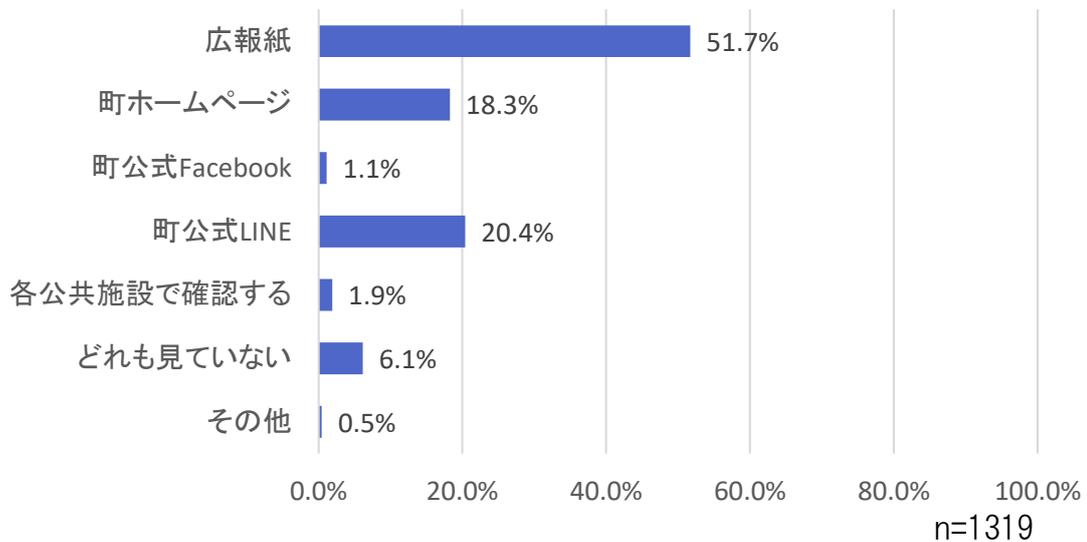
「その他」の内容	回答数
LINE	24
TikTok	1
blog	1
LINE, TikTok	1
SmartNews・LINE・weathernews・ジョルダン	1
内容が理解できていない	1
Google	1
LINEニュース	1
(無効票)	2
(無回答)	1
合計	34

(12) 行政情報等をチェックする媒体

問 12 行政情報などをチェックする媒体は、次のうちどちらですか。(該当項目全てチェック)

行政情報等をチェックする媒体について、「広報紙」が51.7%と最も多く、次いで「町公式LINE」が20.4%、「町ホームページ」が18.3%と、多様な媒体で町の情報をチェックしていることがわかりました。一方でどの媒体も見えていない方が6.1%であることがわかりました。【計画書 P11】

	回答数	割合
1 広報紙	682	51.7%
2 町ホームページ	241	18.3%
3 町公式Facebook	15	1.1%
4 町公式LINE	269	20.4%
5 各公共施設で確認する	25	1.9%
6 どれも見ていない	81	6.1%
7 その他	6	0.5%
合計	1319	100.0%
回答者数	893	-
無回答	26	-



「その他」の内容	回答数
家族	1
チェックする時間なし	1
パソコン	1
(無回答)	3
合計	6

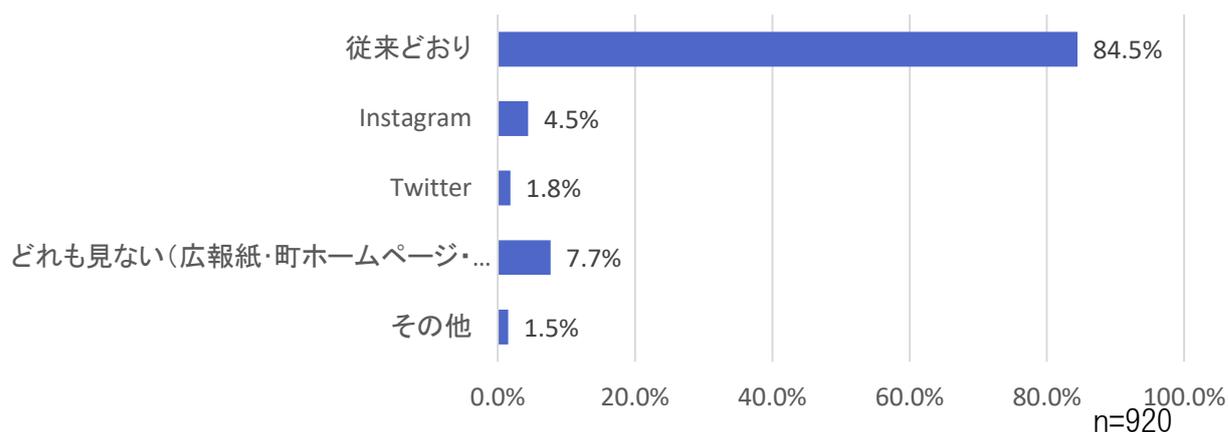
(13) 今後、行政情報等をチェックしたい媒体

問 13 今後、行政情報などをチェックしたい媒体は、次のうちどちらですか。(該当項目全てチェック)

今後、行政情報等をチェックしたい媒体について、「従来どおり」が 84.5%と最も多く、次いで「どれも見ない」が 7.7%、「Instagram」が 4.5%、「Twitter」が 1.8%という結果になりました。

【計画書 P11】

		回答数	割合
1	従来どおり	777	84.5%
2	Instagram	41	4.5%
3	Twitter	17	1.8%
4	どれも見ない(広報紙・町ホームページ・Facebook)	71	7.7%
5	その他	14	1.5%
合計		920	100.0%
回答者数		885	-
無回答		34	-



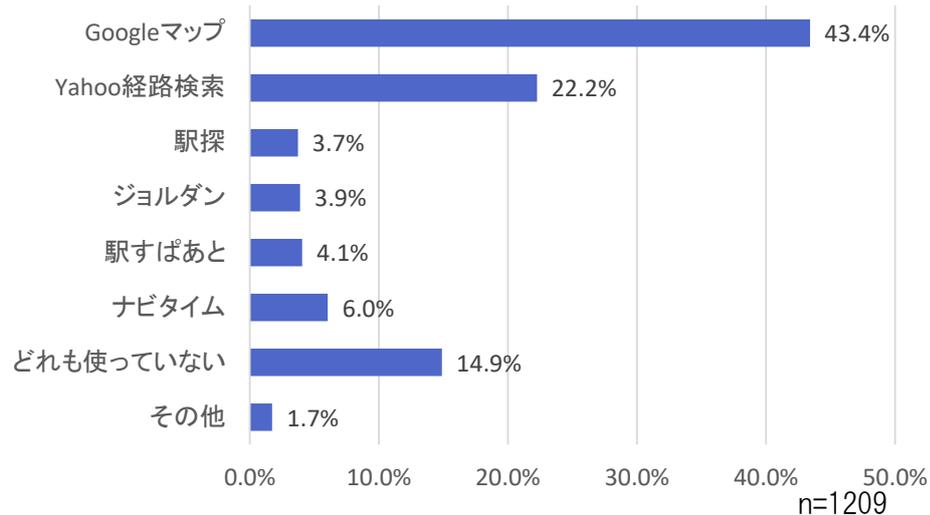
「その他」の内容	回答数
町公式LINE	6
家族に教えてもらう	2
LINEでのプッシュ型配信	1
スマホを使いこなせていない	1
マチイロアプリ	1
他の媒体が便利であれば利用したい	1
その時による	1
(無回答)	1
合計	14

(14) 経路検索を行う際に活用するサイト

問 14 経路検索を行う際に活用するサイトは、次のどちらですか。(該当項目全てチェック)

経路検索を行う際に活用するサイトについて、活用されているサイトの中で「Google マップ」が43.4%と最も多く、次いで「Yahoo 経路検索」が22.2%等、多様なサイトで経路検索をしていることがわかりました。一方でどれも使っていない方も14.9%いることがわかりました。【計画書 P11】

	回答数	割合
1 Googleマップ	525	43.4%
2 Yahoo経路検索	269	22.2%
3 駅探	45	3.7%
4 ジョルダン	47	3.9%
5 駅すばあと	49	4.1%
6 ナビタイム	73	6.0%
7 どれも使っていない	180	14.9%
8 その他	21	1.7%
合計	1209	100.0%
回答者数	875	-
無回答	44	-



「その他」の内容	回答数
乗換案内	6
Appleマップ	3
ナビウォーク	1
dmenu	1
地図アプリ	1
スマホ	1
乗換NAVITIME	1
元気号時刻表	1
スマホ内のマップ	1
スマホを使いこなせていない	1
地図帳	1
(無回答)	3
合計	21

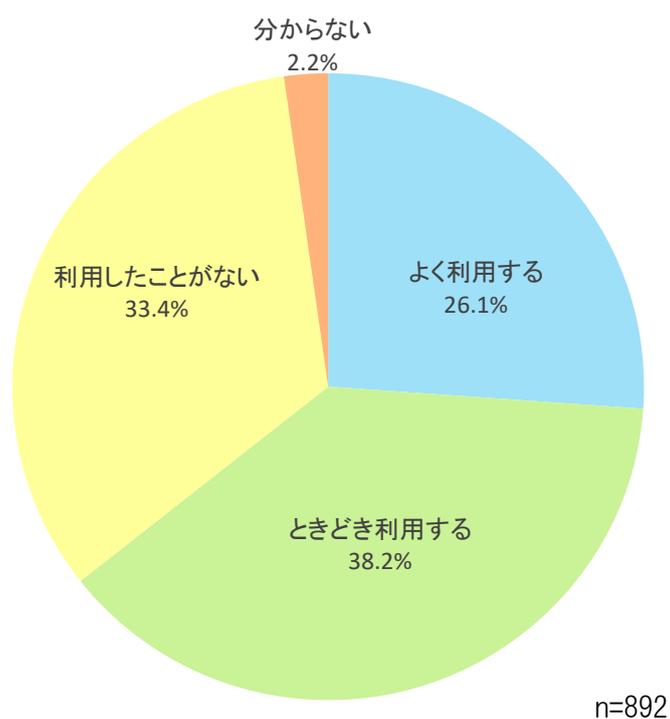
(15) 普段の買い物におけるネット通販等の利用

問 15 普段の買い物でネット通販等(楽天、アマゾン、ネットスーパーなど)を利用しますか。(1つだけチェック)

普段の買い物におけるネット通販等の利用について、「ときどき利用する」が 38.2%、次いで「よく利用する」が 26.1%と、60%以上の方がネット通販を利用している一方で、「利用したことがない」と回答した方が 33.4%となり、ネット通販を利用する人が半数以上占める結果となりました。

【計画書 P11】

	回答数	割合
1 よく利用する	233	26.1%
2 ときどき利用する	341	38.2%
3 利用したことがない	298	33.4%
4 分からない	20	2.2%
合計	892	100.0%
回答者数	892	-
無回答	27	-

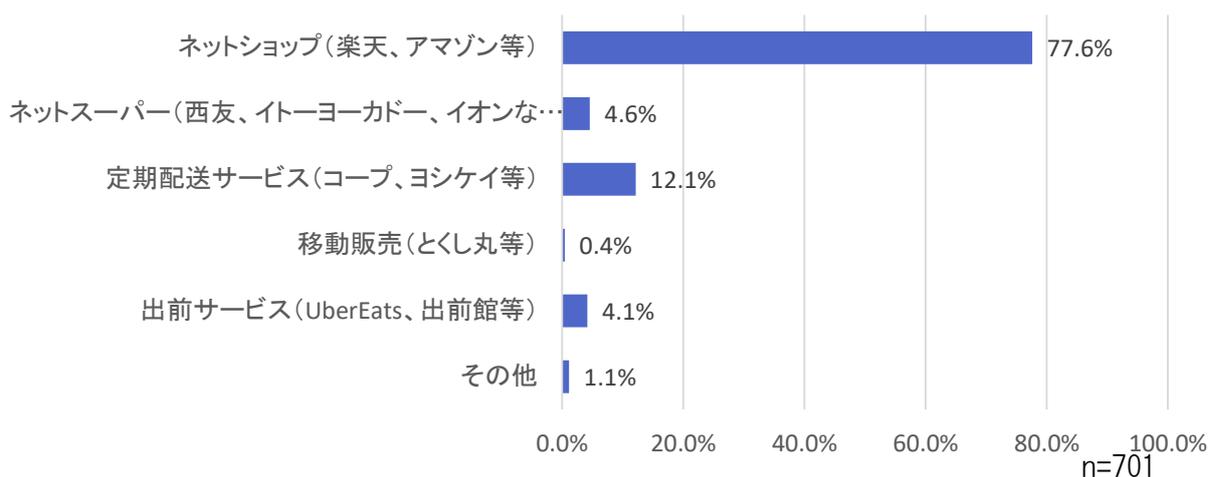


(16) ネット通販等の利用するサービス

問 16 ネット通販等について、利用するサービスは次のどちらですか。(該当項目全てチェック)

ネット通販等の利用するサービスについて、「ネットショップ」が77.6%と最も多く、次いで「定期配送サービス」が12.1%、「ネットスーパー」が4.6%、「出前サービス」が4.1%、「移動販売」が0.4%と、大多数の人がネット通販を利用していることがわかりました。【計画書 P11】

	回答数	割合
1 ネットショップ（楽天、アマゾン等）	544	77.6%
2 ネットスーパー（西友、イトーヨーカドー、イオンなどのネット販売）	32	4.6%
3 定期配送サービス（コープ、ヨシケイ等）	85	12.1%
4 移動販売（とくし丸等）	3	0.4%
5 出前サービス（UberEats、出前館等）	29	4.1%
6 その他	8	1.1%
合計	701	100.0%
回答者数	570	-
無回答	4	-



「その他」の内容	回答数
インナーの購入時	1
ジャパネット	1
メルカリ	1
外国論文の購入など	1
QVC	1
（無回答）	3
合計	8

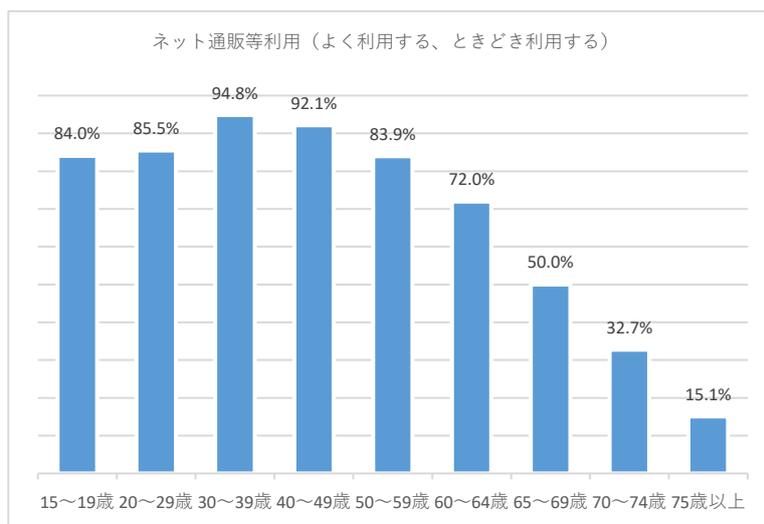
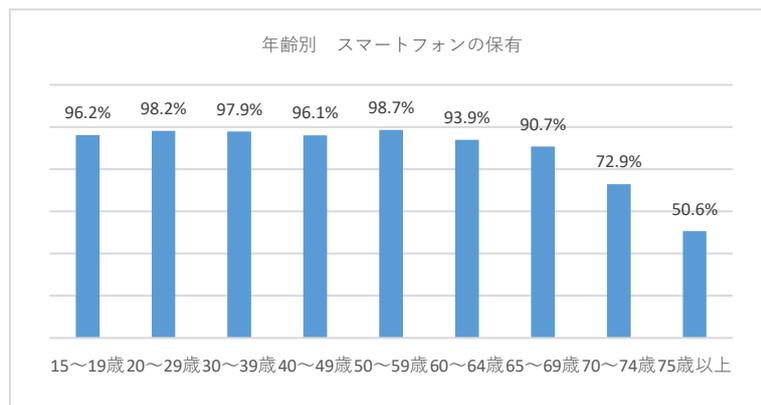
3. 個人属性に関する考察

(1) スマートフォンの保有状況

スマートフォンの保有割合は15歳～69歳までで90%以上、70～74歳で72.9%、75歳以上で50.6%となり、ほとんどの町民は保有していることから、今後、スマートフォンを活用した施策展開は有効であると考えられます。

ネット通販の利用についても15歳～59歳までで80%以上と高く、特に30歳～39歳の利用は94.8%となっており、時間的制約や価値観の変化により、ネット通販の利用をしていると考えられます。

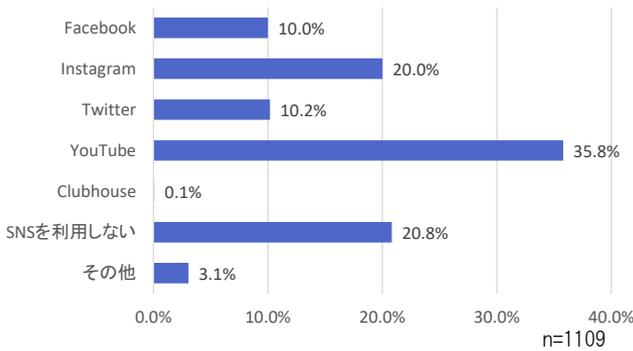
今後5年間で人口推計から65歳～74歳の人口が減少し、後期高齢者層が増加すると将来人口の推計がされています。新たに後期高齢者層へ移行する層については、スマートフォン保有率も高いため、スマートフォンを使った施策展開も有効であると考えられます。併せて、デジタルネイティブ世代については、時間制約等により、よりEC利用が見込まれることも考慮した施策展開が必要であると考えられます。【計画書 P12】



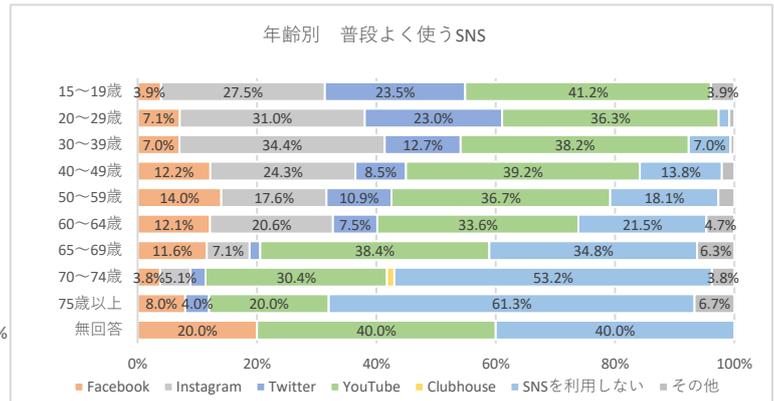
(2) 情報取得等の状況

普段よく使う SNS は「YouTube」が 35.8% となり、次いで「Instagram」が 20.0% となっていますが、「SNS を利用しない」も 20.8% となっています。(問 11)。

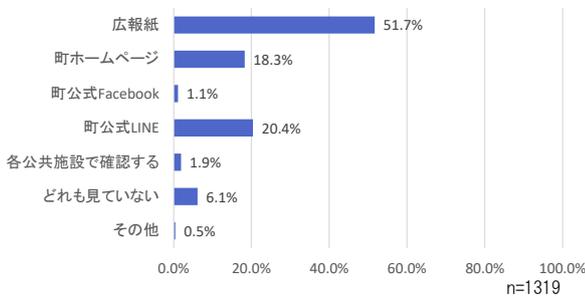
年齢別にみると、40 歳未満は「YouTube」、「Instagram」、「Twitter」の順に多く、40 歳～65 歳未満では「YouTube」、「Instagram」「Facebook」が多い結果となりました。【計画書 P12】



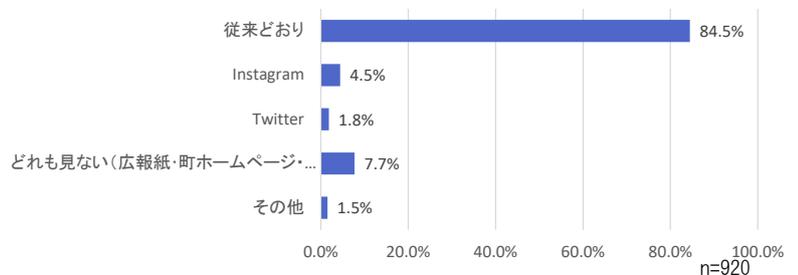
(問 11) 普段よく使う SNS (再掲)



町の行政情報は、「広報紙」が 51.7% を占めており、今後チェックしたい媒体も従来どおりが 84.5% となっています (問 12, 13)。【計画書 P12】



(問 12) 行政情報等をチェックする媒体 (再掲)

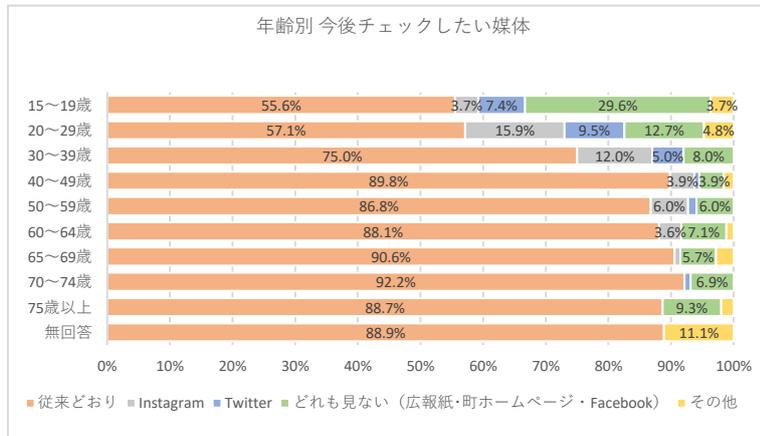
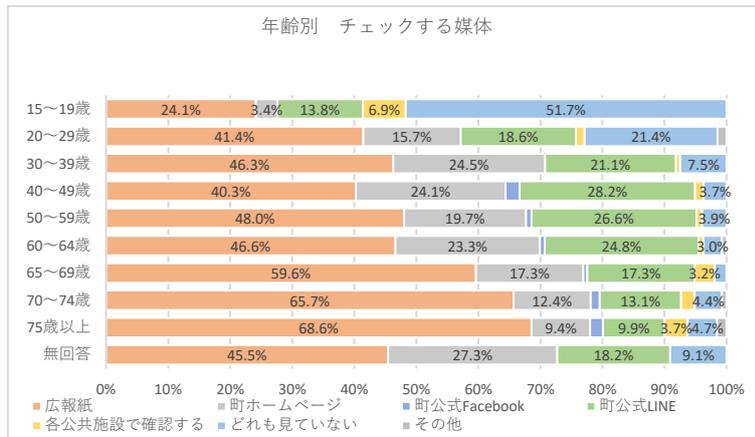


(問 13) 今後、行政情報等をチェックしたい媒体 (再掲)

行政情報などをチェックする媒体としては、どの年代でも町公式 LINE の利用がなされており、最も多い 40 歳代で 28.2%、最も少ない 75 歳以上で 9.9% となっています。

今後、行政情報などをチェックしたい媒体としては、どの年代においても従来どおりとする回答が多い一方、若い年代では「どれも見てない」とする回答が 15～19 歳で 29.6%、20 歳代で 12.7% となっています。

本町では、町ホームページに加えて町公式 LINE や Facebook ページ等でも行政情報を発信しています。今後は、スマートフォンや SNS の普及により、情報のデジタル化が進みます。このことから、毎月発行される「広報誌」に加え、町公式 LINE 等の継続的な活用や多様な手段での情報発信を促す必要があると考えられます。【計画書 P12】

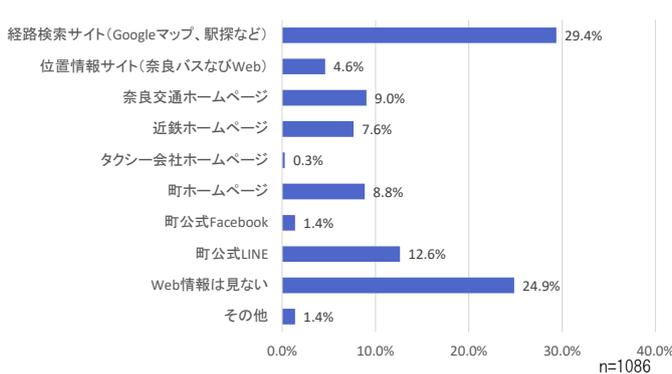


(3) 公共交通情報取得へのスマートフォン利用の状況

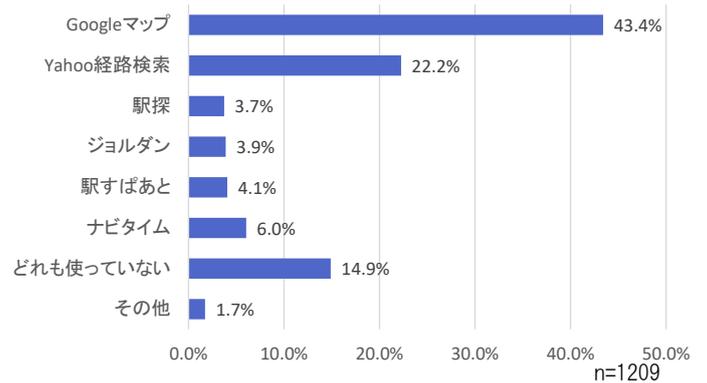
公共交通に関する Web 情報の利用は、「経路検索サイト」が 29.4%と最も多く、次いで「Web 情報は見ない」24.9%、「各移動サービス別（奈良交通・近鉄・タクシー会社）の HP」16.9%となっています。経路検索サイトでは、「Google マップ」が 43.4%、「Yahoo 経路検索」が 22.2%となっています（問 10, 14）。

スマートフォン等の普及により、経路検索サイトへの情報登録が必要であると考えます。

【計画書 P12】



(問 10) スマートフォンによる Web 情報入手 (再掲)

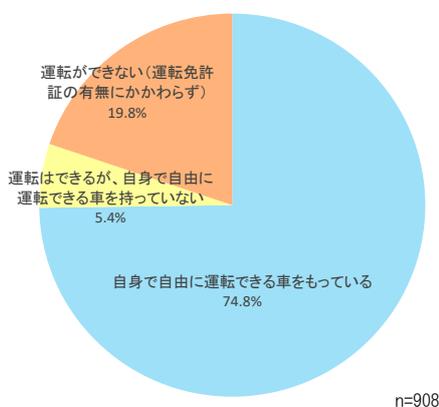


(問 14) 経路検索を行う際に活用するサイト (再掲)

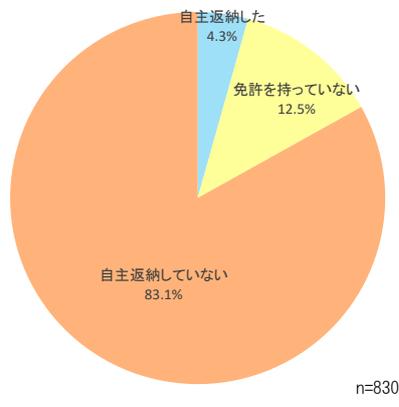
(4) 自家用車と運転免許自主返納の状況

自家用車を運転できる「自身で自由に運転できる車をもっている」人の割合は 74.8%と高く、自主返納についても、「自主返納していない」が 83.1%、今後「自主返納する予定はない」が 71.2%と、今後も免許を保有する意向の割合が非常に高くなっています（問 5, 6, 7）。

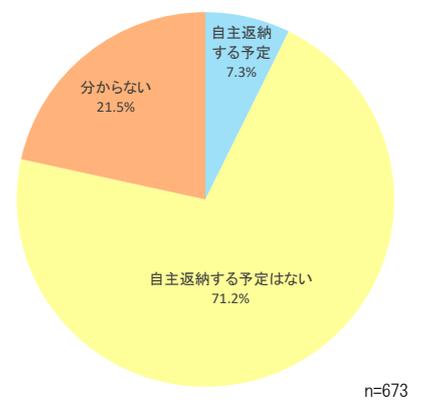
運転免許の自主返納を促進するためにも、返納後の移動手段となる公共交通の充実が必要と考えます。【計画書 P12】



(問 5) 自家用車の保有 (再掲)



(問 6) 運転免許の自主返納 (再掲)

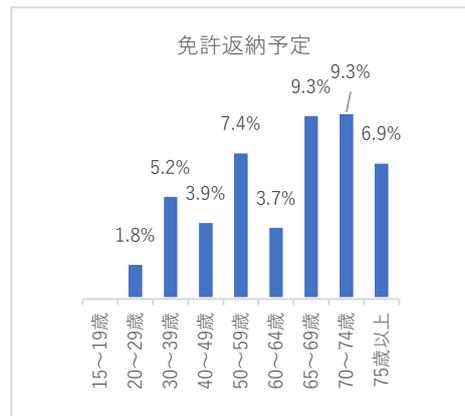


(問 7) 運転免許の自主返納予定 (再掲)

(5) 免許返納者及び免許返納予定者の状況

既に免許返納している方は高齢者ですが、持っていない方はどの年代にもおり、返納予定者については、65歳以上69歳以下で9.3%、70歳以上74歳以下で9.3%、75歳以上で6.9%と、高齢者で高い割合となっている他、30歳代で5.2%、50歳代で7.4%と、他の年代に比べると高くなっています。

免許返納後の移動手段について、既に返納されている方及び返納予定の方の公共交通に対する課題を抽出し施策を検討する必要があります。【計画書 P13】

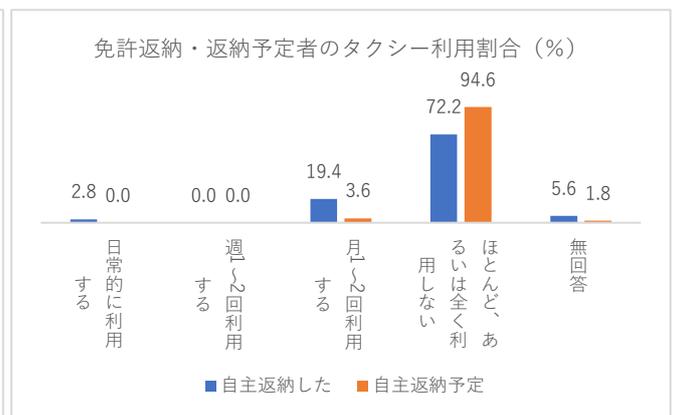
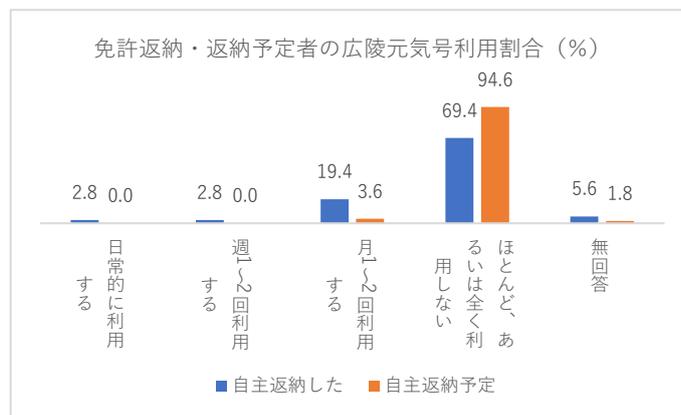
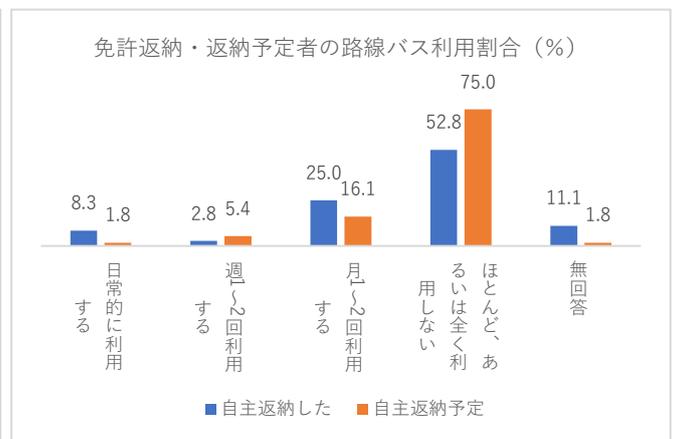
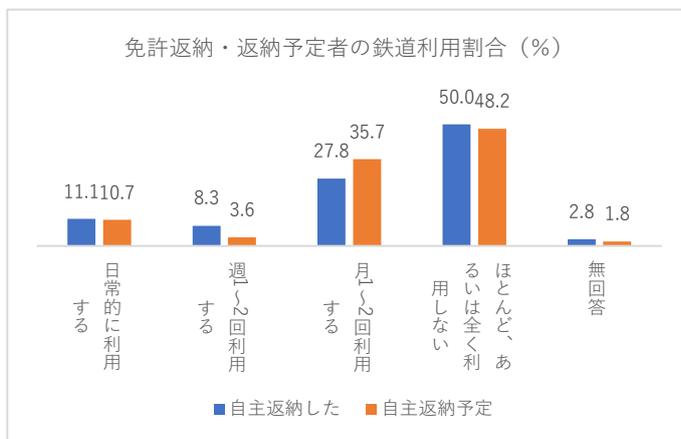


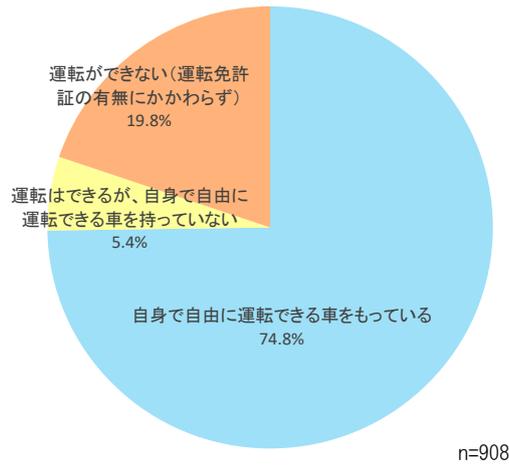
(6) 免許返納者及び免許返納予定者の公共交通の利用状況

すべての公共交通で共通して、免許返納者は公共交通を利用されていない方が多くを占めており、免許返納者の内、「鉄道を月1回以上利用する」が47.2%、「路線バスを月1回以上利用する」が36.1%、「広陵元気号を月1回以上利用する」が25.0%、「タクシーを月1回以上利用する」が22.2%となっています。免許返納後の移動手段として、公共交通の利用促進が望まれます。

免許返納予定者においては、広陵元気号及びタクシーの利用は特に少なく、「ほとんど、あるいは全く利用しない」が共に94.6%となっています。

「自身で自由に運転できる車をもっている」の割合が、全体の74.8%（問5）と高いことから、公共交通は移動の自由度が低いと思われるため使われないのではないかと考えられることから、公共交通の利便性を周知する取り組みが必要と考えられます。【計画書 P13】

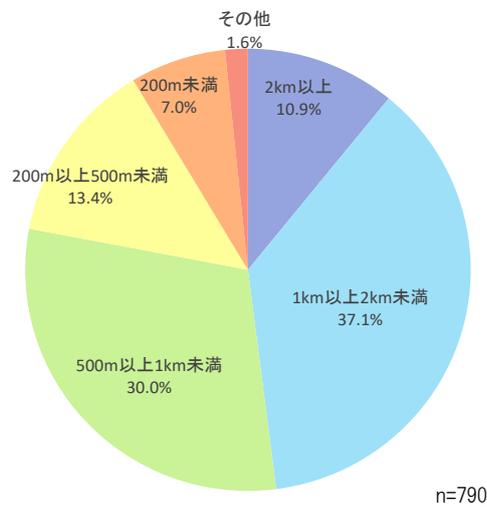




(問5) 自家用車の保有 (再掲)

免許返納者や免許を持っていない人は、公共交通の利用以外では、徒歩・自転車等の自分で行動が可能な人もいれば、家族の送迎によって移動が成立している人もいます。目的地までの歩行可能距離では、「1km以上2km未満」が37.1%、「500m以上1km未満」が30.0%となっており、これらの歩行可能距離を目安としてバス停の再配置を行う等の検討が必要であると考えられます。

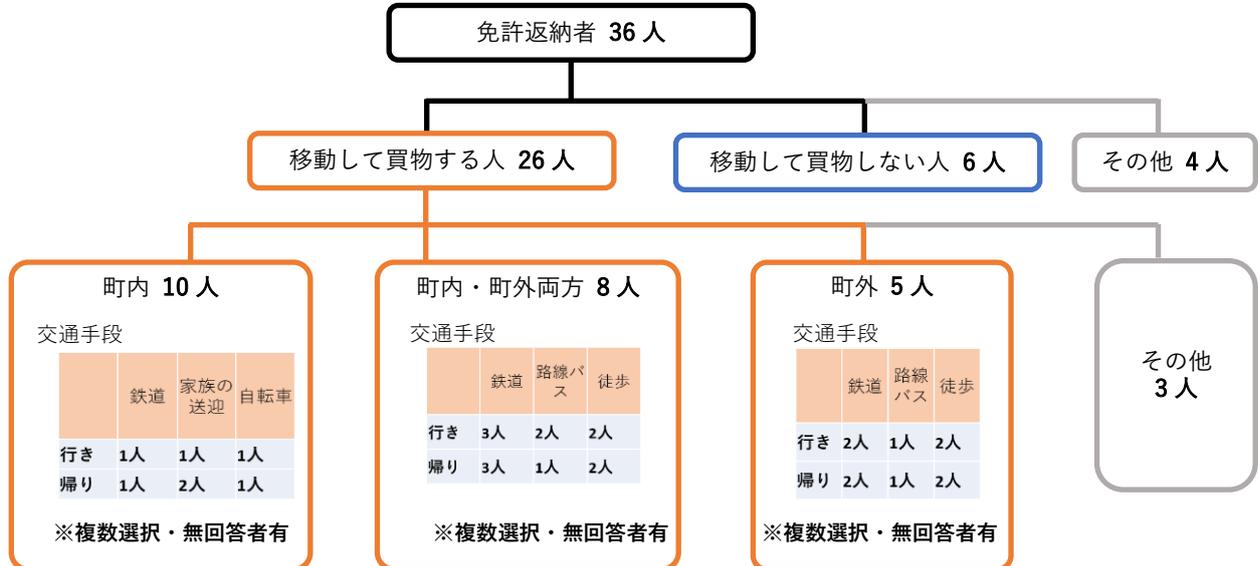
【計画書 P13】



(問8) 歩行可能距離 (再掲)

(7) 免許返納者の行動

サンプル数は少ないですが、免許返納者でも移動して買い物する人が7割強を占めており、家族の送迎に頼らず利用しやすい公共交通を提供する必要があると考えられます。【計画書 P13】



4. 公共交通全体の利用に関する考察

(1) 町民の移動状況

町民の移動状況として、各目的のために月2回以上外出する人は、「通勤・通学」が55.4%、「買い物」が87.0%であり、半数の人が各目的で外出しています（問21-1, 22-1）。

また、「通院」や「公共施設利用」については、月1回以下の頻度で外出する割合が「通院」で43.8%、「公共施設利用」で44.3%と、頻度は少ないものの多くの方が外出されています（問23-1, 24-1）。

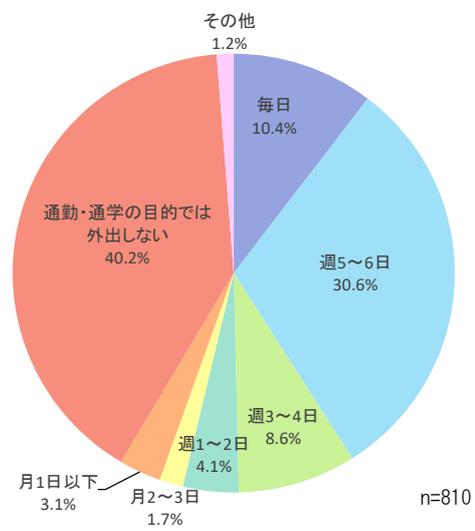
年齢別割合を見ると、15歳～29歳では「通勤通学」が15.4%、「通勤通学+買い物」が13.9%となっているなど、年齢によって目的は異なっています。通院については、75歳以上が21.4%を占めています。

通勤・通学や買い物、通院での外出が多いことから、これらに対応した移動手段の提供を続けていく必要があります。【計画書 P14】

問21-1 通勤・通学の頻度

回答者の通勤・通学の頻度は、「通勤・通学の目的では外出しない」の割合が40.2%と最も大きく、次いで「週5～6日」となっています。月2回以上外出する人は、10.4%+30.6%+8.6%+4.1%+1.7%で55.4%となっています。

	回答数	割合
1 毎日	84	10.4%
2 週5～6日	248	30.6%
3 週3～4日	70	8.6%
4 週1～2日	33	4.1%
5 月2～3日	14	1.7%
6 月1日以下	25	3.1%
7 通勤・通学の目的では外出しない	326	40.2%
8 その他	10	1.2%
合計	810	100.0%
回答者数	810	-
無回答	109	-



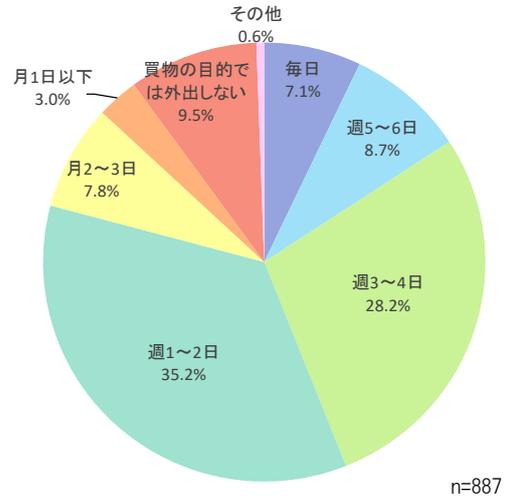
「その他」の内容	回答数
年1～2回	2
鉄道を利用する外出はしない	1
派遣で依頼があれば、不定期ですが最近はずゼロ	1
コロナが落ちたら電車利用したい	1
車でパートに行く	1
車通勤の為鉄道を利用しません。	1
(無回答)	3
合計	10

4. 公共交通全体の利用に関する考察

問 22-1 買物の頻度

回答者の買い物の頻度は、「週 1～2 日」の割合が 35.2%と最も大きく、次いで「週 3～4 日」となっています。月 2 回以上外出する人は、7.1%+8.7%+28.2%+35.2%+7.8%で 87.0%となっています。

	回答数	割合
1 毎日	63	7.1%
2 週5～6日	77	8.7%
3 週3～4日	250	28.2%
4 週1～2日	312	35.2%
5 月2～3日	69	7.8%
6 月1日以下	27	3.0%
7 買物の目的では外出しない	84	9.5%
8 その他	5	0.6%
合計	887	100.0%
回答者数	887	-
無回答	32	-



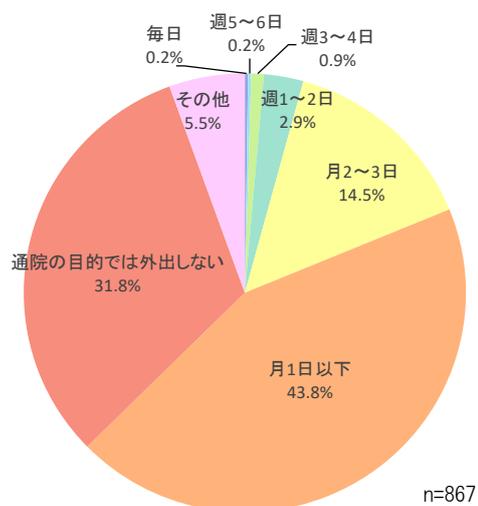
「その他」の内容	回答数
子供に連れていってもら	1
自営の為鉄道を利用しない。	1
買い物は、自転車で行く。	1
(無効票)	1
(無回答)	1
合計	5

4. 公共交通全体の利用に関する考察

問 23-1 通院の頻度

回答者の通院の頻度は、「月1日以下」の割合が43.8%と最も大きく、次いで「通院の目的では外出しない」となっています。月1回以上通院する割合は、62.6%となっています。

	回答数	割合
1 毎日	2	0.2%
2 週5～6日	2	0.2%
3 週3～4日	8	0.9%
4 週1～2日	25	2.9%
5 月2～3日	126	14.5%
6 月1日以下	380	43.8%
7 通院の目的では外出しない	276	31.8%
8 その他	48	5.5%
合計	867	100.0%
回答者数	867	-
無回答	52	-



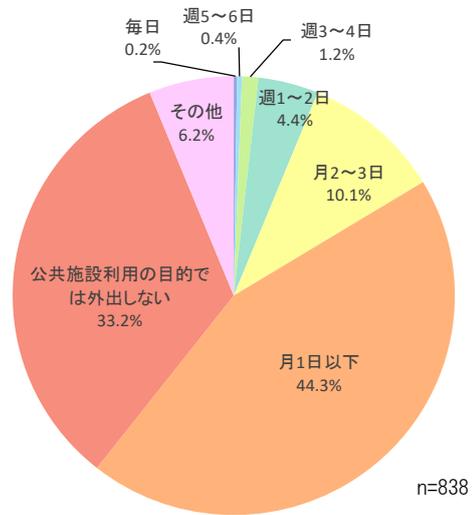
「その他」の内容	回答数
3カ月に1回	9
2カ月に1回	5
年に数回	2
月1回	2
半年に1回	2
ほとんどゼロ	1
検診などしか行かないので数か月に1回とかです。	1
42日に1回	1
時々	1
年に1回行くかどうか	1
年1回	1
風邪等に罹患しない限り通院しない	1
コロナ禍で通院を止めた。	1
年間4回ほど	1
月1～2回家族の通院付き添いとして自家用車で行く。	1
月1～2回	1
年1～2回	1
年3～4回	1
ケガや病気の時のみ	1
年に2～3回	1
花粉症の時期、急病の時	1
2週間に2回	1
2カ月に1回、2カ所	1
3カ月に1回、2カ所	1
(無回答)	9
合計	48

4. 公共交通全体の利用に関する考察

問 24-1 公共施設利用の頻度

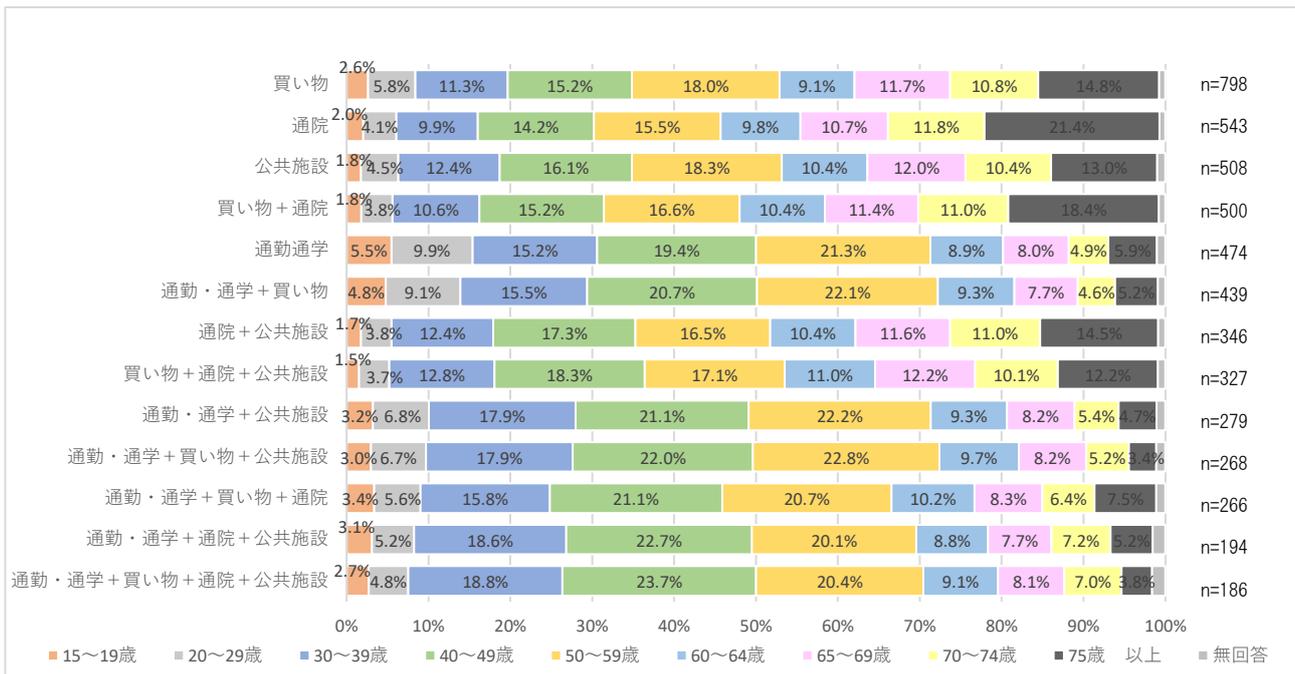
回答者の公共施設利用の頻度は、「月1日以下」の割合が44.3%と最も大きく、次いで「公共施設利用の目的では外出しない」となっています。

	回答数	割合
1 毎日	2	0.2%
2 週5~6日	3	0.4%
3 週3~4日	10	1.2%
4 週1~2日	37	4.4%
5 月2~3日	85	10.1%
6 月1日以下	371	44.3%
7 公共施設利用の目的では外出しない	278	33.2%
8 その他	52	6.2%
合計	838	100.0%
回答者数	838	-
無回答	81	-



「その他」の内容	回答数
必要なことがある時のみ	5
年2~3回	5
年1~2回	5
年1回	5
年2回	3
半年に1回	2
コロナワクチン接種	2
年に数回	2
2回	1
年3~4回	1
1回だけ	1
役場	1
役場、証明書など必要なとき コロナの予防接種	1
3カ月に1回	1
利用してない方が多い	1
(無回答)	16
合計	52

年齢別割合



(2) 公共交通の利用状況

公共交通の内、鉄道を除く公共交通はほとんど利用されていない状況です（「ほとんど、あるいはまったく利用しない」割合は、鉄道 56.6%、路線バス 79.2%、コミュニティバス 95.1%、タクシー 94.8%となっています。）。

通勤・通学では、「鉄道利用」が行き 43.2%・帰り 41.7%あり、「自分で車を運転」の行き 38.2%、帰り 37.4%に近い数値となっています。その他の目的での鉄道利用は「買い物」で行き 12.8%・帰り 12.1%、「通院」で行き 6.9%・帰り 7.0%と、通勤・通学に比べ低くなっています。

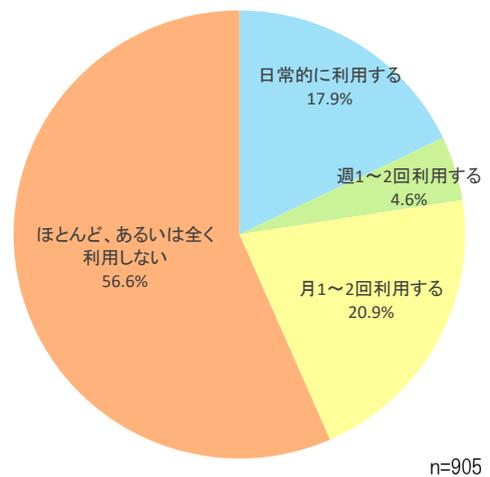
鉄道は、町外へ繋がる公共交通の基幹であり、特に通勤・通学の利用も多いため、町内の公共交通を接続することで、町内の公共交通の利用も促進することが期待できると考えられます。

【計画書 P14】

問 17-1 鉄道の利用について（1つだけチェック）

回答者の鉄道の利用については、「ほとんど、あるいは全く利用しない」の割合が 56.6%と最も大きく、次いで「月 1～2 回利用する」となっています。

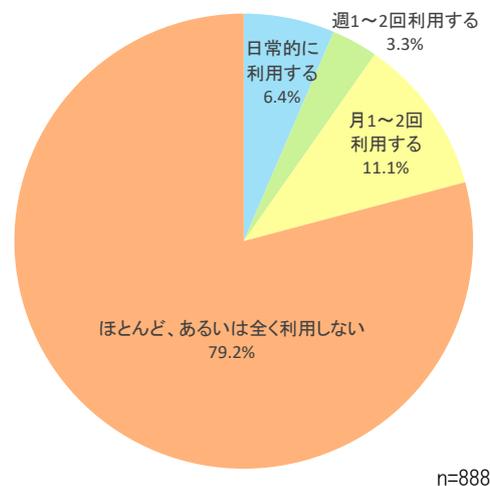
	回答数	割合
1 日常的に利用する	162	17.9%
2 週1～2回利用する	42	4.6%
3 月1～2回利用する	189	20.9%
4 ほとんど、あるいは全く利用しない	512	56.6%
合計	905	100.0%
回答者数	905	-
無回答	14	-



問 18-1 路線バス:奈良交通バスの利用について（1つだけチェック）

回答者の路線バスの利用については、「ほとんど、あるいは全く利用しない」の割合が 79.2%と最も大きく、次いで「月 1～2 回利用する」となっています。

	回答数	割合
1 日常的に利用する	57	6.4%
2 週1～2回利用する	29	3.3%
3 月1～2回利用する	99	11.1%
4 ほとんど、あるいは全く利用しない	703	79.2%
合計	888	100.0%
回答者数	888	-
無回答	31	-

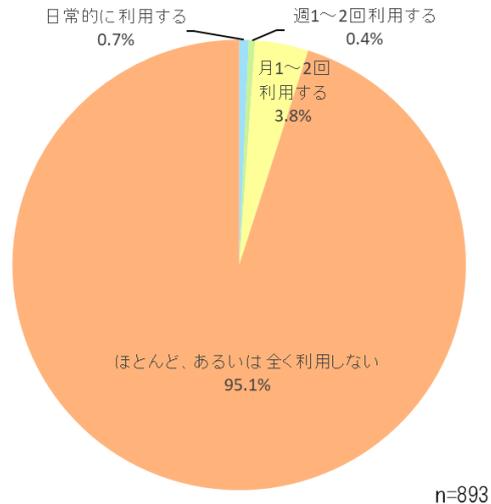


4. 公共交通全体の利用に関する考察

問 19-1 コミュニティバス:広陵元気号の利用について (1つだけチェック)

回答者の広陵元気号の利用については、「ほとんど、あるいは全く利用しない」の割合が 95.1%と最も大きく、次いで「月 1~2 回利用する」となっています。

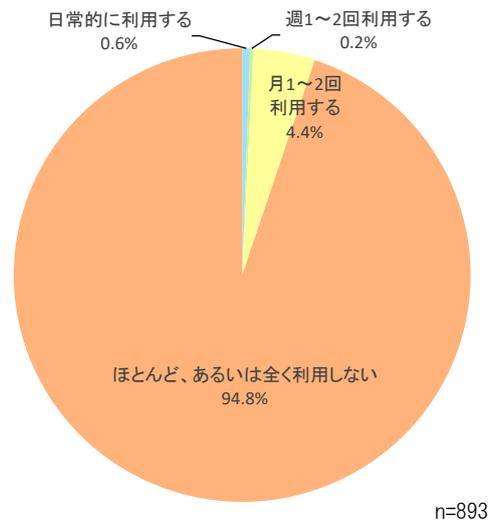
	回答数	割合
1 日常的に利用する	6	0.7%
2 週1~2回利用する	4	0.4%
3 月1~2回利用する	34	3.8%
4 ほとんど、あるいは全く利用しない	849	95.1%
合計	893	100.0%
回答者数	893	-
無回答	26	-



問 20-1 タクシーの利用について (1つだけチェック)

回答者のタクシーの利用については、「ほとんど、あるいは全く利用しない」の割合が 94.8%と最も大きく、次いで「月 1~2 回利用する」となっています。

	回答数	割合
1 日常的に利用する	5	0.6%
2 週1~2回利用する	2	0.2%
3 月1~2回利用する	39	4.4%
4 ほとんど、あるいは全く利用しない	847	94.8%
合計	893	100.0%
回答者数	893	-
無回答	26	-

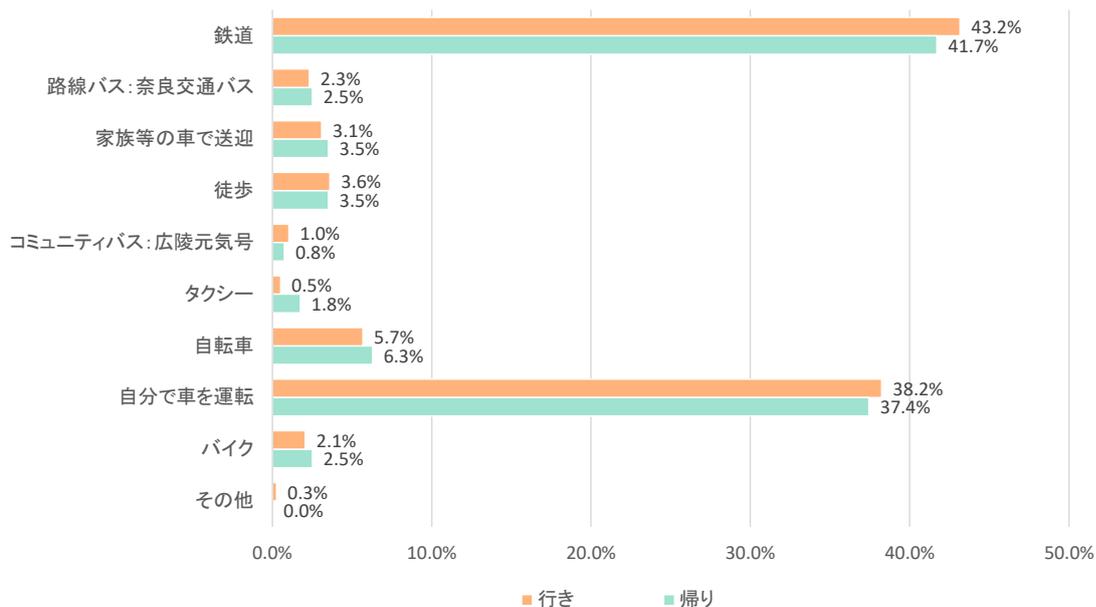


4. 公共交通全体の利用に関する考察

問 21-5-1、6-1 通勤・通学の主な交通手段

回答者の通勤・通学の主な交通手段は、「鉄道」の割合が行きは43.2%、帰りは41.7%と最も大きく、次いで「自分で車を運転」となっています。

		行き		帰り		行き・帰り 合計回答数
		回答数	割合	回答数	割合	
1	鉄道	167	43.2%	166	41.7%	333
2	路線バス：奈良交通バス	9	2.3%	10	2.5%	19
3	家族等の車で送迎	12	3.1%	14	3.5%	26
4	徒歩	14	3.6%	14	3.5%	28
5	コミュニティバス：広陵元気号	4	1.0%	3	0.8%	7
6	タクシー	2	0.5%	7	1.8%	9
7	自転車	22	5.7%	25	6.3%	47
8	自分で車を運転	148	38.2%	149	37.4%	297
9	バイク	8	2.1%	10	2.5%	18
10	その他	1	0.3%	0	0.0%	1
合計		387	100.0%	398	100.0%	785
回答者数		355	-	361	-	-
無回答		238	-	232	-	-



「 <行き> その他 」の内容	回答数
バイク	1
合計	1

4. 公共交通全体の利用に関する考察

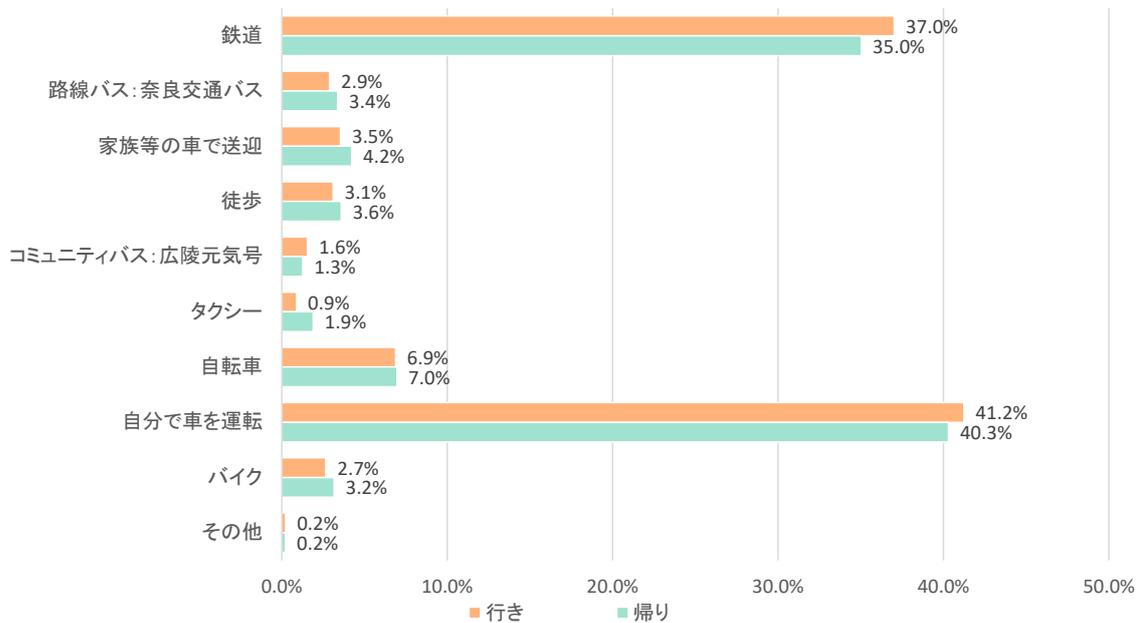
【参考】問 21-5-1、6-1 通勤・通学の主な交通手段 問 21-5-3、6-3*の回答を一部含めた集計

※問 21-1 頻度で、「7.通勤・通学の目的では外出しない」以外の回答者のみ

※問 21-5-1 主な交通手段（行き）無回答、問 21-5-2 鉄道（乗車駅）無回答、問 21-5-3 駅までの交通手段回答あり→問 21-5-1 主な交通手段（行き）回答へ変更

※問 21-6-1 主な交通手段（帰り）無回答、問 21-6-2 鉄道（降車駅）無回答、問 21-6-3 駅までの交通手段回答あり→問 21-6-1 主な交通手段（帰り）回答へ変更

	行き		帰り		行き・帰り 合計回答数
	回答数	割合	回答数	割合	
1 鉄道	167	37.0%	166	35.0%	333
2 路線バス：奈良交通バス	13	2.9%	16	3.4%	29
3 家族等の車で送迎	16	3.5%	20	4.2%	36
4 徒歩	14	3.1%	17	3.6%	31
5 コミュニティバス：広陵元気号	7	1.6%	6	1.3%	13
6 タクシー	4	0.9%	9	1.9%	13
7 自転車	31	6.9%	33	7.0%	64
8 自分で車を運転	186	41.2%	191	40.3%	377
9 バイク	12	2.7%	15	3.2%	27
10 その他	1	0.2%	1	0.2%	2
合計	451	100.0%	474	100.0%	925
回答者数	415	-	428	-	-
無回答	178	-	165	-	-

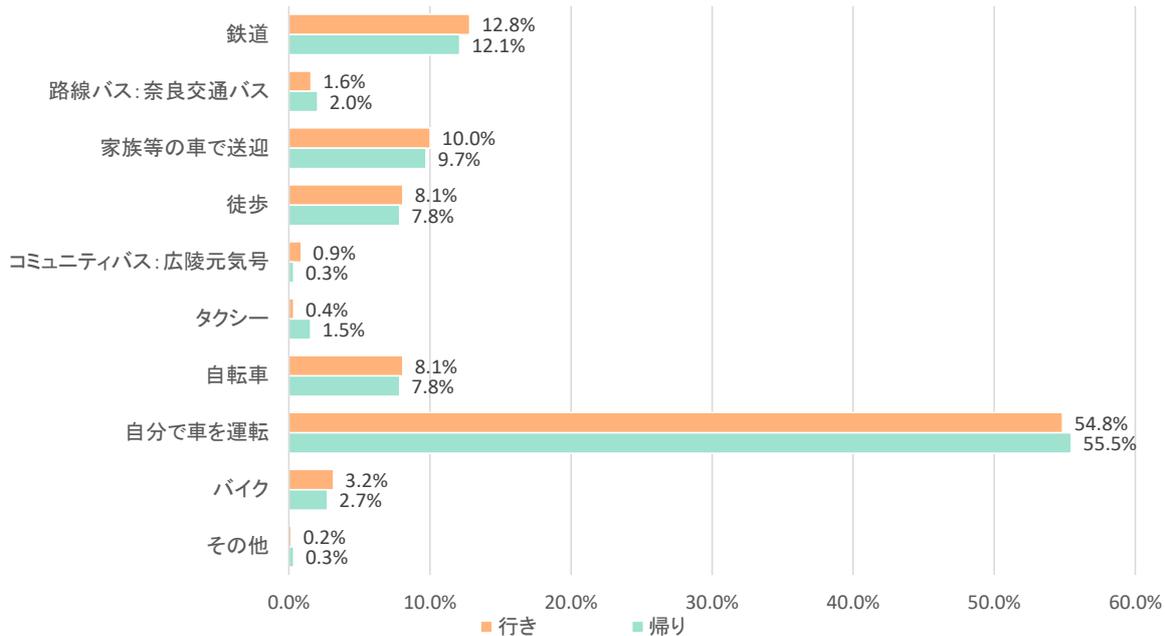


4. 公共交通全体の利用に関する考察

問 22-6-1、7-1 買い物の主な交通手段

回答者の買い物の主な交通手段は、「自分で車を運転」の割合が行きは54.8%、帰りは55.5%と最も大きく、次いで「鉄道」となっています。

		行き		帰り		行き・帰り 合計回答数
		回答数	割合	回答数	割合	
1	鉄道	73	12.8%	71	12.1%	144
2	路線バス：奈良交通バス	9	1.6%	12	2.0%	21
3	家族等の車で送迎	57	10.0%	57	9.7%	114
4	徒歩	46	8.1%	46	7.8%	92
5	コミュニティバス：広陵元気号	5	0.9%	2	0.3%	7
6	タクシー	2	0.4%	9	1.5%	11
7	自転車	46	8.1%	46	7.8%	92
8	自分で車を運転	312	54.8%	325	55.5%	637
9	バイク	18	3.2%	16	2.7%	34
10	その他	1	0.2%	2	0.3%	3
合計		569	100.0%	586	100.0%	1155
回答者数		493	-	504	-	-
無回答		342	-	331	-	-



「 <行き> その他 」 の内容	回答数
原動機付自転車1種 (50cc)	1
合計	1

「 <帰り> その他 」 の内容	回答数
体調が悪く自分では出来ません。	1
(無回答)	1
合計	2

4. 公共交通全体の利用に関する考察

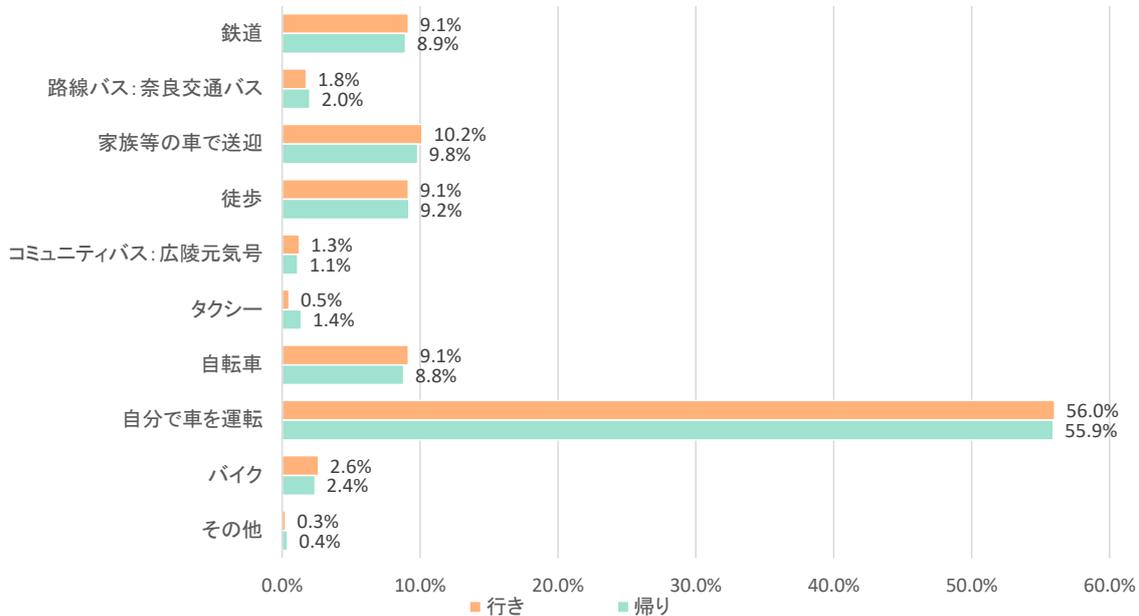
【参考】問 22-6-1、7-1 買い物の主な交通手段 問 22-6-3、7-3*の回答を一部含めた集計

※問 22-1 頻度で「7.買物の目的では外出しない」以外の回答者のみ

※問 22-6-1 主な交通手段（行き）無回答、問 22-6-2 鉄道（乗車駅）無回答、問 22-6-3 駅までの交通手段回答あり→問 22-6-1 主な交通手段（行き）回答へ変更

※問 22-7-1 主な交通手段（帰り）無回答、問 22-7-2 鉄道（降車駅）無回答、問 22-7-3 駅までの交通手段回答あり→問 22-7-1 主な交通手段（帰り）回答へ変更

	行き		帰り		行き・帰り 合計回答数
	回答数	割合	回答数	割合	
1 鉄道	73	9.1%	71	8.9%	144
2 路線バス：奈良交通バス	14	1.8%	16	2.0%	30
3 家族等の車で送迎	81	10.2%	78	9.8%	159
4 徒歩	73	9.1%	73	9.2%	146
5 コミュニティバス：広陵元気号	10	1.3%	9	1.1%	19
6 タクシー	4	0.5%	11	1.4%	15
7 自転車	73	9.1%	70	8.8%	143
8 自分で車を運転	447	56.0%	444	55.9%	891
9 バイク	21	2.6%	19	2.4%	40
10 その他	2	0.3%	3	0.4%	5
合計	798	100.0%	794	100.0%	1592
回答者数	690	-	684	-	-
無回答	145	-	151	-	-

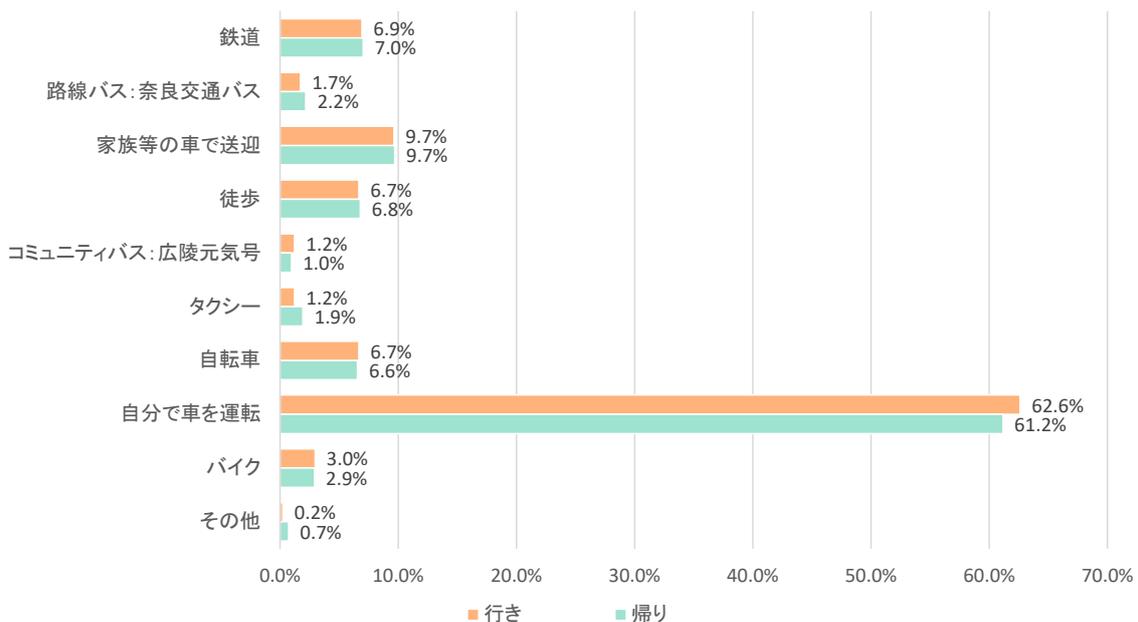


4. 公共交通全体の利用に関する考察

問 23-6-1、7-1 通院の主な交通手段

回答者の通院の主な交通手段は、「自分で車を運転」の割合が行きは62.6%、帰りは61.2%と最も大きく、次いで共に「家族等の車で送迎」となっています。

		行き		帰り		行き・帰り 合計回答数
		回答数	割合	回答数	割合	
1	鉄道	28	6.9%	29	7.0%	57
2	路線バス：奈良交通バス	7	1.7%	9	2.2%	16
3	家族等の車で送迎	39	9.7%	40	9.7%	79
4	徒歩	27	6.7%	28	6.8%	55
5	コミュニティバス：広陵元気号	5	1.2%	4	1.0%	9
6	タクシー	5	1.2%	8	1.9%	13
7	自転車	27	6.7%	27	6.6%	54
8	自分で車を運転	253	62.6%	252	61.2%	505
9	バイク	12	3.0%	12	2.9%	24
10	その他	1	0.2%	3	0.7%	4
合計		404	100.0%	412	100.0%	816
回答者数		368	-	370	-	-
無回答		275	-	273	-	-



「 <行き> その他 」 の内容	回答数
原付1種50cc	1
合計	1

「 <帰り> その他 」 の内容	回答数
原付1種50cc	1
近鉄	1
(無回答)	1
合計	3

4. 公共交通全体の利用に関する考察

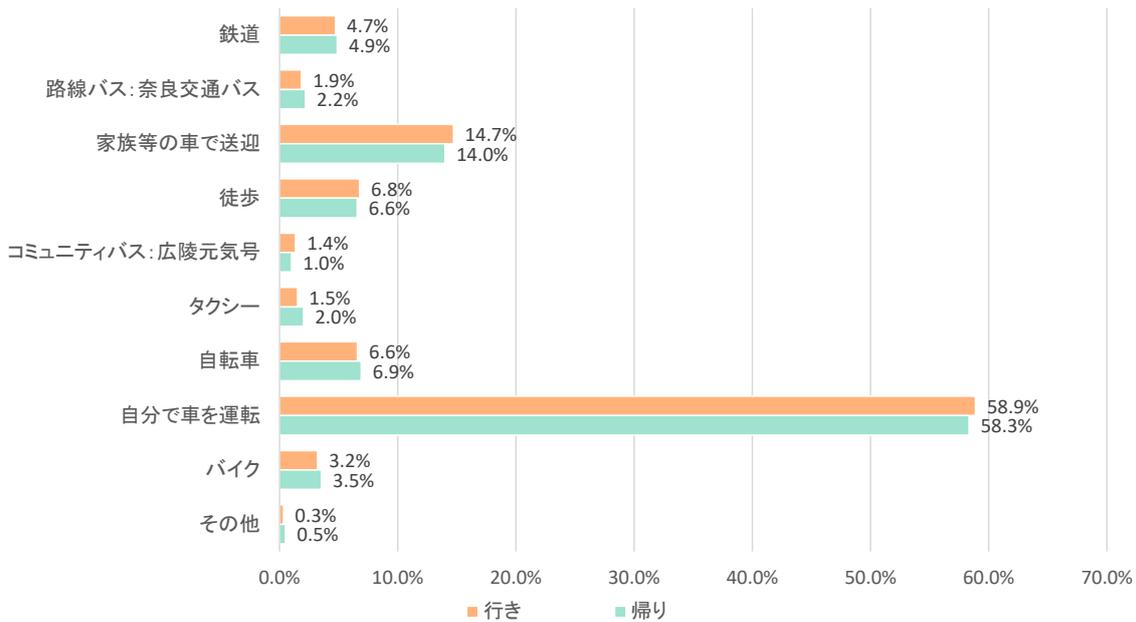
【参考】問 23-6-1、7-1 通院の主な交通手段（行き） 問 23-6-3、7-3*の回答を一部含めた集計

※問 23-1 頻度で「7.通院の目的では外出しない」以外の回答者のみ

※問 23-6-1 主な交通手段（行き）無回答、問 23-6-2 鉄道（乗車駅）無回答、問 23-6-3 駅までの交通手段回答あり→問 23-6-1 主な交通手段（行き）回答へ変更

※問 23-7-1 主な交通手段（帰り）無回答、問 23-7-2 鉄道（降車駅）無回答、問 23-7-3 駅までの交通手段回答あり→問 23-7-1 主な交通手段（帰り）回答へ変更

		行き		帰り		行き・帰り 合計回答数
		回答数	割合	回答数	割合	
1	鉄道	28	4.7%	29	4.9%	57
2	路線バス：奈良交通バス	11	1.9%	13	2.2%	24
3	家族等の車で送迎	87	14.7%	83	14.0%	170
4	徒歩	40	6.8%	39	6.6%	79
5	コミュニティバス：広陵元気号	8	1.4%	6	1.0%	14
6	タクシー	9	1.5%	12	2.0%	21
7	自転車	39	6.6%	41	6.9%	80
8	自分で車を運転	348	58.9%	346	58.3%	694
9	バイク	19	3.2%	21	3.5%	40
10	その他	2	0.3%	3	0.5%	5
合計		591	100.0%	593	100.0%	1184
回答者数		531	-	528	-	-
無回答		112	-	115	-	-



(3) 公共交通を利用しない理由

公共交通を利用しない理由としては、「利用する必要がない（すべての公共交通で 50%以上）」や、「自家用車が使える（すべての公共交通で 60%以上）」などの意見が突出しており、自家用車と公共交通を比較した際に、自家用車での移動が中心となっていることがわかります。

運賃以外の項目について、路線バスとコミュニティバスでは、利用しない理由は類似していますが、「目的地まで時間がかかる」（路線バスで 9.7%、コミュニティバスで 13.9%）や「バスの運行情報がわかりにくい」（路線バスで 4.9%、コミュニティバスで 9.0%）などの意見が多い結果となっています。

このことから、過度に自家用車に頼らない移動環境を整え、公共交通の利用を促す方法を検討する必要があります。また、目的地までの時間や運行情報をわかりやすく伝えることが重要です。

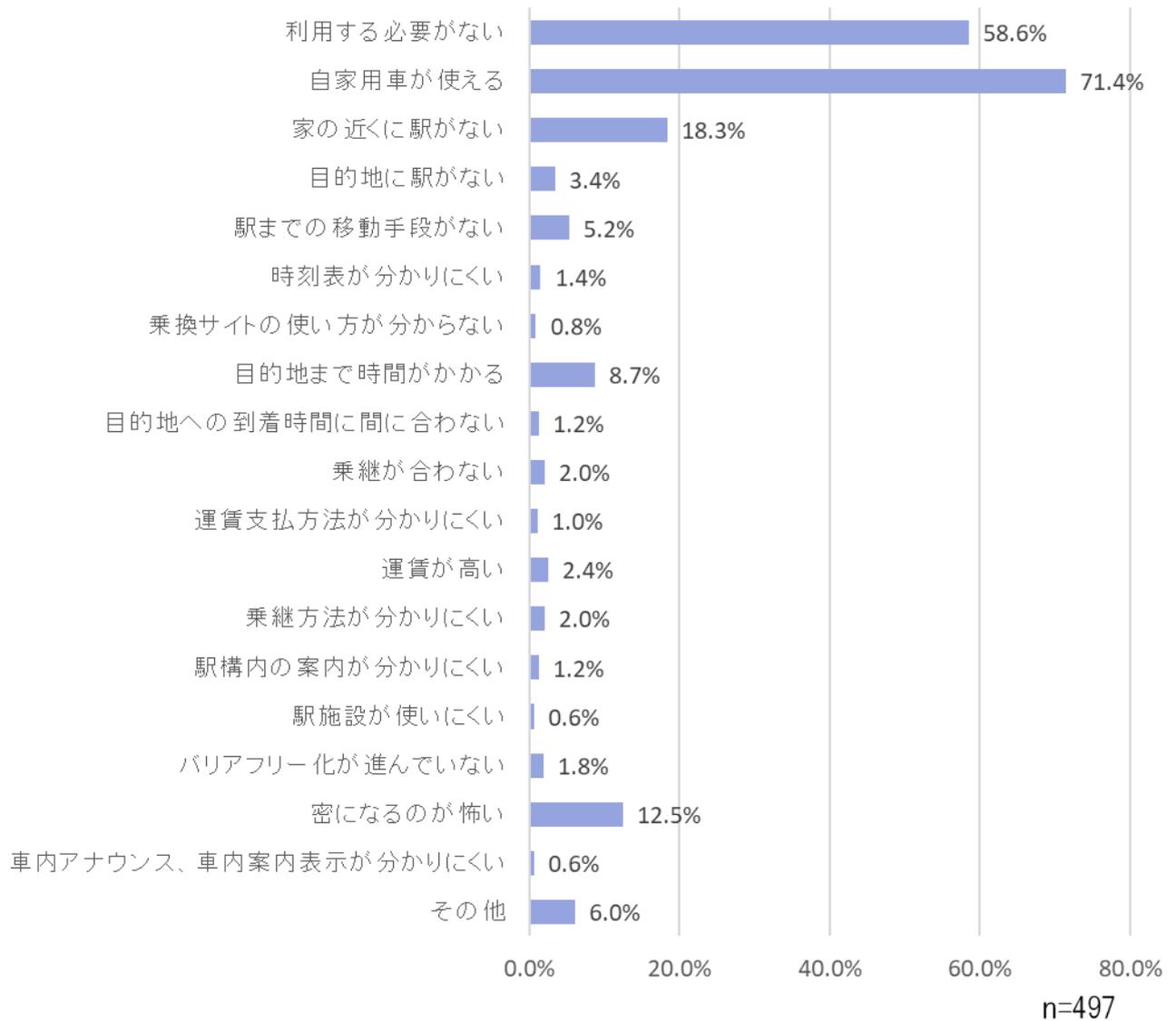
【計画書 P14】

問 17-3 鉄道を利用しない理由は、次のどちらですか。（該当項目全てチェック）

回答者の鉄道を利用しない理由は、「自家用車が使える」の割合が 71.4%と最も大きく、次いで「利用する必要がない」となっています。

		回答数	割合
1	利用する必要がない	291	58.6%
2	自家用車が使える	355	71.4%
3	家の近くに駅がない	91	18.3%
4	目的地に駅がない	17	3.4%
5	駅までの移動手段がない	26	5.2%
6	時刻表が分かりにくい	7	1.4%
7	乗換サイトの使い方が分からない	4	0.8%
8	目的地まで時間がかかる	43	8.7%
9	目的地への到着時間に間に合わない	6	1.2%
10	乗継が合わない	10	2.0%
11	運賃支払方法が分かりにくい	5	1.0%
12	運賃が高い	12	2.4%
13	乗継方法が分かりにくい	10	2.0%
14	駅構内の案内が分かりにくい	6	1.2%
15	駅施設が使いにくい	3	0.6%
16	バリアフリー化が進んでいない	9	1.8%
17	密になるのが怖い	62	12.5%
18	車内アナウンス、車内案内表示が分かりにくい	3	0.6%
19	その他	30	6.0%
合計		990	-
回答者数		497	-
無回答		15	-

4. 公共交通全体の利用に関する考察



4. 公共交通全体の利用に関する考察

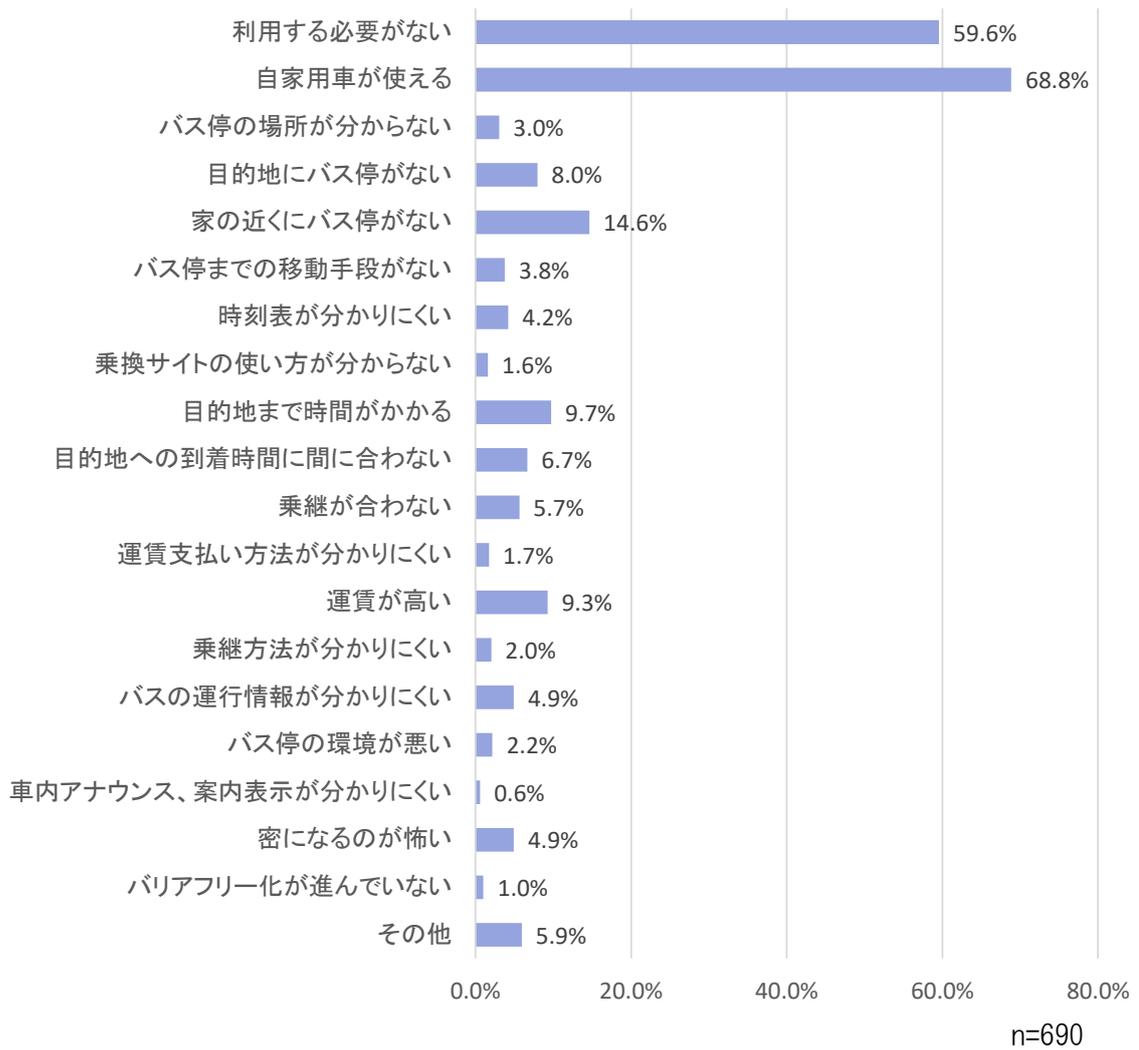
「その他」の内容	回答数
コロナ禍なので利用を避けている	4
コロナ禍なので外出を控えている	3
コロナ禍なので遠方に出なくなった	3
コロナ対策	2
コロナ前は半年に1回程度利用していた	1
自転車・自動車の使用をメインにしているから。	1
必要に応じて	1
精神病の為乗れない	1
駅までのバス移動が不便	1
子供に連れて行っていただく	1
特養老人ホームに入っている	1
脳出血をしたから	1
足が不自由	1
バイクで移動	1
子供が小さく荷物も多い為、たいへん	1
歩くのが好き	1
コロナ禍になって車での移動がほとんどになった。	1
単車	1
タクシー。車で送ってもらう。	1
コロナになってから電車乗ってない、買物歩き、バイク、自転車利用	1
墓参りの他必要なし	1
(無回答)	1
合計	30

問 18-3 路線バスを利用しない理由は、次のどちらですか。(該当項目全てチェック)

回答者の路線バスを利用しない理由は、「自家用車が使える」の割合が 68.8%と最も大きく、次いで「利用する必要がない」となっています。

	回答数	割合
1 利用する必要がない	411	59.6%
2 自家用車が使える	475	68.8%
3 バス停の場所が分からない	21	3.0%
4 目的地にバス停がない	55	8.0%
5 家の近くにバス停がない	101	14.6%
6 バス停までの移動手段がない	26	3.8%
7 時刻表が分かりにくい	29	4.2%
8 乗換サイトの使い方が分からない	11	1.6%
9 目的地まで時間がかかる	67	9.7%
10 目的地への到着時間に間に合わない	46	6.7%
11 乗継が合わない	39	5.7%
12 運賃支払い方法が分かりにくい	12	1.7%
13 運賃が高い	64	9.3%
14 乗継方法が分かりにくい	14	2.0%
15 バスの運行情報が分かりにくい	34	4.9%
16 バス停の環境が悪い	15	2.2%
17 車内アナウンス、案内表示が分かりにくい	4	0.6%
18 密になるのが怖い	34	4.9%
19 バリアフリー化が進んでいない	7	1.0%
20 その他	41	5.9%
合計	1506	-
回答者数	690	-
無回答	13	-

4. 公共交通全体の利用に関する考察



4. 公共交通全体の利用に関する考察

「その他」の内容	回答数
運行便数が少ない	10
家族に送迎してもらう	3
自転車に乗る為	2
コロナ禍なので利用を避けている	2
自宅付近にバス路線がない	2
コロナで出かける事がなくなった。自転車を利用。	1
必要に応じて	1
徒歩または自転車を利用	1
目的地に行くための路線が近くにない	1
車もこれから高齢になるため使えない。眼も足も悪くなるため。	1
本数が少なすぎる・終バスが早すぎる	1
時にまにあわない	1
足が不自由	1
バイクで移動	1
施設で生活している為。	1
単車	1
子連れなので車が便利	1
運行本数が少ない以前に運行していない。	1
自転車又はバイク利用のため	1
足が悪いので車で送ってもらう。	1
利用したい時にバスがない→走っていない（不便）	1
<small>バス運賃とパーキングの料金が同じになったので車で駅まで行くようになった。以前あった時間の運行がなくなり電車で（湯野時間帯）間に合わなくなった。</small>	1
コロナ禍なので外出は控えている	1
歩ける距離	1
電車で直動していない	1
（無回答）	2
合計	41

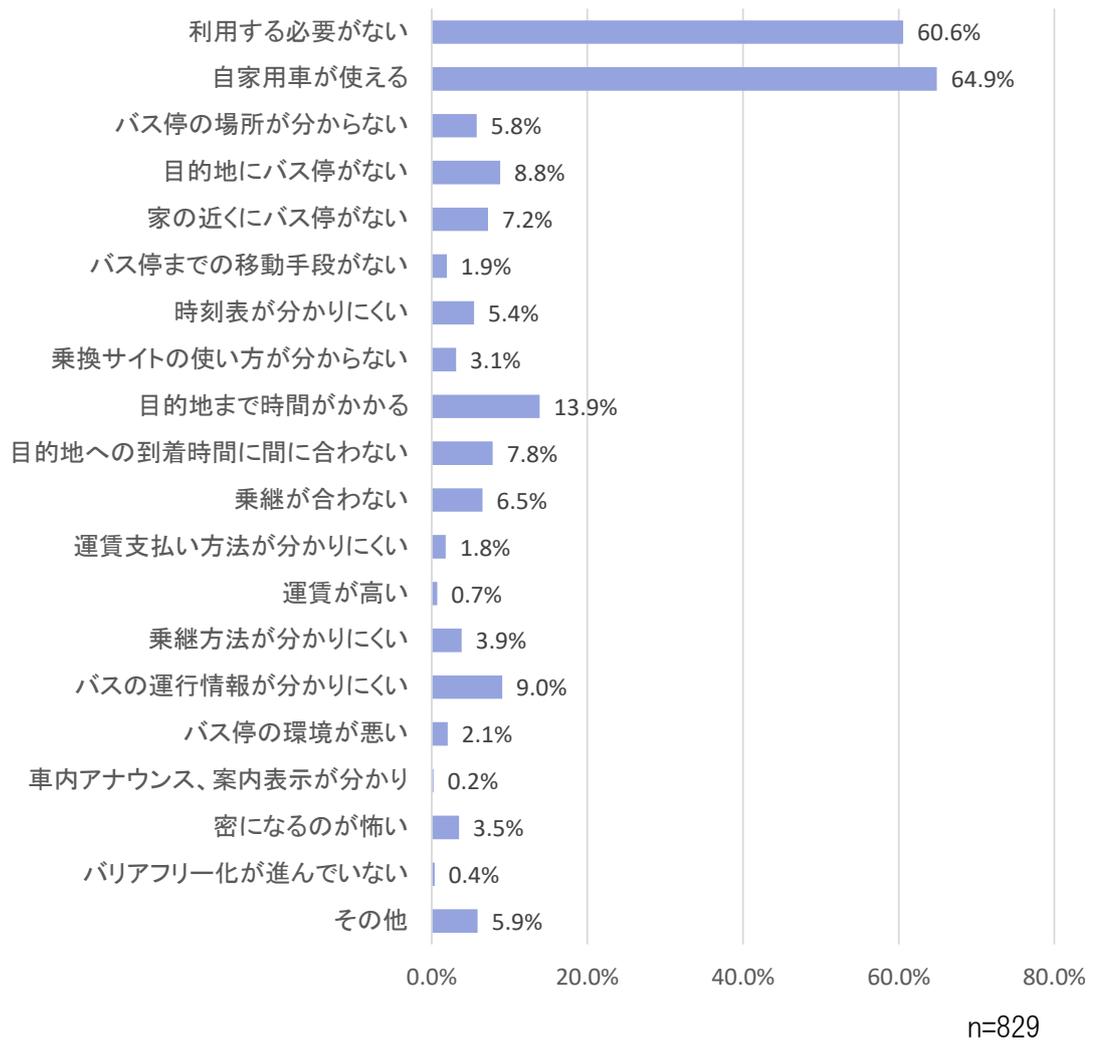
4. 公共交通全体の利用に関する考察

問 19-3 広陵元気号を利用しない理由は、次のどちらですか。(該当項目全てチェック)

回答者の広陵元気号を利用しない理由は、「自家用車が使える」の割合が 64.9%と最も大きく、次いで「利用する必要がない」となっています。

		回答数	割合
1	利用する必要がない	502	60.6%
2	自家用車が使える	538	64.9%
3	バス停の場所が分からない	48	5.8%
4	目的地にバス停がない	73	8.8%
5	家の近くにバス停がない	60	7.2%
6	バス停までの移動手段がない	16	1.9%
7	時刻表が分かりにくい	45	5.4%
8	乗換サイトの使い方が分からない	26	3.1%
9	目的地まで時間がかかる	115	13.9%
10	目的地への到着時間に間に合わない	65	7.8%
11	乗継が合わない	54	6.5%
12	運賃支払い方法が分かりにくい	15	1.8%
13	運賃が高い	6	0.7%
14	乗継方法が分かりにくい	32	3.9%
15	バスの運行情報が分かりにくい	75	9.0%
16	バス停の環境が悪い	17	2.1%
17	車内アナウンス、案内表示が分かり	2	0.2%
18	密になるのが怖い	29	3.5%
19	バリアフリー化が進んでいない	3	0.4%
20	その他	49	5.9%
合計		1770	-
回答者数		829	-
無回答		20	-

4. 公共交通全体の利用に関する考察



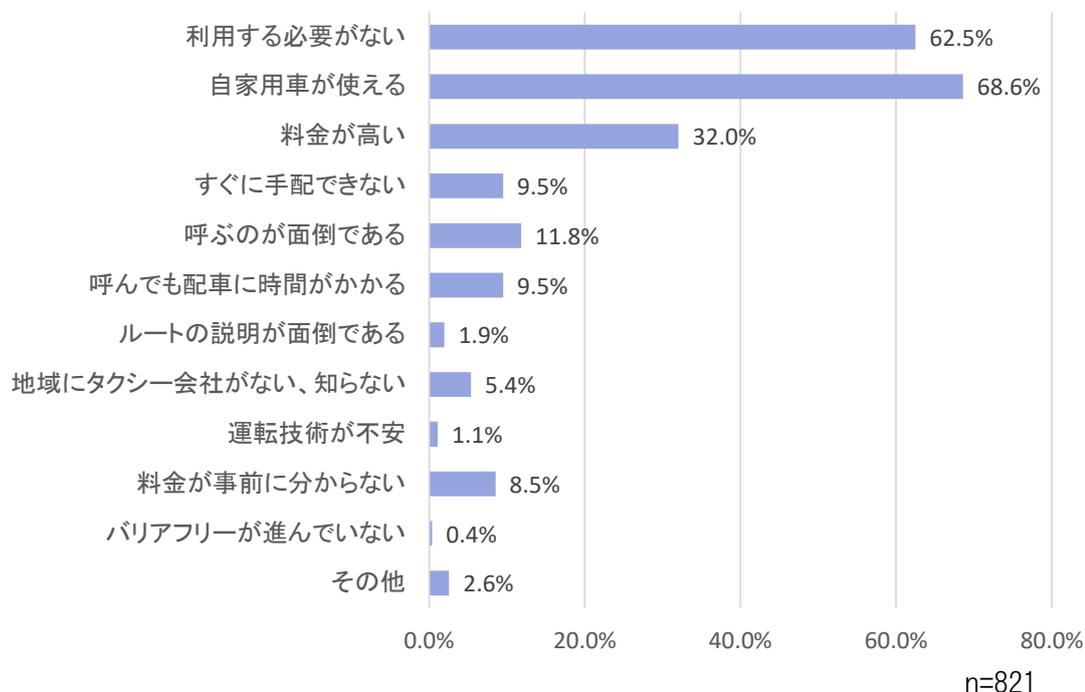
4. 公共交通全体の利用に関する考察

「その他」の内容	回答数
運行便数が少ない	11
利用したい時間帯に運行していない	5
もう少ししたら、多分利用	1
体が不自由	1
必要に応じて	1
時間帯（朝、夕）にバスがない。	1
3丁目をぐるりと回ってほしいです。	1
便数が少なくルートが少なく不便	1
バス停のある目的地まで行けない為。	1
自転車利用	1
今はコロナ感染があるので利用は避けている。	1
自分より年配が待っていたら乗れない	1
3ヶ月に1回	1
運行本数が少ない。運転免許の返納は考えにくい。	1
雨の時ぬれる	1
運転手の方が怖かったので、それ以来乗っていません。	1
本数が少ない。帰りの時間が合わない。	1
足が不自由	1
バイクで移動	1
乗ったことないが、1度町内めぐりを	1
歩行少小困難	1
グルッと回るので時間がかかると聞いた事がある。	1
帰りの時間が合わなくて利用しにくい。	1
単車	1
子連れなので車が便利	1
バスの出発時間が合わない	1
息子の自家用車を利用。	1
自転車、バイク利用	1
自転車にのるから	1
家の近くから目的地の路線がない	1
近くに電車が通っている	1
本数が少なく、終バスもはやいため	1
運行が少ないので利用できない、目的地までバス停がない	1
(無回答)	2
合計	49

問 20-3 タクシーを利用しない理由は、次のどちらですか。(該当項目全てチェック)

回答者のタクシーを利用しない理由は、「自家用車が使える」の割合が68.6%と最も大きく、次いで「利用する必要がない」となっています。

	回答数	割合
1 利用する必要がない	513	62.5%
2 自家用車が使える	563	68.6%
3 料金が安い	263	32.0%
4 すぐに手配できない	78	9.5%
5 呼ぶのが面倒である	97	11.8%
6 呼んでも配車に時間がかかる	78	9.5%
7 ルートの説明が面倒である	16	1.9%
8 地域にタクシー会社がない、知らない	44	5.4%
9 運転技術が不安	9	1.1%
10 料金が事前に分からない	70	8.5%
11 バリアフリーが進んでいない	3	0.4%
12 その他	21	2.6%
合計	1755	-
回答者数	821	-
無回答	26	-



4. 公共交通全体の利用に関する考察

「その他」の内容	回答数
コロナ禍なので利用は避けている	3
自転車やバイクを利用	3
断られることがある（近距離など）	2
電話（予約）しても断られる	2
必要に応じて	1
今は必要がないのですが、しばらくすればその時が来るかも知れません。	1
タクシーが嫌	1
夜間タクシーが呼べないから。	1
近所の方をお願いしてます	1
利用するときもある	1
新型コロナの前は、バス、電車を使っていました。	1
嫁いだ娘に病院へ行く時乗せて行ってもらう	1
深夜に台数が少ない	1
（無回答）	2
合計	21

5. 通勤・通学時の公共交通利用に関する考察

(1) 通勤・通学の状況

通勤・通学する人の割合は58.5%（月1日以上）あり、特に、「週5～6日」は30.6%と、通勤・通学が平日の毎日の行動となっています。行き先は「広陵町内」が16.0%に対して町外（「大和高田市」「橿原市」「奈良市」「大阪市」「県内の市町村」「大阪市以外の県外」）が84.0%と圧倒的に多くなっています。

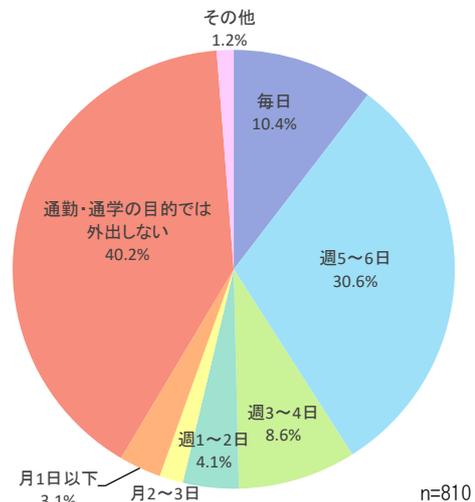
町外への移動は、「大阪市」の割合が27.5%と最も大きく、鉄道と町内の公共交通を接続することで、町内の公共交通の利用も促進することが期待できると考えます。【計画書 P15】

問 21-1 通勤・通学の頻度(再掲)

回答者の通勤・通学の頻度は、「通勤・通学の目的では外出しない」の割合が40.2%と最も大きく、次いで「週5～6日」となっています。

	回答数	割合
1 毎日	84	10.4%
2 週5～6日	248	30.6%
3 週3～4日	70	8.6%
4 週1～2日	33	4.1%
5 月2～3日	14	1.7%
6 月1日以下	25	3.1%
7 通勤・通学の目的では外出しない	326	40.2%
8 その他	10	1.2%
合計	810	100.0%
回答者数	810	-
無回答	109	-

「その他」の内容	回答数
年1～2回	2
鉄道を利用する外出はしない	1
派遣で依頼があれば、不定期ですが最近ゼロ	1
コロナが落ちたら電車利用したい	1
車でパートに行く	1
車通勤の為鉄道を利用しません。	1
(無回答)	3
合計	10



5. 通勤・通学時の公共交通利用に関する考察

問 21-4 通勤・通学の目的地行先(1つだけチェック)

回答者の通勤・通学の目的地行先については、「大阪市」の割合が27.5%と最も大きく、次いで「県内の市町村」となっています。

	回答数	割合
1 広陵町内	71	16.0%
2 大和高田市	44	9.9%
3 橿原市	26	5.9%
4 奈良市	20	4.5%
5 大阪市	122	27.5%
6 県内の市町村	106	23.9%
7 大阪市以外の県外	55	12.4%
合計	444	100.0%
回答者数	444	-
無回答	110	-



「6. 県内の市町村」の内容	回答数
香芝市	21
田原本町	13
上牧町	8
王寺町	7
桜井市	7
生駒市	7
大和郡山市	4
天理市	4
河合町	3
葛城市	3
五條市	3
御所市	3
郡山市	2
川西町	2
宇陀市	1
下市町	1
吉野町	1
高取町	1
三郷町	1
大淀町	1
奈良市	1
斑鳩町	1
(無回答)	11
合計	106

「7. 大阪市以外の県外の市町村」の内容	回答数
大阪府東大阪市	6
大阪府堺市	5
大阪府柏原市	5
大阪府八尾市	4
大阪府吹田市	3
兵庫県西宮市	2
兵庫県尼崎市	2
京都府宇治市	2
京都府京都市	1
大阪府羽曳野市	1
兵庫県神戸市	1
大阪府富田林市	1
兵庫県川西市	1
大阪府和泉市	1
京都府	1
三重県伊賀市	1
大阪府田尻町	1
大阪府豊中市	1
富田村	1
大阪府松原市	1
和歌山県和歌山市	1
大阪府守口市	1
(無回答)	12
合計	55

(2) 通勤・通学時の駅ごとの利用状況

鉄道利用（乗降）の内、「五位堂駅」利用が61.6%となっており、「大和高田駅」が14.4%、「箸尾駅」が13.4%で拮抗しています。

【行き】

大和高田駅利用については、「路線バス」利用が19.7%と最も多く、公共交通が一番の移動役割を果たしており、「家族等の車で送迎」が18.2%、「自転車」が16.7%と続いています。五位堂駅利用についても、「路線バス」利用が31.5%と最も多く、大和高田駅と同様に、「家族等の車で送迎」が20.4%、「自転車」が20.0%と続いています。箸尾駅利用については、「自転車」が35.4%と多く、次に「徒歩」の27.1%であるため、箸尾駅は、近隣の住民に使われていると考えられます。

【帰り】

概ね行きと変わらない公共交通の利用状況となっています。今後の少子高齢化の予想から、通勤・通学人口は減少することが見込まれます。

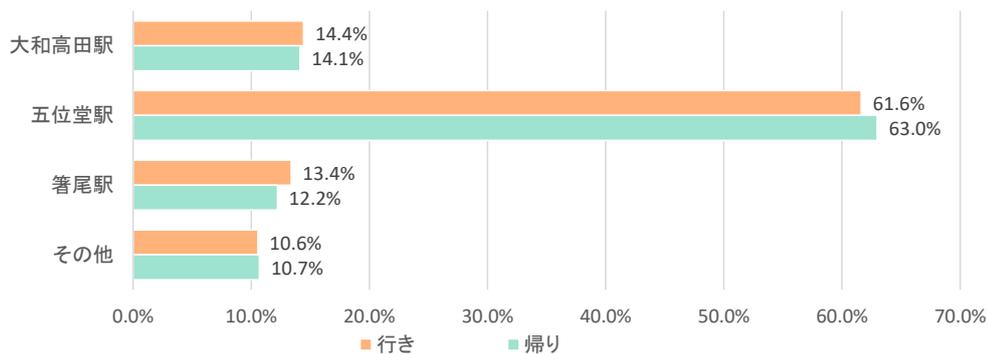
近鉄五位堂駅の利用が多く、特に大阪方面へのアクセスに利用されており、町内の公共交通の接続性を高めることで町内の公共交通の利用も促進することが期待できると考えます。

【計画書 P15】

問 21-5-2、6-2 通勤・通学の鉄道利用者の乗車駅

回答者の通勤・通学の鉄道利用者の乗車駅は、「五位堂駅」の割合が行きは61.6%、帰りは63.0%と最も大きく、次いで「大和高田駅」となっています。

	行き		帰り		行き・帰り 合計回答数
	回答数	割合	回答数	割合	
1 大和高田駅	41	14.4%	37	14.1%	78
2 五位堂駅	175	61.6%	165	63.0%	340
3 箸尾駅	38	13.4%	32	12.2%	70
4 その他	30	10.6%	28	10.7%	58
合計	284	100.0%	262	100.0%	546
回答者数	267	-	250	-	-
無回答	3	-	7	-	-



「 <行き> その他 」の内容	回答数
築山駅	9
池部駅	4
松塚駅	4
法隆寺駅	2
田原本駅	2
平城山駅	1
王寺駅	1
尺土駅	1
高田駅	1
(無効票)	1
(無回答)	4
合計	30

「 <帰り> その他 」の内容	回答数
築山駅	5
池部駅	1
尺土駅	1
王寺駅	1
高田駅	1
新王寺駅	1
(無効票)	1
(無回答)	17
合計	28

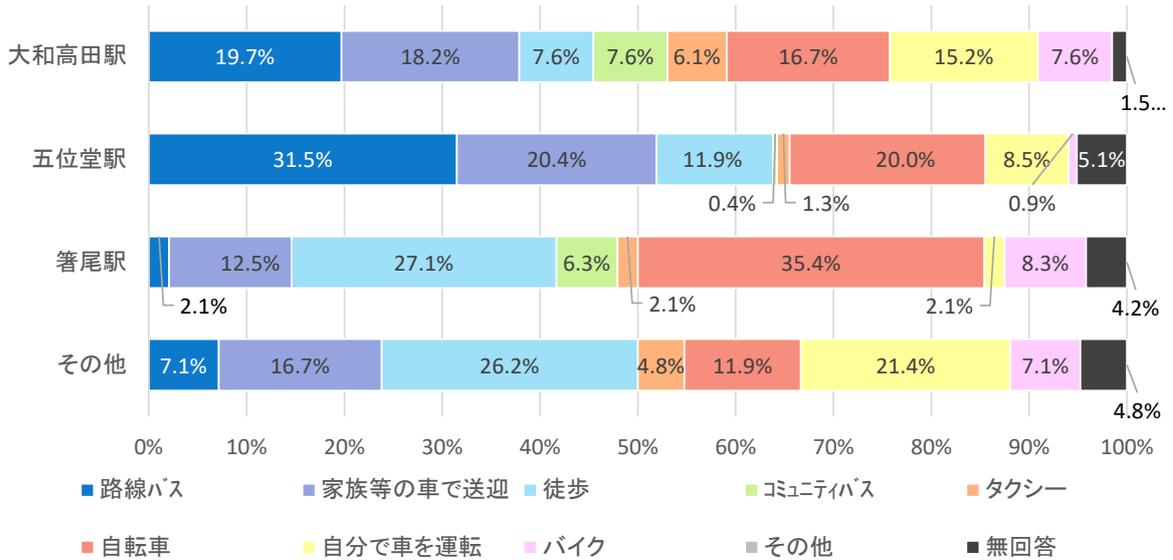
5. 通勤・通学時の公共交通利用に関する考察

問 21-5-3、6-3 通勤・通学の鉄道利用者の鉄道までの交通手段

大和高田駅と五位堂駅では、路線バスの占める割合が大きくなっています。また、箸尾駅では徒歩と自転車の占める割合が大きくなっています。

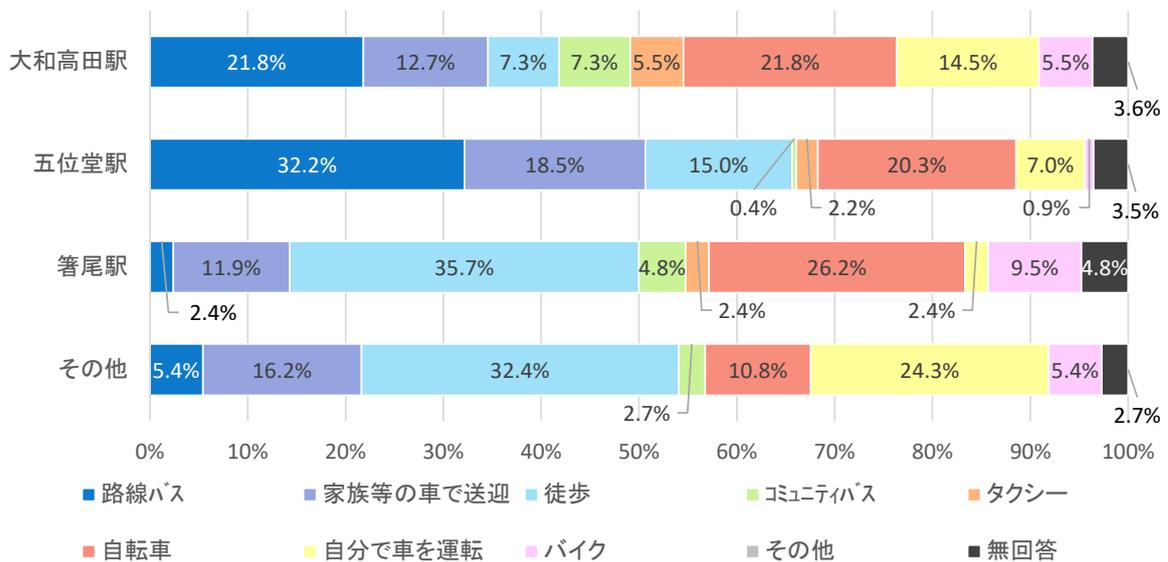
【行き】

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	99	合計	回答者数
		路線バス： 奈良交通バス	家族等の車 で送迎	徒歩	コミュニティバス： 広陵元気号	タクシー	自転車	自分で車を 運転	バイク	その他	無回答		
1	大和高田駅	13	12	5	5	4	11	10	5	0	1	66	41
2	五位堂駅	74	48	28	1	3	47	20	2	0	12	235	175
3	箸尾駅	1	6	13	3	1	17	1	4	0	2	48	38
4	その他	3	7	11	0	2	5	9	3	0	2	42	30
99	無回答	2	0	1	0	0	1	0	0	0	1	5	3
合計		93	73	58	9	10	81	40	14	0	18	396	-
回答者数		88	63	52	7	5	79	37	12	0	17	-	-



【帰り】

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	99	合計	回答者数
		路線バス： 奈良交通バス	家族等の車 で送迎	徒歩	コミュニティバス： 広陵元気号	タクシー	自転車	自分で車を 運転	バイク	その他	無回答		
1	大和高田駅	12	7	4	4	3	12	8	3	0	2	55	37
2	五位堂駅	73	42	34	1	5	46	16	2	0	8	227	165
3	箸尾駅	1	5	15	2	1	11	1	4	0	2	42	32
4	その他	2	6	12	1	0	4	9	2	0	1	37	28
99	無回答	4	1	1	0	0	1	2	1	0	1	11	7
合計		92	61	66	8	9	74	36	12	0	14	372	-
回答者数		88	54	60	7	6	72	34	11	0	13	-	-

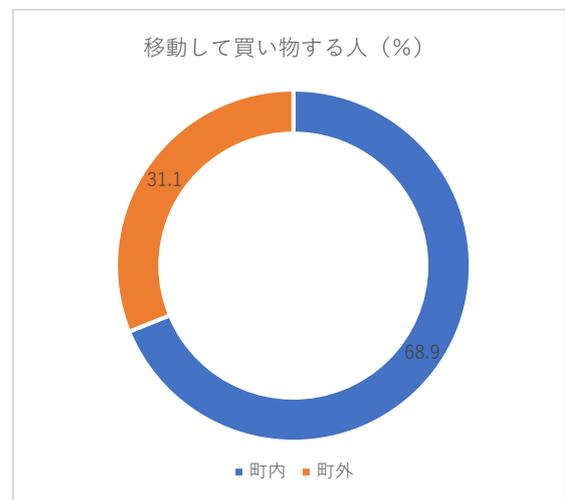
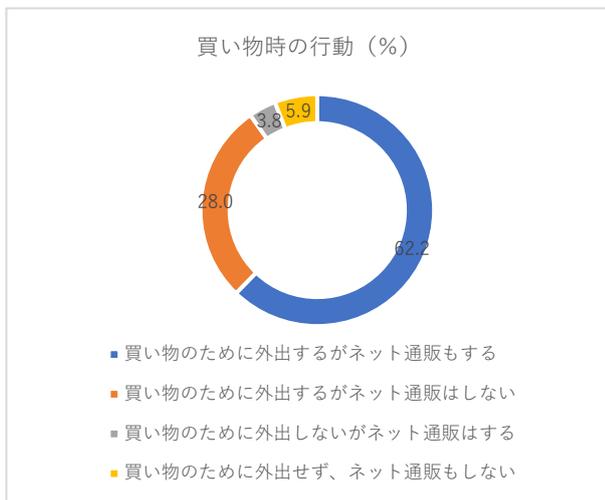


6. 買い物時の公共交通利用に関する考察

(1) 買い物の状況

買い物のために外出する人で、ネット通販も利用する人は62.2%で最も多く、買い物のために外出するがネット通販は利用しない人は28.0%で、合計90.2%の人は買い物のための移動を行っています。一方、買い物のために外出しないがネット通販をする人は3.8%となっています。また、買い物は町内が68.9%と大半を占めており、次に大阪市10.7%、県内の市町村19.7%（大和高田市5.4%+橿原市3.9%+奈良市0.7%+県内の市町村9.7%）、大阪市以外の県外0.7%と町外の合計は31.1%となっています。

今後は、スマートフォンの普及やECサービスの一般化も進むことが予想されますが、移動販売や商業施設と連携した取り組み等によって、町内の商業施設との連携を高め、外出機会を創出していくことも必要です。【計画書 P15】

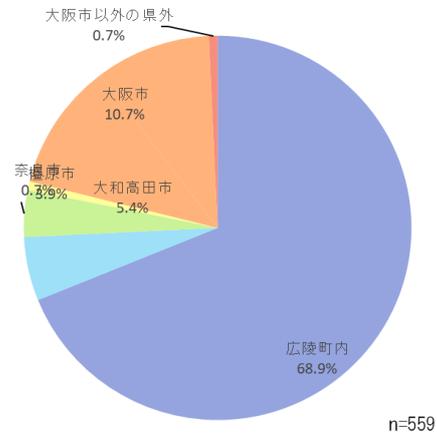


6. 買い物時の公共交通利用に関する考察

問 22-4 買い物の目的地行先(1つだけチェック)

回答者の買い物の目的地行先は、「広陵町内」の割合が 68.9%と最も大きく、次いで「大阪市」となっています。

	回答数	割合
1 広陵町内	385	68.9%
2 大和高田市	30	5.4%
3 橿原市	22	3.9%
4 奈良市	4	0.7%
5 大阪市	60	10.7%
6 県内の市町村	54	9.7%
7 大阪市以外の県外	4	0.7%
合計	559	100.0%
回答者数	559	-
無回答	65	-



「6. 県内の市町村」の内容	回答数
上牧町	10
香芝市	9
田原本町	7
王寺町	4
上牧町	3
香芝市	3
河合町	2
天理市	1
香芝市、大和郡山市	1
河合町、上牧町	1
御所市	1
(無効票)	2
(無回答)	10
合計	54

「7. 大阪市以外の県外の市町村」の内容	回答数
大阪府富田林市	1
愛知県名古屋	1
大阪府吹田市	1
(無回答)	1
合計	4

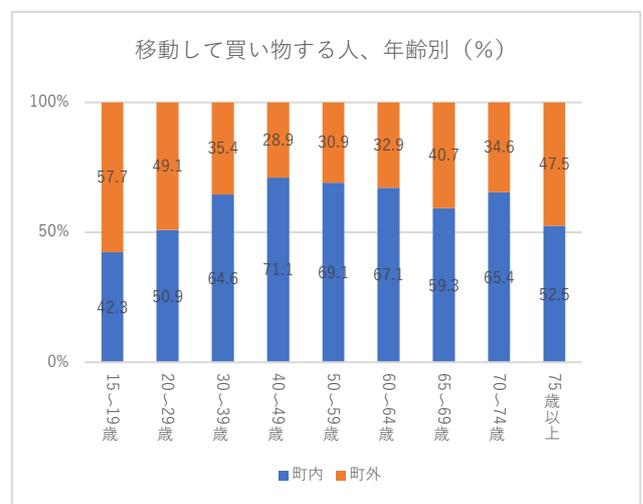
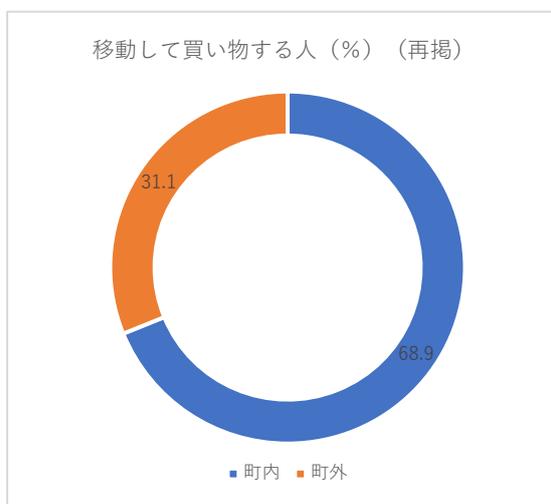
(2) 移動を伴う買い物の状況

移動する人の買い物割合としては、「町内」が68.9%で、「町外」の31.1%より多い結果となりました。よく行くスーパーは、広陵西地域及び広陵北地域ではエバグリーンで、広陵西地域で82件、広陵北地域で21件でした。広陵東地域ではイズミヤで28件でした。真美ヶ丘地域ではエコール・マミで152件でした。これらのことから、各地域からアクセスしやすい店舗が選択されていることがわかります。

移動して買い物をする人の年齢別行き先では、10歳代は「町外」が57.7%で、「町内」の42.3%より多く、それ以外の年代は「町外」より「町内」が多い結果となりました。

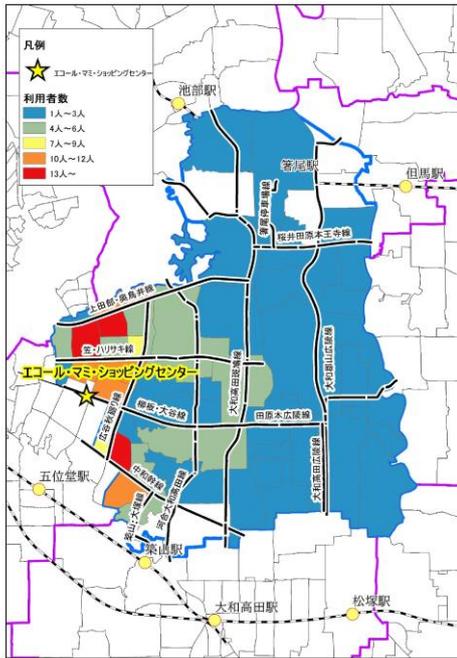
10歳代の若者は町外に買物へ行くものの、ほとんどの世代は町内の最寄りの商業施設で日常の買い物をしており、商業施設を地域の拠点とした公共交通の接続の検討が必要と考えられます。

【計画書 P15】

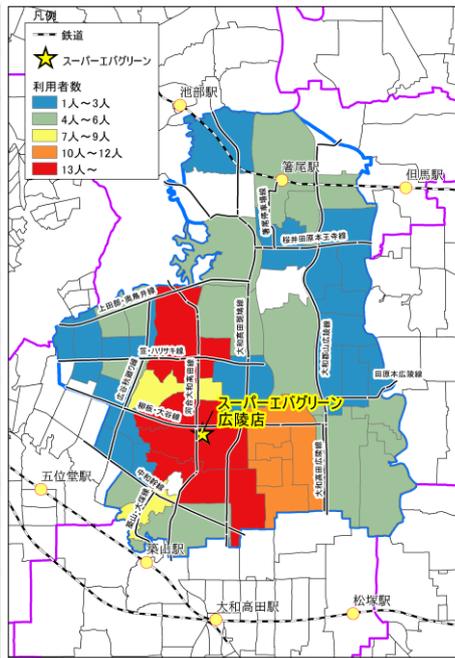


6. 買い物時の公共交通利用に関する考察

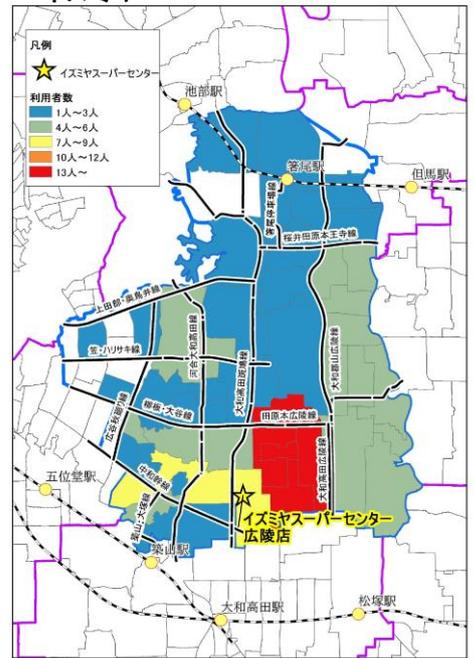
エコール・マミ



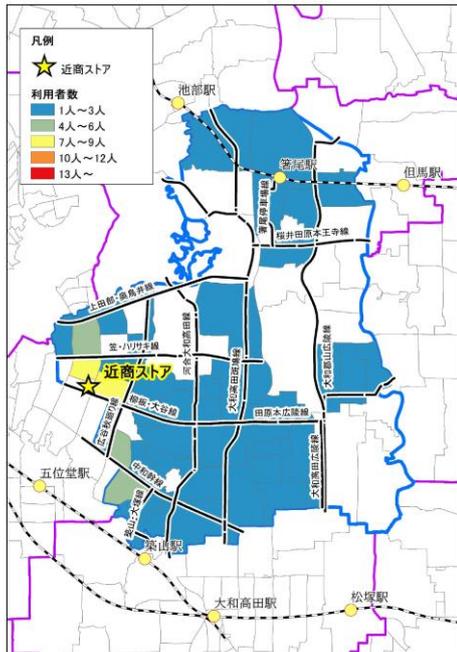
エバグリーン



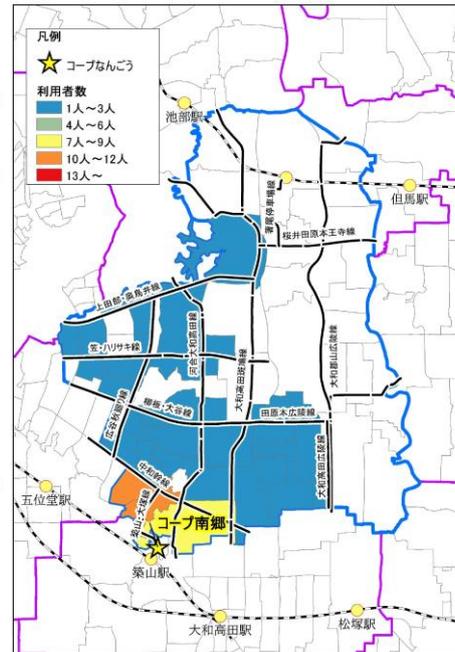
イズミヤ



近商ストア



コープなんごう



6. 買い物時の公共交通利用に関する考察

エコーラミ利用者		エバグリーン利用者		イズミヤ利用者		コープ南郷利用者		近商ストア利用者	
広陵西小学校区	26	広陵西小学校区	82	広陵西小学校区	35	広陵西小学校区	14	広陵西小学校区	11
安部	3	安部	13	安部	8	安部	2	安部	1
笠	4	笠	3	笠	3	笠	0	笠	2
三吉(齊音寺)	1	三吉(齊音寺)	6	三吉(齊音寺)	2	三吉(齊音寺)	0	三吉(齊音寺)	2
三吉(赤部)	6	三吉(赤部)	15	三吉(赤部)	6	三吉(赤部)	2	三吉(赤部)	0
三吉(大垣内)	3	三吉(大垣内)	8	三吉(大垣内)	3	三吉(大垣内)	0	三吉(大垣内)	1
大塚(大塚)	0	大塚(大塚)	0	大塚(大塚)	3	大塚(大塚)	0	大塚(大塚)	0
大塚(大塚)	1	大塚(六道山)	6	大塚(六道山)	3	大塚(六道山)	7	大塚(六道山)	1
疋相	3	疋相	13	疋相	2	疋相	1	疋相	2
平尾	5	平尾	18	平尾	5	平尾	2	平尾	2
広陵東小学校区	7	広陵東小学校区	23	広陵東小学校区	28	広陵東小学校区	1	広陵東小学校区	2
古寺	3	古寺	4	古寺	2	古寺	0	古寺	0
広瀬	1	広瀬	3	広瀬	4	広瀬	0	広瀬	0
南郷	1	南郷	10	南郷	13	南郷	1	南郷	1
百済南	1	百済南	4	百済南	5	百済南	0	百済南	0
百済北	1	百済北	2	百済北	4	百済北	0	百済北	1
広陵北小学校区	9	広陵北小学校区	21	広陵北小学校区	14	広陵北小学校区	1	広陵北小学校区	4
萱野	1	萱野	4	萱野	3	萱野	0	萱野	1
寺戸	3	寺戸	5	寺戸	1	寺戸	1	寺戸	0
大野	0	大野	0	大野	0	大野	0	大野	0
沢	1	沢	3	沢	2	沢	0	沢	1
中	2	中	0	中	1	中	0	中	0
的場	0	的場	4	的場	1	的場	0	的場	1
南	1	南	3	南	3	南	0	南	1
弁財天	1	弁財天	2	弁財天	3	弁財天	0	弁財天	0
真美ヶ丘第一小学校区	53	真美ヶ丘第一小学校区	25	真美ヶ丘第一小学校区	25	真美ヶ丘第一小学校区	33	真美ヶ丘第一小学校区	18
みささぎ台	4	みささぎ台	8	みささぎ台	6	みささぎ台	11	みささぎ台	2
馬見南1丁目	3	馬見南1丁目	3	馬見南1丁目	5	馬見南1丁目	2	馬見南1丁目	0
馬見南2丁目	4	馬見南2丁目	2	馬見南2丁目	2	馬見南2丁目	2	馬見南2丁目	3
馬見南3丁目	11	馬見南3丁目	4	馬見南3丁目	8	馬見南3丁目	12	馬見南3丁目	4
馬見南4丁目	15	馬見南4丁目	3	馬見南4丁目	3	馬見南4丁目	3	馬見南4丁目	5
馬見南5丁目	7	馬見南5丁目	2	馬見南5丁目	0	馬見南5丁目	3	馬見南5丁目	2
馬見南6丁目	9	馬見南6丁目	3	馬見南6丁目	1	馬見南6丁目	0	馬見南6丁目	2
真美ヶ丘第二小学校区	99	真美ヶ丘第二小学校区	32	真美ヶ丘第二小学校区	7	真美ヶ丘第二小学校区	11	真美ヶ丘第二小学校区	29
馬見中1丁目	11	馬見中1丁目	2	馬見中1丁目	1	馬見中1丁目	1	馬見中1丁目	7
馬見中2丁目	11	馬見中2丁目	4	馬見中2丁目	0	馬見中2丁目	1	馬見中2丁目	3
馬見中3丁目	10	馬見中3丁目	2	馬見中3丁目	0	馬見中3丁目	1	馬見中3丁目	5
馬見中5丁目	1	馬見中5丁目	0	馬見中5丁目	0	馬見中5丁目	0	馬見中5丁目	0
馬見北1丁目	4	馬見北1丁目	2	馬見北1丁目	1	馬見北1丁目	0	馬見北1丁目	2
馬見北2丁目	8	馬見北2丁目	1	馬見北2丁目	2	馬見北2丁目	2	馬見北2丁目	1
馬見北3丁目	4	馬見北3丁目	5	馬見北3丁目	2	馬見北3丁目	1	馬見北3丁目	0
馬見北4丁目	10	馬見北4丁目	6	馬見北4丁目	0	馬見北4丁目	2	馬見北4丁目	1
馬見北5丁目	14	馬見北5丁目	4	馬見北5丁目	0	馬見北5丁目	0	馬見北5丁目	3
馬見北6丁目	4	馬見北6丁目	1	馬見北6丁目	0	馬見北6丁目	0	馬見北6丁目	0
馬見北7丁目	14	馬見北7丁目	3	馬見北7丁目	1	馬見北7丁目	2	馬見北7丁目	4
馬見北8丁目	2	馬見北8丁目	1	馬見北8丁目	0	馬見北8丁目	0	馬見北8丁目	0
馬見北9丁目	6	馬見北9丁目	1	馬見北9丁目	0	馬見北9丁目	1	馬見北9丁目	3
総計	194	総計	183	総計	109	総計	60	総計	64

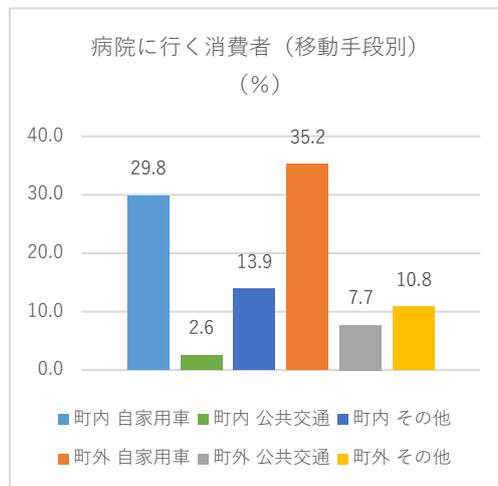
7. 通院時の公共交通利用に関する考察

(1) 通院の状況

「病院へ行く人」は62.5%であり、「町内」の通院が44.0%であるのに対し、「町外」への通院が56.0%であることから、通院については、町内だけでなく、町外へのアクセスにも注力する必要があります。

移動手段別では、「町外（自家用車）」が35.2%となっていますが、「町外（公共交通）」は7.7%で、「町内（公共交通）」の2.6%より高い結果となっています。

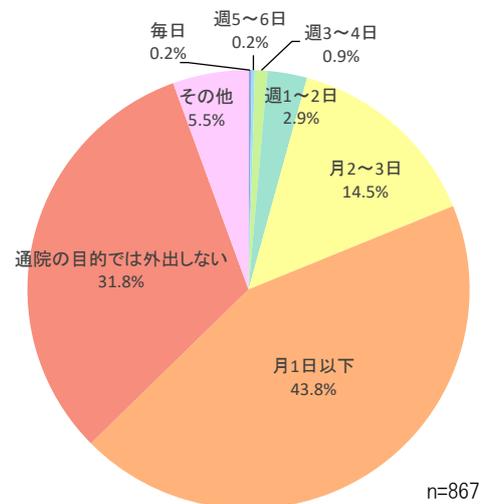
通院へのアクセスを中心とした公共交通網や運行時刻になっていないため、自由度の高い自家用車を使用していると考えられます。また、公共交通による通院も町内より町外への通院が多いので、通院を考慮した公共交通の検討が必要です。【計画書 P16】



問 23-1 通院の頻度(再掲)

回答者の通院の頻度は、「月1日以下」の割合が43.8%と最も大きく、次いで「通院の目的では外出しない」となっています。月1回以上通院する割合は、0.2%+0.2%+0.9%+2.9%+14.5%+43.8%で62.5%となっています。

	回答数	割合
1 毎日	2	0.2%
2 週5~6日	2	0.2%
3 週3~4日	8	0.9%
4 週1~2日	25	2.9%
5 月2~3日	126	14.5%
6 月1日以下	380	43.8%
7 通院の目的では外出しない	276	31.8%
8 その他	48	5.5%
合計	867	100.0%
回答者数	867	-
無回答	52	-

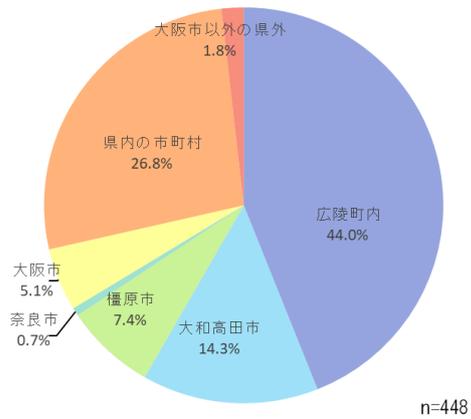


7. 通院時の公共交通利用に関する考察

問 23-4 通院の目的地行先(1つだけチェック)

回答者の通院の目的地行先は、「広陵町内」の割合が44.0%と最も大きく、次いで「県内の市町村」となっています。

	回答数	割合
1 広陵町内	197	44.0%
2 大和高田市	64	14.3%
3 橿原市	33	7.4%
4 奈良市	3	0.7%
5 大阪市	23	5.1%
6 県内の市町村	120	26.8%
7 大阪市以外の県外	8	1.8%
合計	448	100.0%
回答者数	448	-
無回答	78	-



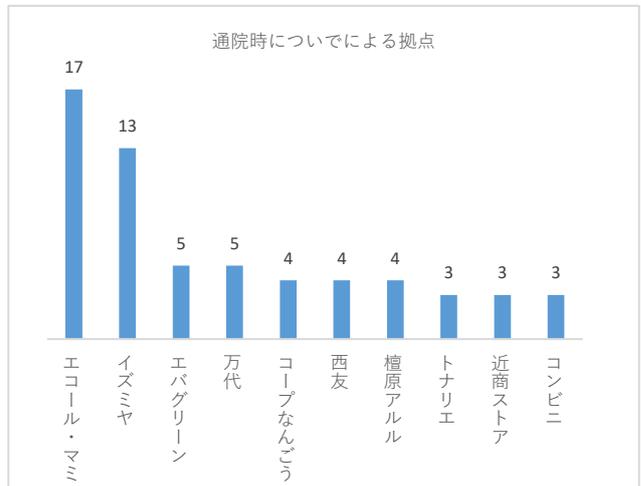
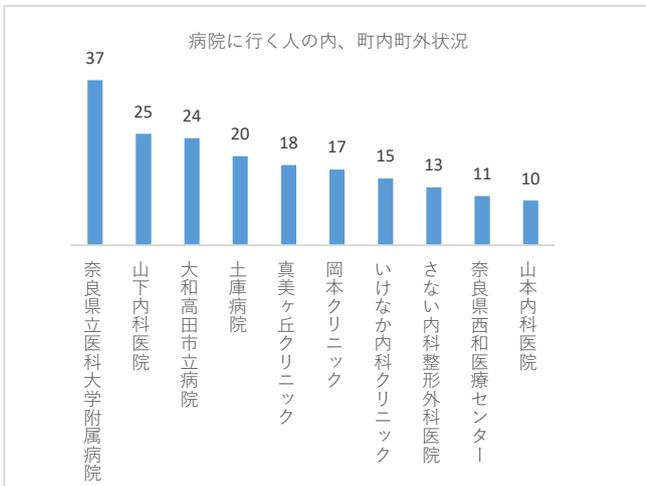
「6. 県内の市町村」の内容	回答数
香芝市	46
天理市	14
上牧町	16
王寺町	10
田原本町	7
生駒市	3
河合町	3
葛城市	2
香芝市五位堂	1
桜井市	1
三郷町	1
川西町	1
王寺町、香芝市	1
斑鳩町	1
(無効票)	1
(無回答)	12
合計	120

「7. 大阪市以外の県外の市町村」の内容	回答数
大阪府東大阪市	2
京都府京都市	1
京都府	1
大阪府吹田市	1
兵庫県尼崎市	1
大阪府和泉市、大阪狭山市	1
(無回答)	1
合計	8

(2) 通院先の状況

通院先については、町外では「奈良県立医大」が37件と多く、次いで「大和高田市立病院」が24件、「土庫病院」が20件となっています。また、通院時についてによる拠点については、「エコー・マミ」が最も多く17件、次いで「イズミヤ」の13件となっています。

町外の病院へのアクセスについては、既存のサービスの拡充に加え、周辺自治体や病院等とのさらなる連携強化を図る必要があります。【計画書 P16】



8. 公共施設利用時の公共交通利用に関する考察

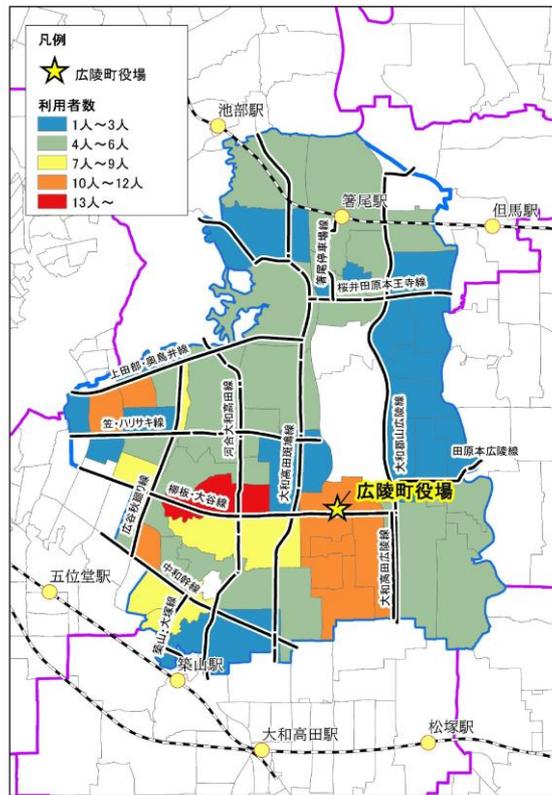
(1) 公共施設利用時の状況

公共施設を利用する際の移動手段は「自分で車を運転」が67.2%を占めており、次いで「家族等の車で送迎」の10.8%、「自転車」の7.5%、「徒歩」の5.2%と公共交通はほとんど利用されていないことが分かります。

公共施設の利用について、「月1日以下」は44.3%、「公共施設利用の目的では外出しない」は33.2%となっており、高頻度利用はほとんどなく、優先度は低くなっています。また、利用目的では「証明書発行」は35.5%で最も多く、次いで「その他」の19.6%となっています（問24）。

デジタル署名やデジタル上での申請が可能になると、これらの手続きのための移動機会が減少する可能性があります。【計画書 P16】

広陵町役場使用者	
広陵西小学校区	46
安部	5
笠	2
三吉(斉音寺)	4
三吉(赤部)	6
三吉(大垣内)	4
大塚(大塚)	0
大塚(六道山)	2
疋相	14
平尾	9
広陵東小学校区	21
古寺	0
広瀬	3
南郷	11
百済南	5
百済北	2
広陵北小学校区	28
萱野	4
寺戸	4
大野	2
沢	5
中	0
的場	5
南	6
弁財天	2
真美ヶ丘第一小学校区	52
みささぎ台	9
馬見南1丁目	5
馬見南2丁目	4
馬見南3丁目	8
馬見南4丁目	10
馬見南5丁目	6
馬見南6丁目	10
真美ヶ丘第二小学校区	57
馬見中1丁目	7
馬見中2丁目	5
馬見中3丁目	3
馬見中5丁目	0
馬見北1丁目	7
馬見北2丁目	3
馬見北3丁目	5
馬見北4丁目	2
馬見北5丁目	10
馬見北6丁目	1
馬見北7丁目	11
馬見北8丁目	0
馬見北9丁目	3
総計	204

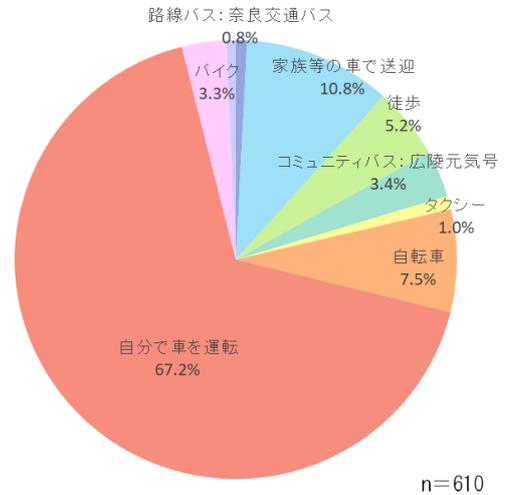


8. 公共施設利用時の公共交通利用に関する考察

問 24-6 公共施設利用の主な交通手段(行き)

回答者の公共施設利用の主な交通手段(行き)は、「自分で車を運転」の割合が67.2%と最も大きく、次いで「家族等の車で送迎」となっています。

	回答数	割合
1 路線バス：奈良交通バス	5	0.8%
2 家族等の車で送迎	66	10.8%
3 徒歩	32	5.2%
4 コミュニティバス：広陵元気号	21	3.4%
5 タクシー	6	1.0%
6 自転車	46	7.5%
7 自分で車を運転	410	67.2%
8 バイク	20	3.3%
9 その他	4	0.7%
合計	610	100.0%
回答者数	554	-
無回答	87	-

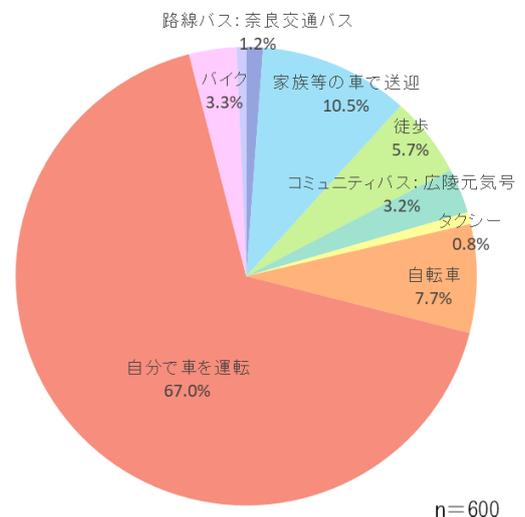


「 <行き> その他 」 の内容	回答数
友達の手で一緒に	2
原付1種50cc	1
ケアタクシー	1
合計	4

問 24-7 公共施設利用の主な交通手段(帰り)

回答者の公共施設利用の主な交通手段(帰り)は、「自分で車を運転」の割合が67.0%と最も大きく、次いで「家族等の車で送迎」となっています。

	回答数	割合
1 路線バス：奈良交通バス	7	1.2%
2 家族等の車で送迎	63	10.5%
3 徒歩	34	5.7%
4 コミュニティバス：広陵元気号	19	3.2%
5 タクシー	5	0.8%
6 自転車	46	7.7%
7 自分で車を運転	402	67.0%
8 バイク	20	3.3%
9 その他	4	0.7%
合計	600	100.0%
回答者数	545	-
無回答	96	-



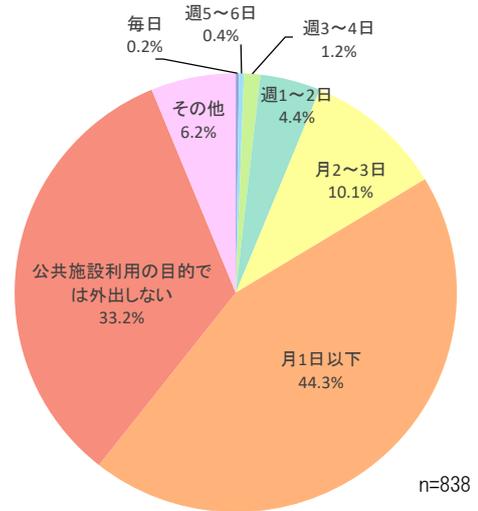
「 <帰り> その他 」 の内容	回答数
友達の手で一緒に	1
原付1種50cc	1
ケアタクシー	1
(無回答)	1
合計	4

8. 公共施設利用時の公共交通利用に関する考察

問 24-1 公共施設利用の頻度(再掲)

回答者の公共施設利用の頻度は、「月1日以下」の割合が44.3%と最も大きく、次いで「公共施設利用の目的では外出しない」となっています。

	回答数	割合
1 毎日	2	0.2%
2 週5～6日	3	0.4%
3 週3～4日	10	1.2%
4 週1～2日	37	4.4%
5 月2～3日	85	10.1%
6 月1日以下	371	44.3%
7 公共施設利用の目的では外出しない	278	33.2%
8 その他	52	6.2%
合計	838	100.0%
回答者数	838	-
無回答	81	-



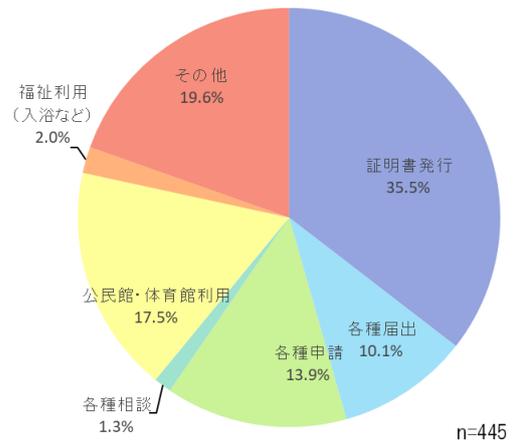
「その他」の内容	回答数
必要なことがある時のみ	5
年2～3回	5
年1～2回	5
年1回	5
年2回	3
半年に1回	2
コロナワクチン接種	2
年に数回	2
2回	1
年3～4回	1
1回だけ	1
役場	1
役場、証明書など必要なとき コロナの予防接種	1
3カ月に1回	1
利用していない方が多い	1
(無回答)	16
合計	52

8. 公共施設利用時の公共交通利用に関する考察

問 24-2 公共施設利用の目的

回答者の公共施設利用の目的は、「証明書発行」の割合が 35.5%と最も大きく、次いで「その他」となっています。

	回答数	割合
1 証明書発行	158	35.5%
2 各種届出	45	10.1%
3 各種申請	62	13.9%
4 各種相談	6	1.3%
5 公民館・体育館利用	78	17.5%
6 福祉利用（入浴など）	9	2.0%
7 その他	87	19.6%
合計	445	100.0%
回答者数	445	-
無回答	94	-



「その他」の内容	回答数
図書館（本の貸出など）	30
コロナワクチン接種	19
選挙（期日前投票、不在者投票含む）	8
検診（集団検診、がん検診など）	3
選挙・コロナワクチン接種	3
馬見丘陵公園	2
はしお元気村	1
コロナワクチン接種、検診	1
マイナンバーカード受取り	1
グリーンパレス	1
支払い	1
カーブス	1
はしお元気村、講座受講	1
買い物	1
会議等	1
遊興施設	1
小学校	1
講座受講	1
テニスコート	1
コロナワクチン接種、マルシェ	1
必要な時のみ	1
図書館、公園	1
病院へいく	1
（無回答）	5
合計	87

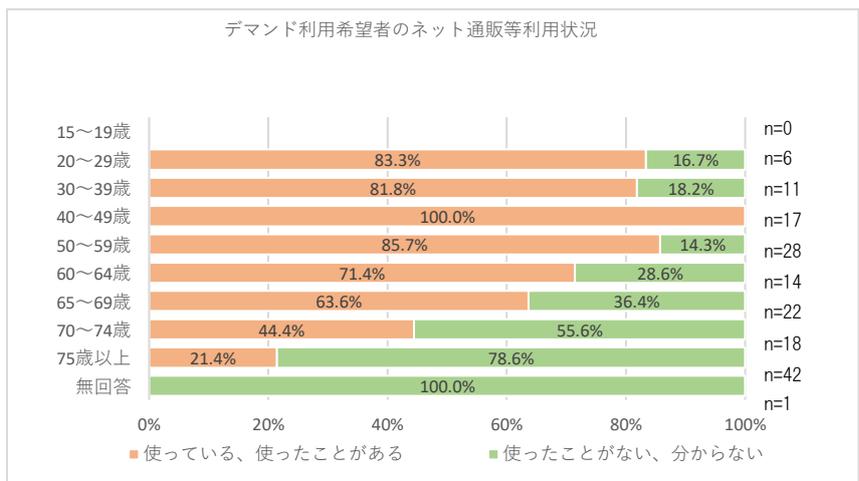
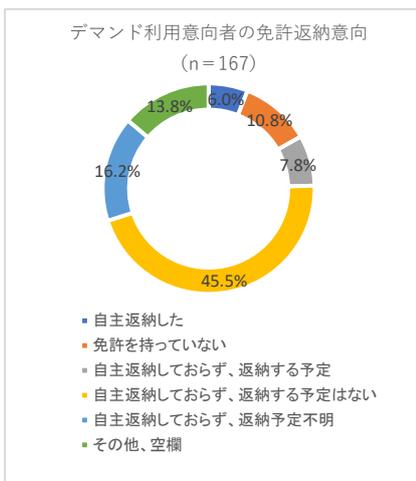
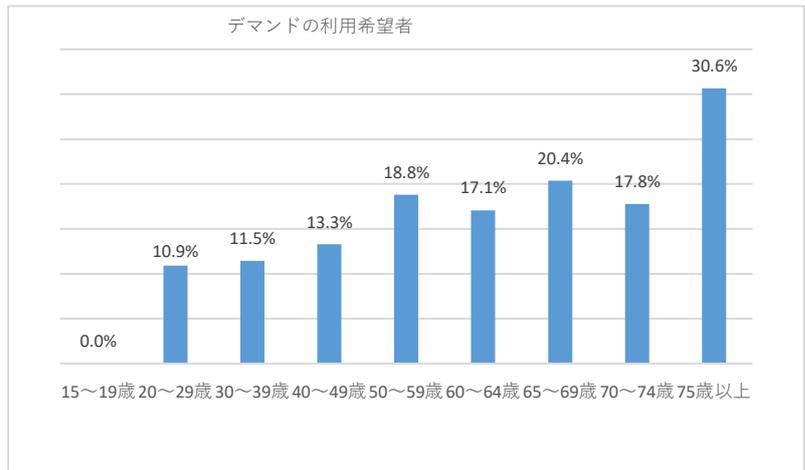
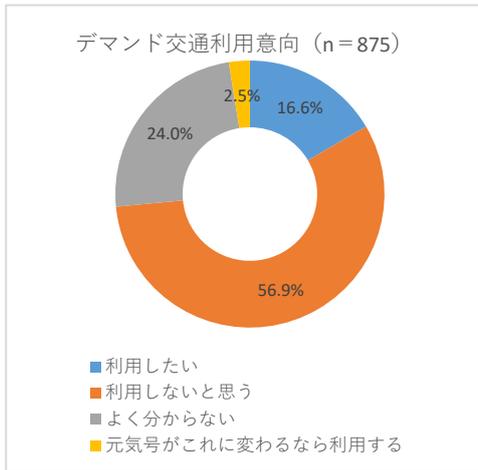
9. 新たな公共交通に関する考察

(1) デマンド交通に関する意向の状況

デマンド型交通の利用希望（「利用したい」＋「広陵元気号がこれに変わるなら利用したい」）は16.6%+2.5%で19.1%でしたが、年代別に見ると、「75歳以上」では30.6%の方が利用を希望しています。また、将来的な免許返納等が見込まれる50歳代以上で利用希望の割合が高くなっています（「50歳代」は18.8%、「60歳以上64歳以下」は17.1%、「65歳以上70歳未満」は20.4%、「70歳以上74歳以下」は17.8%）。

また、デマンド型交通の利用希望者のうち、利用が見込まれる「自主返納した」「免許を持っていない」「自主返納しておらず、返納する予定」の合計は24.6%となっています。

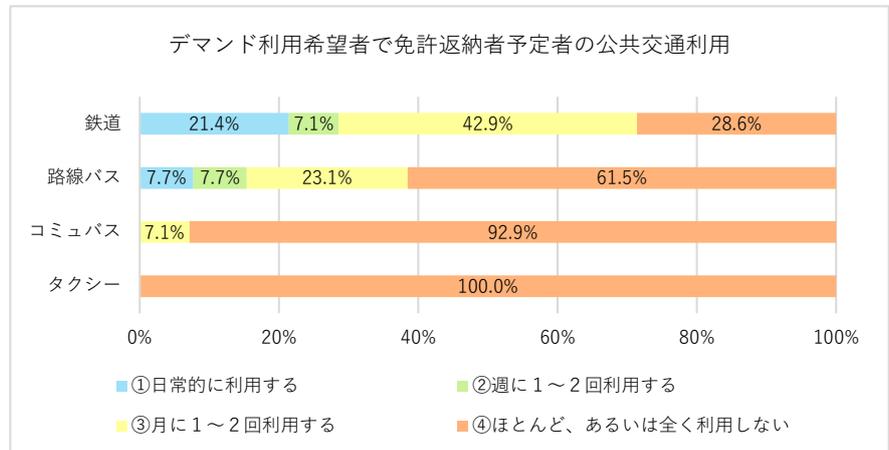
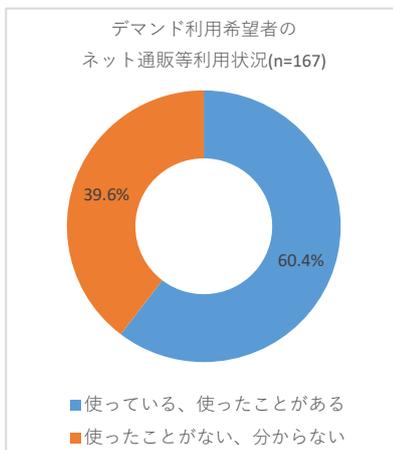
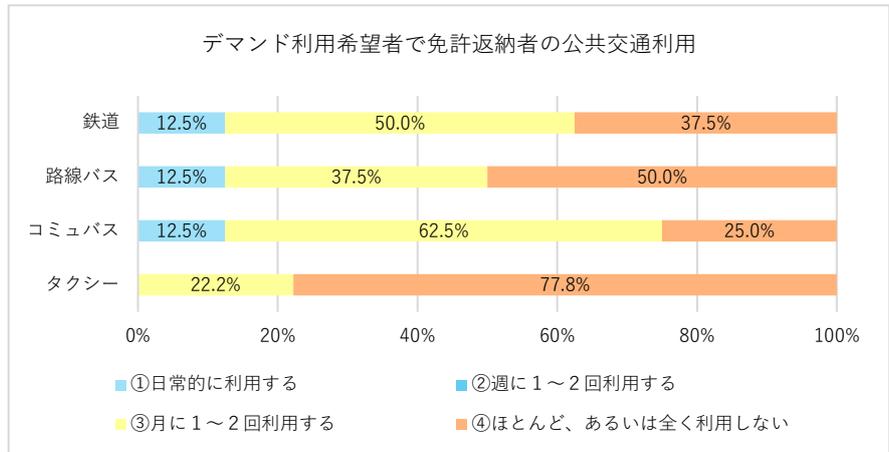
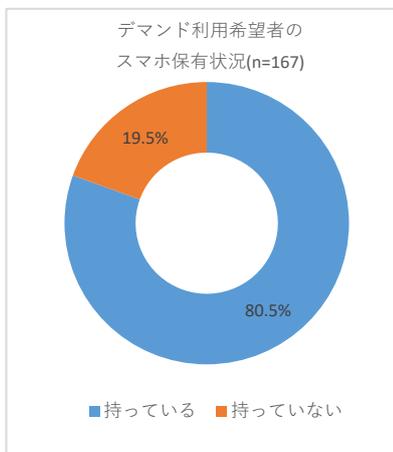
デマンド型交通の利用希望者は、年齢が若い人ほどネット通販等も利用している割合が高くなっており、デマンド型交通の利用希望者のネット通販利用状況では、「使っている、使ったことがある」のは、20歳代で83.3%、30歳代で81.8%となっています。【計画書 P17】



デマンド型交通の利用希望者のうち、免許返納者の公共交通利用では、月に1回以上利用する公共交通として、鉄道が12.5%+50.0%で62.5%、路線バスが12.5%+37.5%で50.0%、広陵元気号が12.5%+62.5%で75.0%、タクシーが22.2%となっています。一方、免許返納予定者の公共交通利用では、月に1回以上利用する公共交通として、鉄道が21.4%+7.1%+42.9%で71.4%、路線バスが7.7%+7.7%+23.1%で38.5%、広陵元気号が7.1%、タクシーが0%となっており、現在はまだ自家用車の運転が可能のため、鉄道以外の公共交通に関しては利用が多くありません。

免許返納による移動の手段として広陵元気号がよく利用され、免許変更後の移動手段として重要となっています。また、スマートフォンを「持っている」が80.5%、ネット通販等を「使っている、使ったことがある」が60.4%であり、アプリ等によるデマンド予約にも対応できると考えられます。

【計画書 P17】



(2) 自家用有償旅客運送に関する意向の状況

自家用有償旅客運送の利用希望は、「①移動の機会拡大となるため、積極的に利用したい」が7.3%、「②移動の機会拡大となるため、地域で運行を実施したい」が6.9%、「③近所付き合いのある人や知り合いの運転する車であれば、積極的に利用したい」が7.4%、「④利用しやすければ、近所付き合いのない人や知らない人の運転する車であっても利用したい」が16.4%となり、合わせて38.0%となりました。

75歳以上の自家用有償旅客運送の利用希望は、上記①+②+③+④（11.2%+5.2%+14.7%+21.6%）で52.7%となっています。一方、30歳代の自家用有償旅客運送の利用希望も、上記①+②+③+④（7.6%+12.0%+10.9%+7.6%）で38.1%となっています。

スマートフォン保有の有無と自家用有償旅客運送利用希望については、スマートフォンを持っていない方が、やや利用意向は高く表れています。（利用意向者でスマートフォンを保有している方は、上記①+②+③+④（6.1%+7.0%+6.9%+16.5%）の36.5%に対し、保有していない方の上記①+②+③+④（15.1%+6.5%+9.7%+14.0%）の45.3%）これは、特に自家用有償旅客運送の利用希望が高い75歳以上のスマートフォン保有率が50.6%と、全体と比較してやや低いことに起因しているとみられます。

30歳代においても自家用有償旅客運送の意向が見られることから、地域での協力が期待できると考えられます。一方で、スマートフォンを持っていない方もいるため、利用の仕方も含めた運行方法を検討する必要があると考えられます。【計画書 P17】

問 26-1 自家用有償旅客運送の制度を活用し、地域住民が運転者となり、地域で移動を支え合う仕組みの導入についてあなたのお考えに近いのは次のどちらですか。（1つだけチェック）

「考え方には賛成するが、知らない人の運転する車に乗ることに抵抗がある」の割合が51.9%と最も大きく、次いで「利用しやすければ、近所付き合いのない人や知らない人の運転する車であっても利用したい」となっています。

	回答数	割合
1 移動の機会拡大となるため、積極的に利用したい	57	7.3%
2 移動の機会拡大となるため、地域で運行を実施したい	54	6.9%
3 近所付き合いのある人や知り合いの運転する車であれば、積極的に利用したい	58	7.4%
4 利用しやすければ、近所付き合いのない人や知らない人の運転する車であっても利用したい	128	16.4%
5 考え方には賛成するが、知らない人の運転する車に乗ることに抵抗がある	406	51.9%
6 考え方に賛成できない	39	5.0%
7 その他	40	5.1%
合計	782	100.0%
回答者数	771	-
無回答	148	-

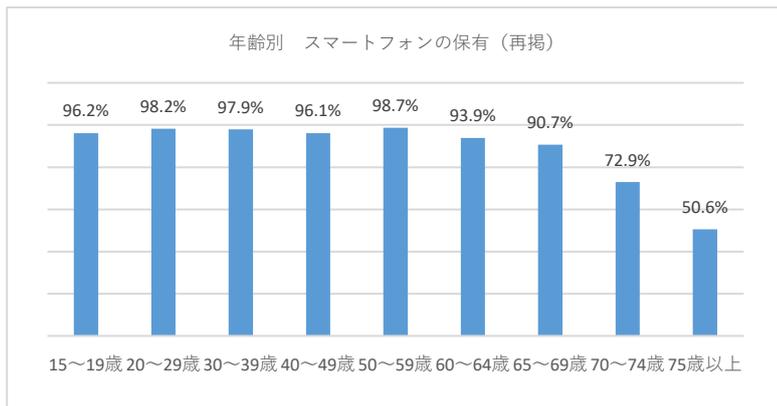
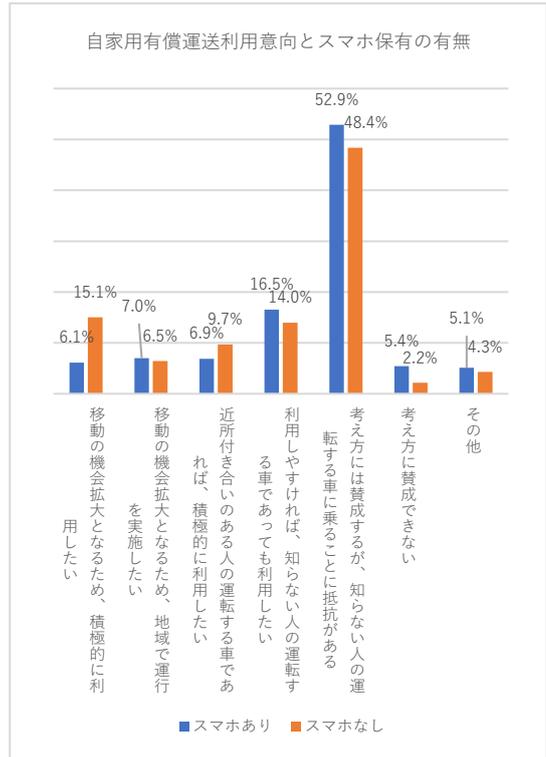
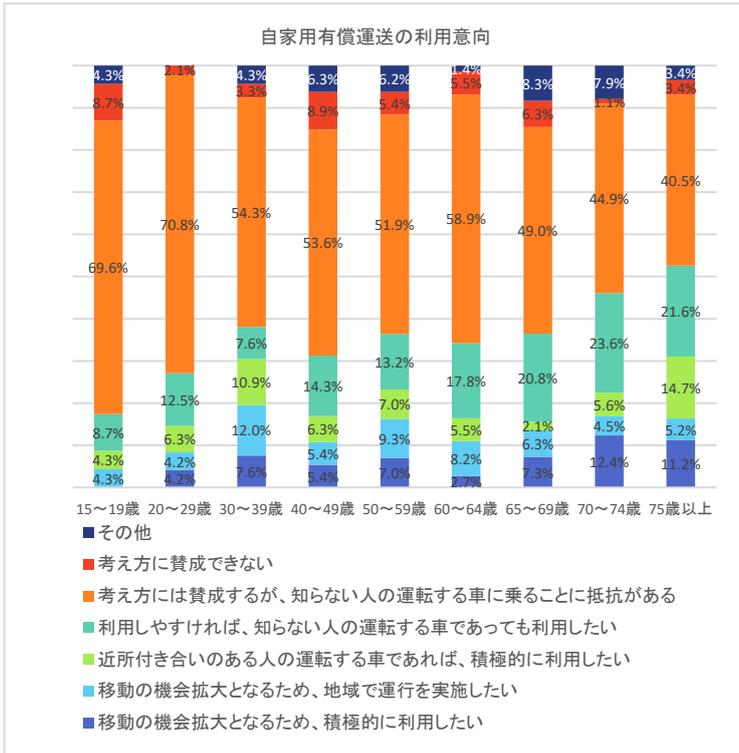
9. 新たな公共交通に関する考察



「6. 考え方に賛成できない理由」の内容	回答数
事故時の対応（責任問題など）	7
安全性に不安がある	3
事故等のトラブルが心配	3
自家用車の運転出来る間は必要ないと感じる	1
素人の運転だと危険だから	1
いそがしいから	1
コストパフォーマンスが悪い	1
事故時の責任問題、その後ずっと近所に住むことを考えると気まずいし、嫌だ。	1
そもそも公共交通の見直しをした方が良い	1
近所の人の運転する車では、行き先や目的を知られる	1
何か事故があった場合の保障等は市が手続きしてくれますか？	1
難しい内容がある	1
決まった人であれば抵抗ないが、不特定下であれば利用しにくい、抵抗がある。	1
トラブルのもとになる。旅客運送業の質の低下が考えられる。	1
交通事故に遭った時の事を考えると、プロでない地域住民の人の運転では運転技術の責任に不安があると思うので。	1
必要性を感じない	1
何かあった時の問題解決が難しくなるように思う	1
他人と乗るには抵抗がある	1
事業者なら賛成できるが一般住民の運転は不安	1
いろんな方が利用できる公共交通を目指すべき	1
（無回答）	9
合計	39

「7. その他」の内容	回答数
よくわからない	6
今は必要としない	2
考え方には賛成はするが、利用したいとは思わない（必要ない）	2
プロドライバー以外はダメ！	1
自家用車があり運転もできるので特に利用する予定はない。自分が登録することもない。	1
現在は必要ないが今後必要だと思う	1
子供が近くに住み連れてってくれる	1
今は自分で運転しますが、出来なくなった時は利用を考えるといます。	1
運転技術等、安心できない人の車には乗りたくない。	1
車を運転しているので、特に考えた事がない。	1
事故等のトラブルが心配	1
知らない人より知り合いを頼ると思う	1
自分の身内で移動をたのむ様になると思う	1
自身は興味ないが、需要はあると思う。	1
自身の運転免許返納後に、利用してみたい	1
高齢になって免許を返納したら使うかも	1
自家用車での送迎者がいない場合は利用する。	1
今現在、自力で何とかなっている為イメージ出来にくい。	1
安価な運賃設定が出来るなら賛成。でも難しいと思います。	1
今は利用する事がないので分からない	1
公共交通機関が不足しているのかどうかピンとこない	1
考え方には賛成するが、まだ使わない	1
若い方が運転者となるなら賛成です。	1
今は利用は考えないが、お年寄りにはいいと思う	1
事故やトラブルなど、近所付き合いのある人なら尚さら、そういったことが起きた場合に今後を心配することも出てくる。	1
（無回答）	8
合計	40

9. 新たな公共交通に関する考察



10. 各公共交通の今後のあり方に関する考察

(1) 鉄道の今後のあり方

鉄道については、現状維持を求めるサービスとして、「車内の快適性」が77.3%で最も多く、「始発時間」が77.1%、「駅構内の環境」が73.5%となりました。拡大を求めるサービスとしては、「乗り継ぎのしやすさ」が40.0%、「運行便数」が38.9%、「車内の快適性（Wi-Fi 整備等）」「終電」が35.9%となっています。

鉄道の始発時間や終発時間、運行便数を大幅に変更することが難しいため、それ以外のソフト面の充実に向けた施策展開が考えられます。【計画書 P18】

問 27-1 (鉄道)

【拡大してほしいサービス・現状のままでよいサービス・縮小してもよいサービス内容について】

※項目全てチェック

いずれの項目も「維持」の割合が最も大きくなっています。

「運行便数」、「駅周辺の環境」、「乗り継ぎのしやすさ」、「車内の快適性（Wi-Fi 整備等）」、「終電（終発時間）」の項目は、「拡大」を望む声が30%以上と比較的大きくなっています。

	拡大	維持	縮小	回答者数	無回答
1 運行便数	296	450	15	761	158
2 始発時間	136	549	27	712	207
3 駅周辺の環境	244	457	13	714	205
4 駅構内の環境	172	513	13	698	221
5 乗り継ぎのしやすさ	292	431	7	730	189
6 車内の快適性（座席等）	148	545	12	705	214
7 車内の快適性（Wi-Fi 整備等）	251	426	23	700	219
8 終電（終発時間）	257	433	25	715	204
9 運行情報の広報・周知	181	502	14	697	222
10 その他	9	39	0	48	871



「その他」の内容	回答数
運賃値下げ	1
トイレの設置	1
乗り継ぎ, 時間短縮	1
駅の設置	1
快速急行増加	1
駅へのアクセス	1
(無回答)	42
合計	48

(2) 路線バスの今後のあり方

路線バスについては、現状維持を求めるサービスとして、「車内の快適性（座席等）」が83.0%と最も多く、次いで「バス停周辺の環境」が78.7%、「始発時間」が71.8%となっています。拡大を求めるサービスとしては、「運行便数」が45.7%と最も多く、「乗り継ぎのしやすさ」が37.7%、「終電」が37.6%となっています。それ以外のソフト面では、「時刻表のわかりやすさ」が31.6%、「支払い方法（キャッシュレス等）」が31.5%、「乗車特典」が28.3%となっています。

今後も路線の維持を図るため、利用者のニーズに適合するよう、広陵元気号等複数の公共交通とのダイヤ等の連携を図るとともに、ソフト面での充実に向けた施策展開が考えられます。

【計画書 P18】

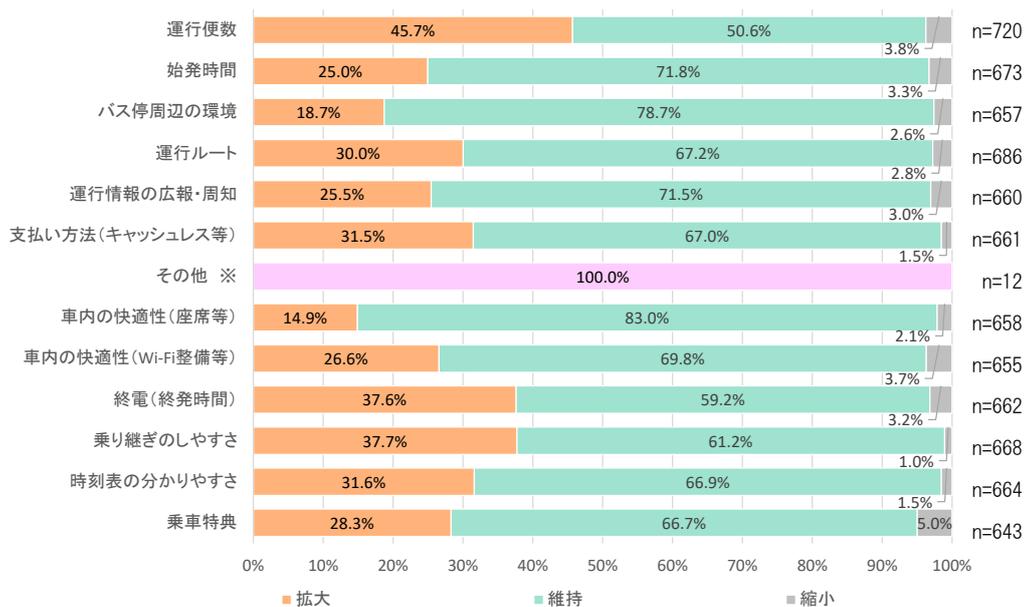
問 27-3 (路線バス:奈良交通バス)

【拡大してほしいサービス・現状のままでよいサービス・縮小してもよいサービス内容について】※項目全てチェック

いずれの項目も「維持」の割合が最も大きくなっています。

「拡大」を望む声は、「運行便数」の項目では40%以上、「運行ルート」、「支払い方法（キャッシュレス等）」、「終電（終発時間）」、「乗り継ぎのしやすさ」、「時刻表の分かりやすさ」の項目では30%以上と、比較的大きくなっています。

	拡大	維持	縮小	回答者数	無回答
1 運行便数	329	364	27	720	199
2 始発時間	168	483	22	673	246
3 バス停周辺の環境	123	517	17	657	262
4 運行ルート	206	461	19	686	233
5 運行情報の広報・周知	168	472	20	660	259
6 支払い方法（キャッシュレス等）	208	443	10	661	258
7 その他 ※	12	0	0	12	907
8 車内の快適性（座席等）	98	546	14	658	261
9 車内の快適性（Wi-Fi整備等）	174	457	24	655	264
10 終電（終発時間）	249	392	21	662	257
11 乗り継ぎのしやすさ	252	409	7	668	251
12 時刻表の分かりやすさ	210	444	10	664	255
13 乗車特典	182	429	32	643	276



※「その他」の項目は、回答欄に「拡大」・「維持」・「縮小」の選択肢がないため、集計上は回答数を「拡大」として反映。

「その他」の内容	回答数
路線バスが通っていない	3
利用していない	2
運賃値下げ	1
障害の支払いのキャッシュ	1
増便 近鉄・五位堂駅との連絡を考えてほしい	1
大和高田市立病院行きバスをつくってほしい。	1
バス停が遠すぎて乗る機会がない	1
お金のチャージをやすくしてほしい	1
(無回答)	1
合計	12

(3) コミュニティバスの今後のあり方

コミュニティバスについては、現状サービスを求める事項として、「車内の快適性（座席等）」が83.4%と最も多く、「バス停周辺の環境」が79.5%と、路線バスと類似の結果となっています。拡大を求めるサービスとしては、「運行ルート」が45.5%、「運行便数」が41.5%「乗り継ぎのしやすさ」が38.0%となっていますが、それ以外のソフト面では、「時刻表のわかりやすさ」が34.8%、「運行情報の広報・周知」が33.0%、「支払い方法（キャッシュレス等）」が31.5%となっています。

コミュニティバスへの快適性を求めているため、車内やバス停周辺の環境の改善とともに、快適性を高めるソフト面での施策展開が考えられます。【計画書 P18】

問 27-5（路線バス：奈良交通バス）

【拡大してほしいサービス・現状のままでよいサービス・縮小してもよいサービス内容について】※項目全てチェック

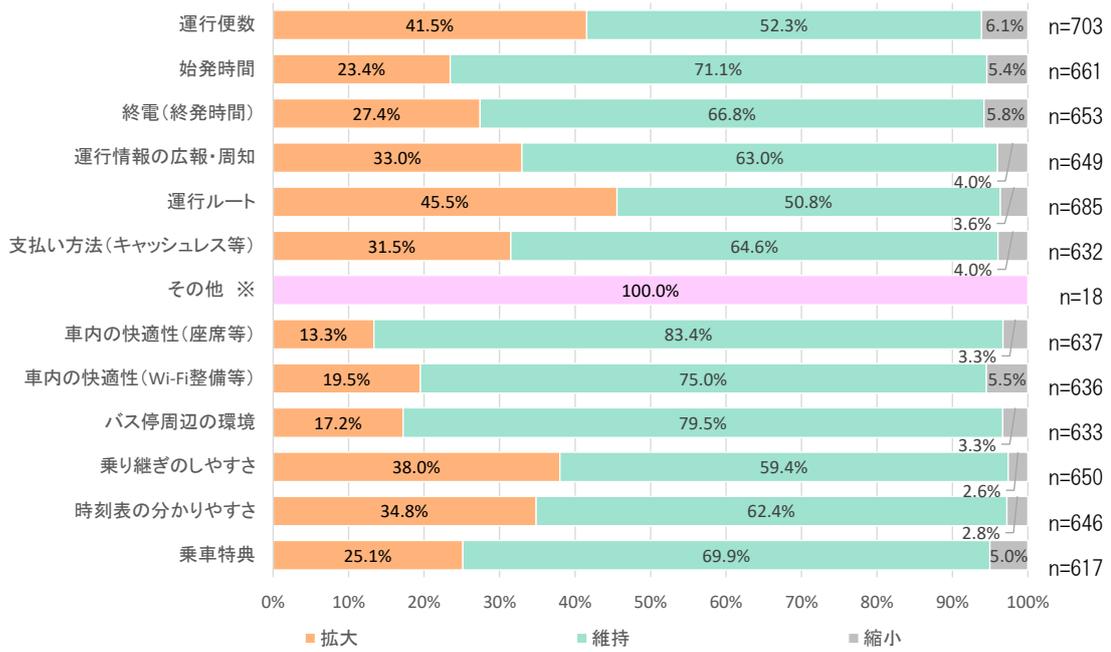
いずれの項目も「維持」の割合が最も大きくなっています。

「拡大」を望む声は、「運行便数」、「運行ルート」の項目では40%以上、「運行情報の広報・周知」、「支払い方法（キャッシュレス等）」、「乗り継ぎのしやすさ」、「時刻表の分かりやすさ」の項目では30%以上と、比較的大きくなっています。

	拡大	維持	縮小	回答者数	無回答
1 運行便数	292	368	43	703	216
2 始発時間	155	470	36	661	258
3 終電（終発時間）	179	436	38	653	266
4 運行情報の広報・周知	214	409	26	649	270
5 運行ルート	312	348	25	685	234
6 支払い方法（キャッシュレス等）	199	408	25	632	287
7 その他 ※	18	0	0	18	901
8 車内の快適性（座席等）	85	531	21	637	282
9 車内の快適性（Wi-Fi整備等）	124	477	35	636	283
10 バス停周辺の環境	109	503	21	633	286
11 乗り継ぎのしやすさ	247	386	17	650	269
12 時刻表の分かりやすさ	225	403	18	646	273
13 乗車特典	155	431	31	617	302

※「その他」の項目は、回答欄に「拡大」・「維持」・「縮小」の選択肢がないため、集計上は回答数を「拡大」として反映。

10. 各公共交通の今後のあり方に関する考察



※「その他」の項目は、回答欄に「拡大」・「維持」・「縮小」の選択肢がないため、集計上は回答数を「拡大」として反映。

「その他」の内容	回答数
利用していない(わからない)	11
かなり利用しにくいと思います。	1
運行ルートの見直し、五位堂駅行きを通勤通学時間帯に作ってほしい。	1
未利用、ルート変更・見直しされても利用が難しい	1
乗れない	1
ルート線の拡大	1
路線の廃止	1
(無回答)	1
合計	18

(4) タクシーの今後のあり方

タクシーについては、現状維持を求めるサービスとして、「車内の快適性（座席等）」が79.2%と最も多く、「車内の快適性（Wi-fi 整備等）」が71.5%、「乗車特典」が65.3%となっています。拡大を求めるサービスとしては、「呼びやすさ（アプリとの連動）」が57.2%と突出し、次に「空車情報の広報・周知」が46.9%、「支払い方法（キャッシュレス等）」が43.0%となっており、いずれの内容についても対応が可能であると考えられます。タクシーを利用しないと答えた回答者の回答は、「自家用車が使える」が68.6%と最も多く、「利用する必要がない」が62.5%、「料金が高い」が32.0%となっています。「呼ぶのが面倒である」は11.8%、「すぐに手配できない」は9.5%、「呼んでも配車に時間がかかる」は9.5%、「料金が事前にわからない」は8.5%となっています。

タクシーの快適性は確保されており、配車に関するサービスの拡大が求められています。配車アプリでの対応が可能ですが、本町が配車アプリの営業圏内に入っていないことから、アプリ運営会社への働きかけやタクシー事業者の体制構築などが必要となります。【計画書 P18】

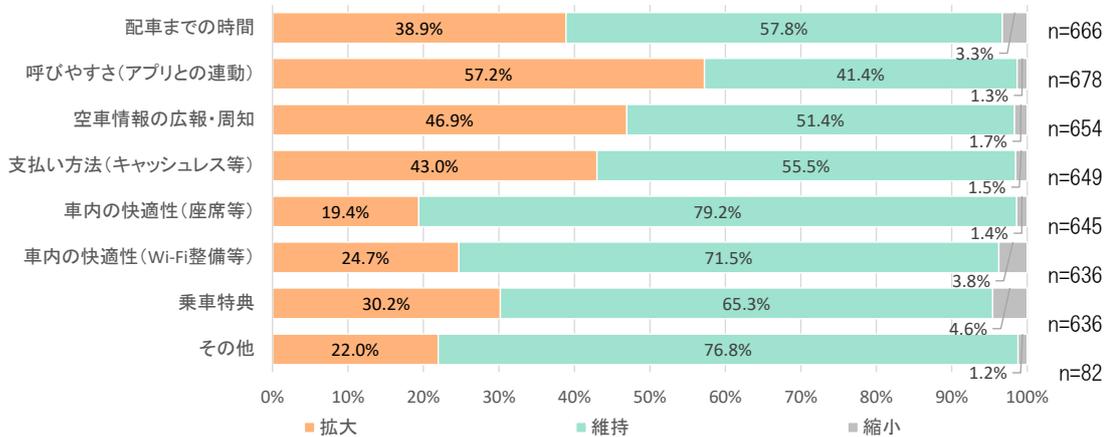
問 27-7 (タクシー)

【拡大してほしいサービス・現状のままでよいサービス・縮小してもよいサービス内容について】※項目全てチェック

「呼びやすさ (アプリとの連動)」以外の項目で、「維持」の割合が最も大きくなっています。

「拡大」を望む声は、「呼びやすさ (アプリとの連動)」の項目では 50%以上、「空車情報の広報・周知」、「支払い方法 (キャッシュレス等)」の項目では 40%以上と、比較的大きくなっています。

	拡大	維持	縮小	回答者数	無回答
1 配車までの時間	259	385	22	666	253
2 呼びやすさ (アプリとの連動)	388	281	9	678	241
3 空車情報の広報・周知	307	336	11	654	265
4 支払い方法 (キャッシュレス等)	279	360	10	649	270
5 車内の快適性 (座席等)	125	511	9	645	274
6 車内の快適性 (Wi-Fi整備等)	157	455	24	636	283
7 乗車特典	192	415	29	636	283
8 その他	18	63	1	82	837



「その他」の内容	回答数
早朝・深夜帯のタクシーを増やしてほしい	3
バスなど他交通機関が運行していない時間の配車	2
料金安くする	2
利用していない	2
24h運行	1
北こう区にタクシーがきてほしい。	1
あまり利用しない	1
運転手の接客態度	1
流しで乗れるのが理想です	1
(無回答)	68
合計	82

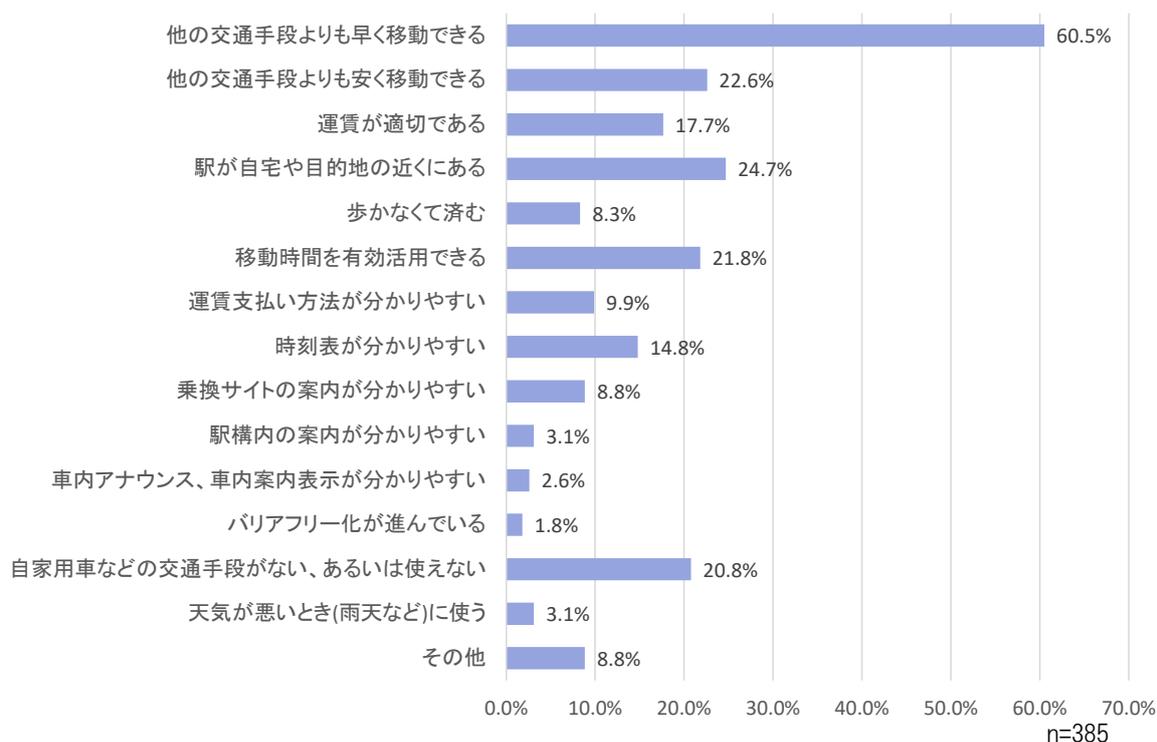
11. その他アンケート結果

(1) 鉄道について

問 17-2 鉄道を利用する理由は、次のどちらですか。(該当項目全てチェック)

回答者の鉄道を利用する理由は、「他の交通手段よりも早く移動できる」の割合が60.5%と最も大きく、次いで「駅が自宅や目的地の近くにある」となっています。

	回答数	割合
1 他交通手段よりも早く移動できる	233	60.5%
2 他交通手段よりも安く移動できる	87	22.6%
3 運賃が適切である	68	17.7%
4 駅が自宅や目的地の近くにある	95	24.7%
5 歩かなくて済む	32	8.3%
6 移動時間を有効活用できる	84	21.8%
7 運賃支払い方法が分かりやすい	38	9.9%
8 時刻表が分かりやすい	57	14.8%
9 乗換サイトの案内が分かりやすい	34	8.8%
10 駅構内の案内が分かりやすい	12	3.1%
11 車内アナウンス、車内案内表示が分かりやすい	10	2.6%
12 バリアフリー化が進んでいる	7	1.8%
13 自家用車などの交通手段がない、あるいは使えない	80	20.8%
14 天気が悪いとき(雨天など)に使う	12	3.1%
15 その他	34	8.8%
合計	883	100.0%
回答者数	385	-
無回答	8	-



11. その他アンケート結果

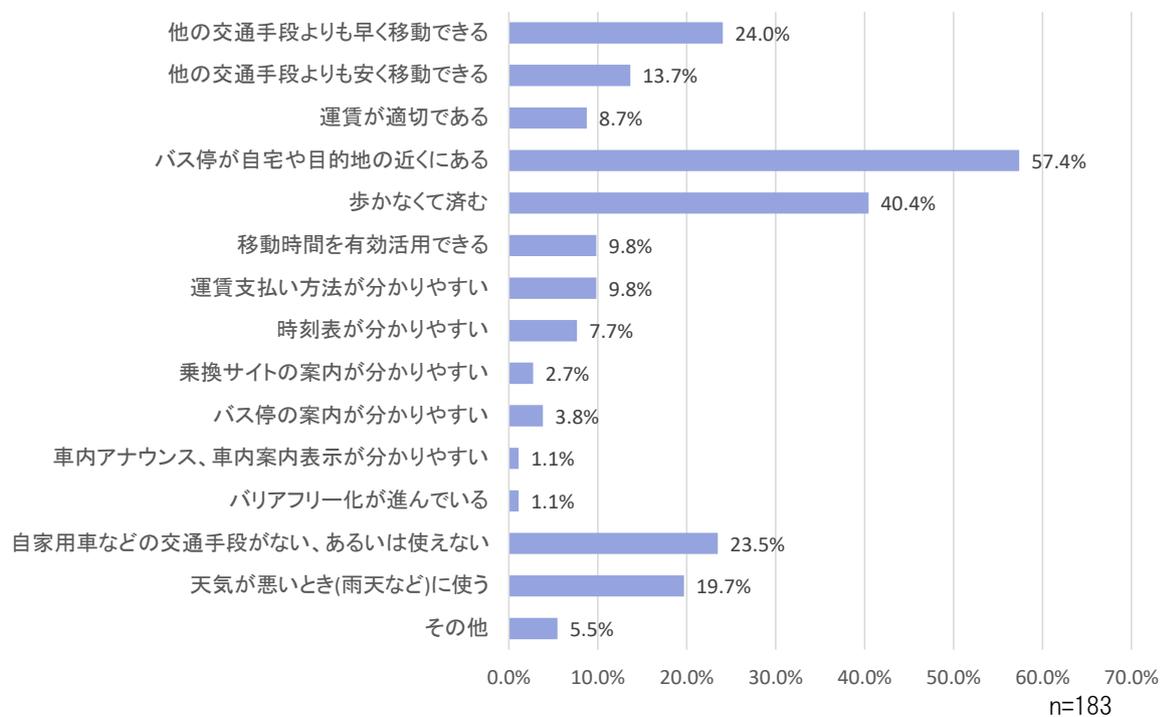
「その他」の内容	回答数
通勤	6
通勤（指定されているため）	4
お酒を飲むとき	3
通学	3
通勤（県外）	2
仕事で利用する	2
遠方へ行くため	1
コープの主催するウォーキングに参加するため	1
お酒が飲める・目的地の近くに駐車場がない	1
子どもが乗りたいと言った時	1
職場が公共交通の利用を推奨しているため	1
健康のため	1
駐車場に車をおいてウォーキング。電車で駐車場まで戻る。	1
通勤定期があるから	1
子供の習い事の付き添い	1
移動時間が遅れない	1
大阪へ出る時のみ(私用)	1
(無回答)	3
合計	34

(2) 路線バスについて

問 18-2 路線バスを利用する理由は、次のどちらですか。(該当項目全てチェック)

回答者の路線バスを利用する理由は、「バス停が自宅や目的地の近くにある」の割合が 57.4%と最も大きく、次いで「歩かなくて済む」となっています。

	回答数	割合
1 他の交通手段よりも早く移動できる	44	24.0%
2 他の交通手段よりも安く移動できる	25	13.7%
3 運賃が適切である	16	8.7%
4 バス停が自宅や目的地の近くにある	105	57.4%
5 歩かなくて済む	74	40.4%
6 移動時間を有効活用できる	18	9.8%
7 運賃支払い方法が分かりやすい	18	9.8%
8 時刻表が分かりやすい	14	7.7%
9 乗換サイトの案内が分かりやすい	5	2.7%
10 バス停の案内が分かりやすい	7	3.8%
11 車内アナウンス、車内案内表示が分かりやすい	2	1.1%
12 バリアフリー化が進んでいる	2	1.1%
13 自家用車などの交通手段がない、あるいは使えない	43	23.5%
14 天気が悪いとき(雨天など)に使う	36	19.7%
15 その他	10	5.5%
合計	419	100.0%
回答者数	183	-
無回答	2	-



11. その他アンケート結果

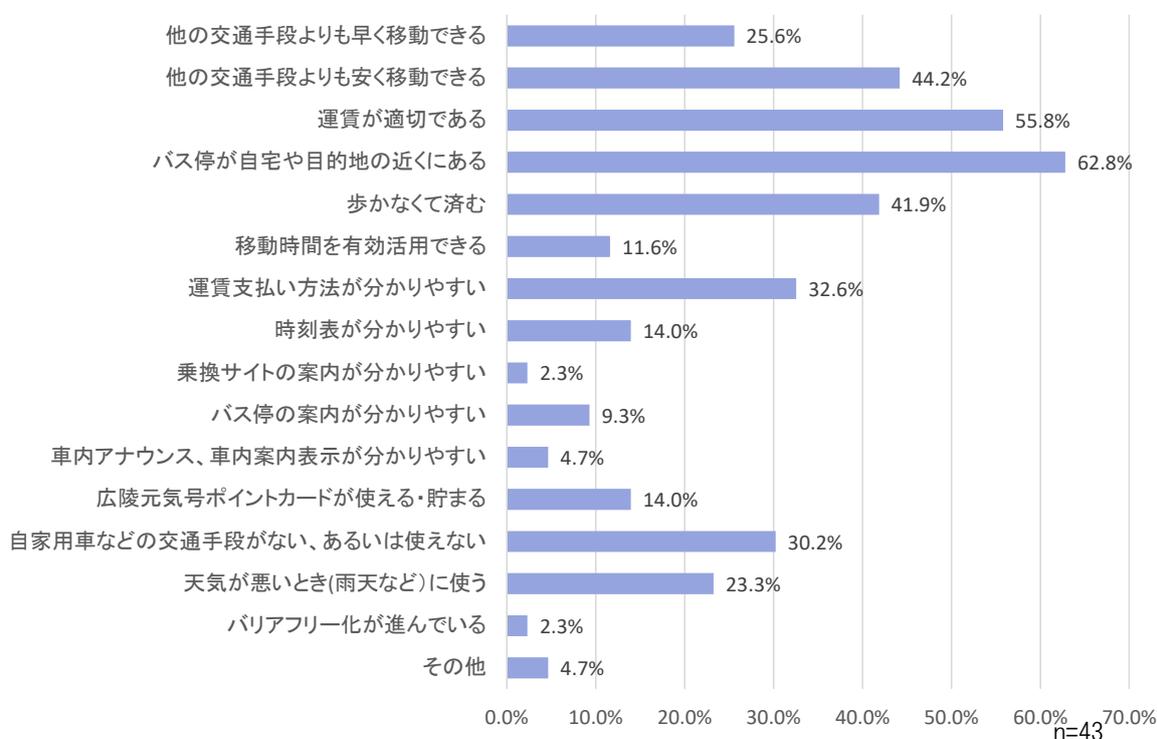
「その他」の内容	回答数
お酒を飲むとき	3
イオンモールへ。車停めるのに混雑してる時、飲酒予定の外食時	1
職場が公共交通の利用を推奨しているため	1
交通費が出るから。	1
仕事で利用	1
五位堂駅又は高田駅に行く時	1
通学	1
五位堂からの鉄道利用の際	1
合計	10

(3) 広陵元気号について

問 19-2 広陵元気号を利用する理由は、次のどちらですか。(該当項目全てチェック)

回答者の広陵元気号を利用する理由は、「バス停が自宅や目的地の近くにある」の割合が62.8%と最も大きく、次いで「運賃が適切である」となっています。

	回答数	割合	
1	他の交通手段よりも早く移動できる	11	25.6%
2	他の交通手段よりも安く移動できる	19	44.2%
3	運賃が適切である	24	55.8%
4	バス停が自宅や目的地の近くにある	27	62.8%
5	歩かなくて済む	18	41.9%
6	移動時間を有効活用できる	5	11.6%
7	運賃支払い方法が分かりやすい	14	32.6%
8	時刻表が分かりやすい	6	14.0%
9	乗換サイトの案内が分かりやすい	1	2.3%
10	バス停の案内が分かりやすい	4	9.3%
11	車内アナウンス、車内案内表示が分かりやすい	2	4.7%
12	広陵元気号ポイントカードが使える・貯まる	6	14.0%
13	自家用車などの交通手段がない、あるいは使えない	13	30.2%
14	天気が悪いとき(雨天など)に使う	10	23.3%
15	バリアフリー化が進んでいる	1	2.3%
16	その他	2	4.7%
合計	163	100.0%	
回答者数	43	-	
無回答	1	-	



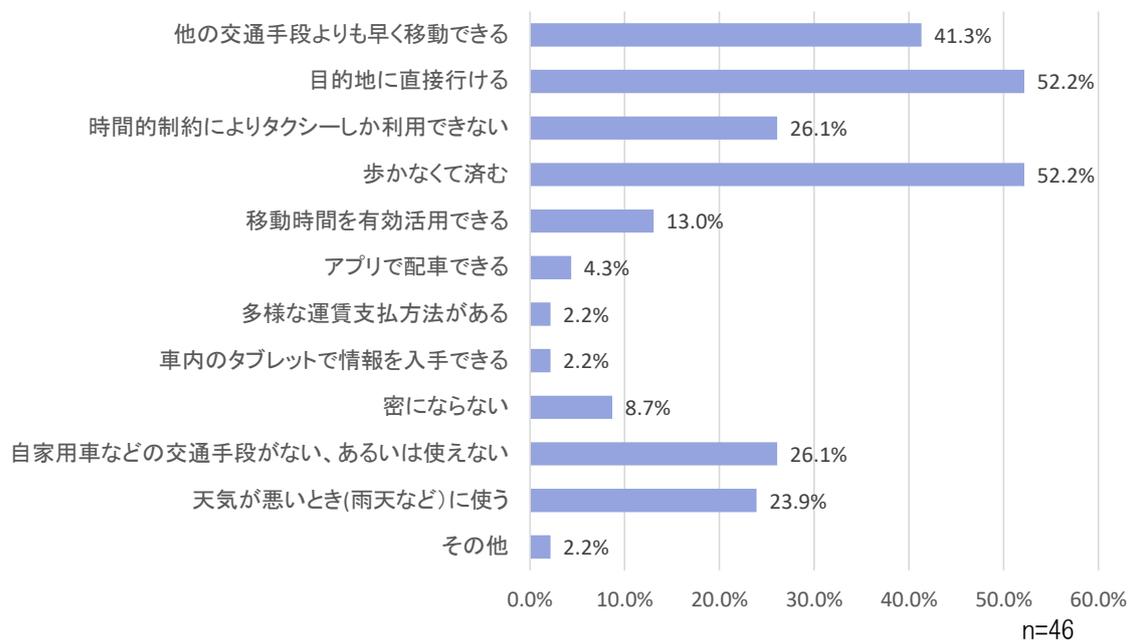
「その他」の内容	回答数
もう少しダイヤを増やして欲しい	1
市外に出る時	1
合計	2

(4) タクシーについて

問 20-2 タクシーを利用する理由は、次のどちらですか。(該当項目全てチェック)

回答者のタクシーを利用する理由は、「目的地に直接行ける」、「歩かなくて済む」の割合が 52.2% と最も大きく、次いで「他の交通手段よりも早く移動できる」となっています。

	回答数	割合
1 他の交通手段よりも早く移動できる	19	41.3%
2 目的地に直接行ける	24	52.2%
3 時間的制約によりタクシーしか利用できない	12	26.1%
4 歩かなくて済む	24	52.2%
5 移動時間を有効活用できる	6	13.0%
6 アプリで配車できる	2	4.3%
7 多様な運賃支払方法がある	1	2.2%
8 車内のタブレットで情報を入手できる	1	2.2%
9 密にならない	4	8.7%
10 自家用車などの交通手段がない、あるいは使えない	12	26.1%
11 天気が悪いとき(雨天など)に使う	11	23.9%
12 その他	1	2.2%
合計	117	100.0%
回答者数	46	-
無回答	0	-

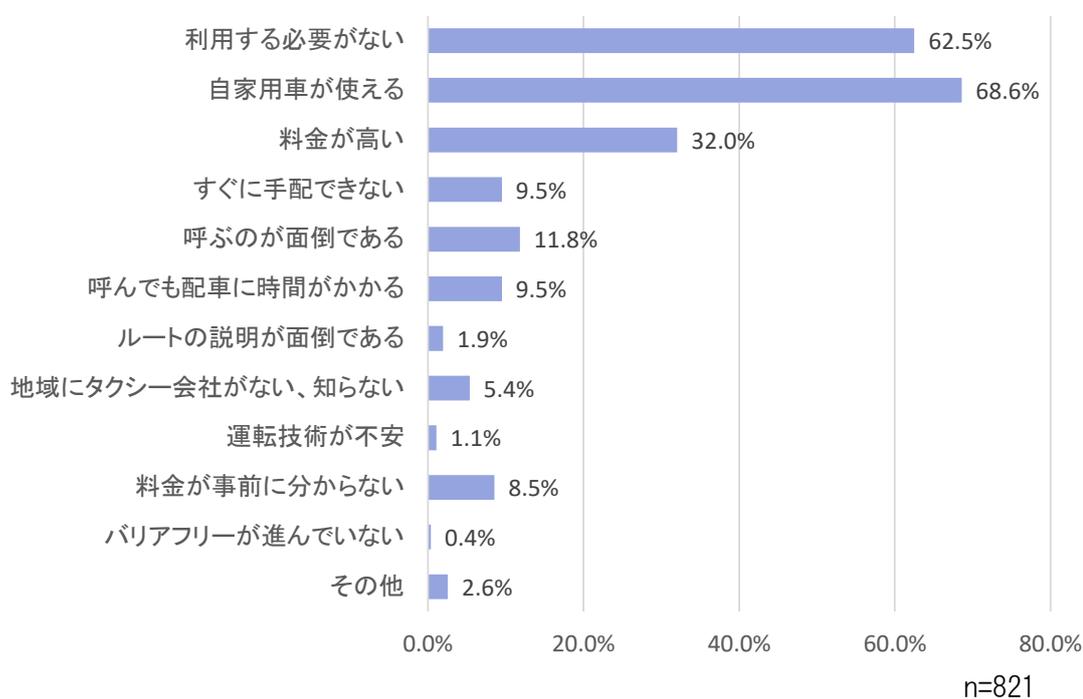


「その他」の内容	回答数
バスの時間がない時	1
合計	1

問 20-3 タクシーを利用しない理由は、次のどちらですか。(該当項目全てチェック)

回答者のタクシーを利用しない理由は、「自家用車が使える」の割合が68.6%と最も大きく、次いで「利用する必要がない」となっています。

	回答数	割合
1 利用する必要がない	513	62.5%
2 自家用車が使える	563	68.6%
3 料金が高い	263	32.0%
4 すぐに手配できない	78	9.5%
5 呼ぶのが面倒である	97	11.8%
6 呼んでも配車に時間がかかる	78	9.5%
7 ルートの説明が面倒である	16	1.9%
8 地域にタクシー会社がない、知らない	44	5.4%
9 運転技術が不安	9	1.1%
10 料金が事前に分からない	70	8.5%
11 バリアフリーが進んでいない	3	0.4%
12 その他	21	2.6%
合計	1755	100.0%
回答者数	821	-
無回答	26	-



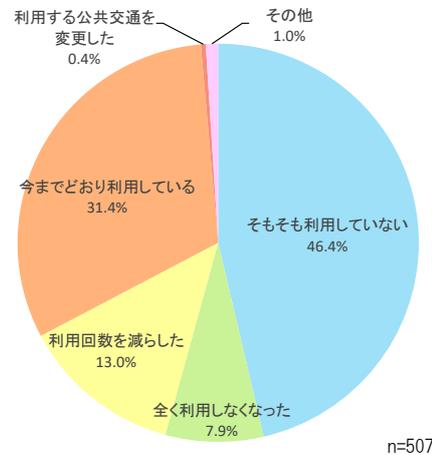
「その他」の内容	回答数
コロナ禍なので利用は避けている	3
自転車やバイクを利用	3
断られることがある（近距離など）	2
電話（予約）しても断られる	2
必要に応じて	1
今は必要がないのですが、しばらくすればその時が来るかも知れません。	1
タクシーが嫌	1
夜間タクシーが呼べないから。	1
近所の方をお願いしてます	1
利用するときもある	1
新型コロナの前は、バス、電車を使っていました。	1
嫁いだ娘に病院へ行く時乗せて行ってもらう	1
深夜に台数が少ない	1
（無回答）	2
合計	21

(5) 通勤・通学時について

問 21-2 新型コロナウイルスの影響で公共交通の利用に変化はありましたか。(1つだけチェック)

回答者の新型コロナウイルスの影響による公共交通の利用の変化は、「全く利用しなくなった」と「利用回数を減らした」と答えた回答者の割合が合わせて20.9%、「今までどおり利用している」と答えた回答者が31.4%となっています。

	回答数	割合
1 そもそも利用していない	235	46.4%
2 全く利用しなくなった	40	7.9%
3 利用回数を減らした	66	13.0%
4 今までどおり利用している	159	31.4%
5 利用回数を増やした	0	0.0%
6 利用する公共交通を変更した	2	0.4%
7 その他	5	1.0%
回答者数	507	100.0%
無回答	86	-



「6. コロナ前（変更前）」の内容	回答数
電車	1
バス	1
合計	2

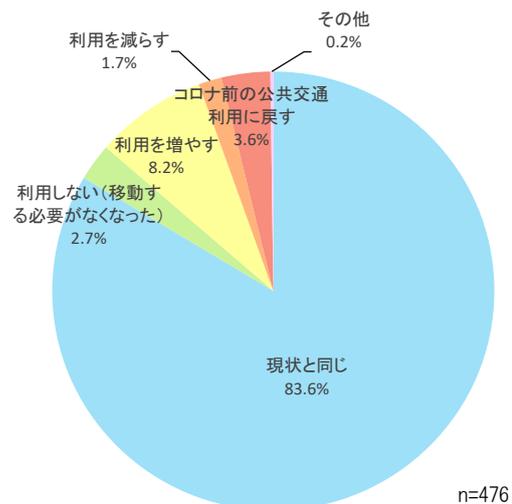
「7. その他」の内容	回答数
時間を早くした	1
自家用車	1
転職したため利用しなくなった	1
通常より1時間早く出勤、蜜を避ける	1
早朝に利用	1
合計	5

「6. コロナ禍（変更後）」の内容	回答数
自家用車	2
合計	2

問 21-3 今後、新型コロナウイルスの影響が少なくなった場合の公共交通の利用に変化はありますか。

回答者の今後新型コロナウイルスの影響が少なくなった場合の公共交通の利用の変化は、「現状と同じ」の割合が83.6%と最も大きく、次いで「利用を増やす」となっています。

	回答数	割合
1 現状と同じ	398	83.6%
2 利用しない（移動する必要がなくなった）	13	2.7%
3 利用を増やす	39	8.2%
4 利用を減らす	8	1.7%
5 コロナ前の公共交通利用に戻す	17	3.6%
6 利用する公共交通を変更する予定	0	0.0%
7 その他	1	0.2%
回答者数	476	100.0%
無回答	117	-



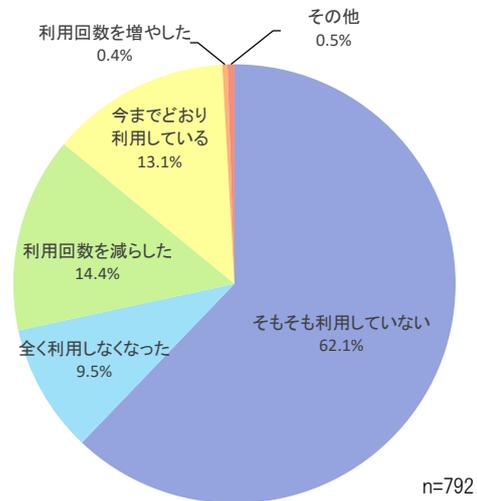
「7. その他」の内容	回答数
自家用車	1
合計	1

(6) 買い物時について

問 22-2 新型コロナウイルスの影響で公共交通の利用に変化はありましたか。(1つだけチェック)

回答者の新型コロナウイルスの影響による公共交通の利用の変化は、「全く利用しなくなった」と「利用回数を減らした」と答えた回答者の合計が 23.9%、「今までどおり利用している」と答えた回答者が 13.1%となっています。

	回答数	割合
1 そもそも利用していない	492	62.1%
2 全く利用しなくなった	75	9.5%
3 利用回数を減らした	114	14.4%
4 今までどおり利用している	104	13.1%
5 利用回数を増やした	3	0.4%
6 利用する公共交通を変更した	0	0.0%
7 その他	4	0.5%
合計	792	100.0%
回答者数	792	-
無回答	43	-

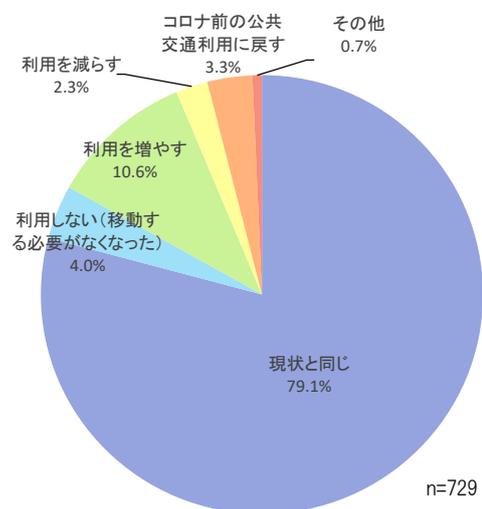


「7. その他」の内容	回答数
必要時に	1
自家用車	1
大阪通勤の為仕事を辞めました。	1
(無回答)	1
合計	4

問 22-3 今後、新型コロナウイルスの影響が少なくなった場合の公共交通の利用に変化はありますか。

回答者の今後新型コロナウイルスの影響が少なくなった場合の公共交通の利用の変化は、「現状と同じ」の割合が 79.1%と最も大きく、次いで「利用を増やす」となっています。

	回答数	割合
1 現状と同じ	577	79.1%
2 利用しない(移動する必要がなくなった)	29	4.0%
3 利用を増やす	77	10.6%
4 利用を減らす	17	2.3%
5 コロナ前の公共交通利用に戻す	24	3.3%
6 利用する公共交通を変更する予定	0	0.0%
7 その他	5	0.7%
合計	729	100.0%
回答者数	729	-
無回答	106	-



「7. その他」の内容	回答数
必要時に	1
自家用車	1
たまに利用するか?	1
わからない	1
(無回答)	1
合計	5

問 22-5 よく行くスーパーなど

【よく行くスーパーなど】

スーパー名	回答数
エコール・マミ	197
エバグリーン	176
イズミヤ	109
近商ストア	62
コープ・生協	36
コノミヤ（スーパーおくやま）	34
スーパーセンターオークワ	33
コープなんごう	25
万代	21
ドン・キホーテ	17
イオン	14
エバグリーン広陵店	12
ディオ	12
業務スーパー	11
イオンモール檀原（アルル）	10
イズミヤ広陵店	8
近商ストア近鉄プラザ真美ヶ丘店	7
サンディ	6
トナリエ	6
ラスパ	6
ザ・ビッグエクストラ	5
ならコープ	5
西友	5
MEGAドン・キホーテUNY西大和店	5
ボトルワールドOK	5
ハーベス五位堂店	4
ライフ	4
高島屋	3
近鉄百貨店	3
近鉄プラザ	2
コメリ	2
近鉄	2
ラスパ西大和店	2
万代河合町店	2
スーパーおくやま高田店	2

スーパー名	回答数
トライアル	2
MEGAドン・キホーテ	2
コーナン	2
スーパーヤオヒコ	2
ザ・ビッグエクストラ天理店	1
セブンイレブン	1
真美ヶ丘センター	1
スーパーヤオヒコ香芝店	1
ザ・ビッグエクストラ香芝店	1
近鉄百貨店檀原店	1
トライアル檀原店	1
業務スーパー 香芝高店	1
オークワ田原本店	1
ラウム	1
上牧町	1
産直市場よってって	1
ファミリーマート	1
桜井道の駅	1
DCMダイキ	1
スーパーおくやま上牧店	1
コストコ	1
スーパーセンターオークワ田原本インター店	1
ハービスPLAZA	1
阪急メンズ大阪	1
アピタ	1
オークワ大和高田店	1
町外	1
ビンギ	1
ロピア	1
業務スーパーBIG FUN	1
コスモス	1
ジップドラッグ	1
ハーベスト	1

【ついでに寄ることが多い店舗など】

施設名	回答数
エコール・マミ	38
DCMダイキ	22
イズミヤ	20
エバグリーン	14
スギ薬局	13
コンビニ	10
イオンモール檀原（アルル）	10
トナリエ	9
ココカラファイン	7
コーナン	7
エディオン	6
キリン堂	6
セリア	6
スーパーセンターオークワ	5
ローソン	5
ラスパ	5
ドン・キホーテ	5
近商ストア	5
コノミヤ（スーパーおくやま）	5
マツモトキヨシ	5
銀行	4
セブンイレブン	4
イズミヤ広陵店	3
ホームセンター	3
近鉄百貨店	3
しまむら	3
コープなんごう	3
ボトルワールドOK	3
イオン	3
ラスパ西大和店	3
エバグリーン広陵店	3
ダイソー	3
郵便局	3
スシロー	2
近鉄百貨店檀原店	2

施設名	回答数
コープ・生協	2
コスモス	2
業務スーパー	2
ディオ	2
はしお元気村	2
マクドナルド	2
100円ショップ	2
薬局	2
ユニクロ	2
コメリ	2
MEGAドン・キホーテUNY西大和店	2
シャトレーゼ	2
図書館	2
さわやかホール	2
ライフ	2
三洋堂書店	1
スペイン石窯パンGRECO	1
ならコープ	1
南都銀行	1
アリオ八尾	1
エバグリーン神楽店	1
パン屋さん	1
東洋薬局	1
ニトリ	1
さない内科整形外科医院	1
アクトス	1
ザ・ビッグエクストラ香芝店	1
スーパーおくやま高田店	1
南河生鮮市場	1
旬の里・まみが丘	1
ファミリーマート	1
トナリエ大和高田店	1
万成	1
県営馬見丘陵公園	1
イズミヤの所にある病院	1

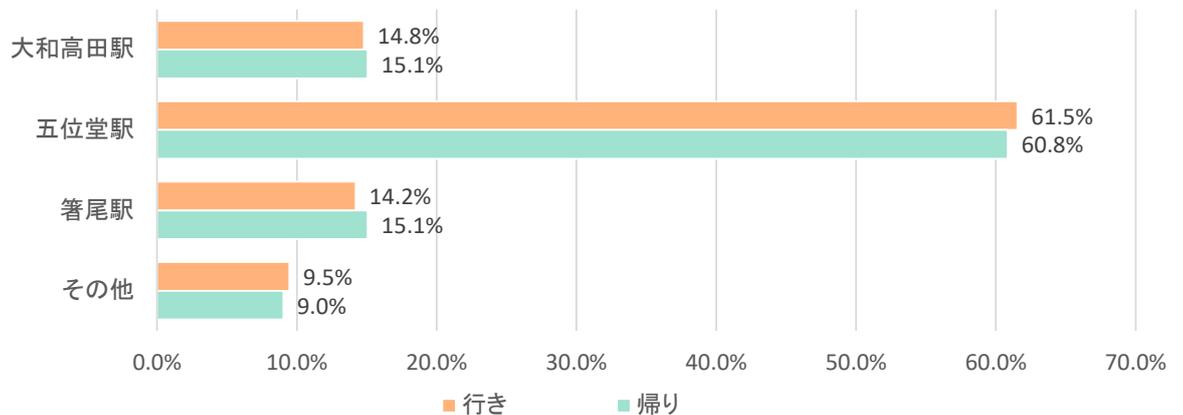
施設名	回答数
アピタ	1
DCMダイキ真美ヶ丘店	1
木のうた真美ヶ丘店	1
スポーツクラブ	1
本屋	1
アンダイ	1
はま寿司	1
スーパーヤオヒコ	1
国保中央病院	1
サン薬局	1
木のうた	1
西友	1
大和高田市立病院	1
和食さと	1
広陵町役場	1
ガソリンスタンド	1
ワイスバツハ	1
卵屋さん	1
整形外科医院	1
サンディ	1
万代	1
アオキ	1
ザ・ビッグエクストラ	1
ドラッグストア	1
おかだ	1

問 22-6-2、7-2 買い物の鉄道利用者の乗車駅

回答者の買い物の鉄道利用者の乗車駅は、「五位堂駅」の割合が行きは61.5%、帰りは60.8%と最も大きくなっています。

また、「大和高田駅」と「箸尾駅」が、行き帰り共に15%程度の割合を占めています。

		行き		帰り		行き・帰り 合計回答数
		回答数	割合	回答数	割合	
1	大和高田駅	25	14.8%	25	15.1%	50
2	五位堂駅	104	61.5%	101	60.8%	205
3	箸尾駅	24	14.2%	25	15.1%	49
4	その他	16	9.5%	15	9.0%	31
合計		169	100.0%	166	100.0%	335
回答者数		156	-	155	-	-
無回答		6	-	7	-	-



「 <行き> その他 」 の内容	回答数
築山駅	4
池部駅	3
田原本駅	3
法隆寺駅	1
但馬駅	1
(無効票)	3
(無回答)	1
合計	16

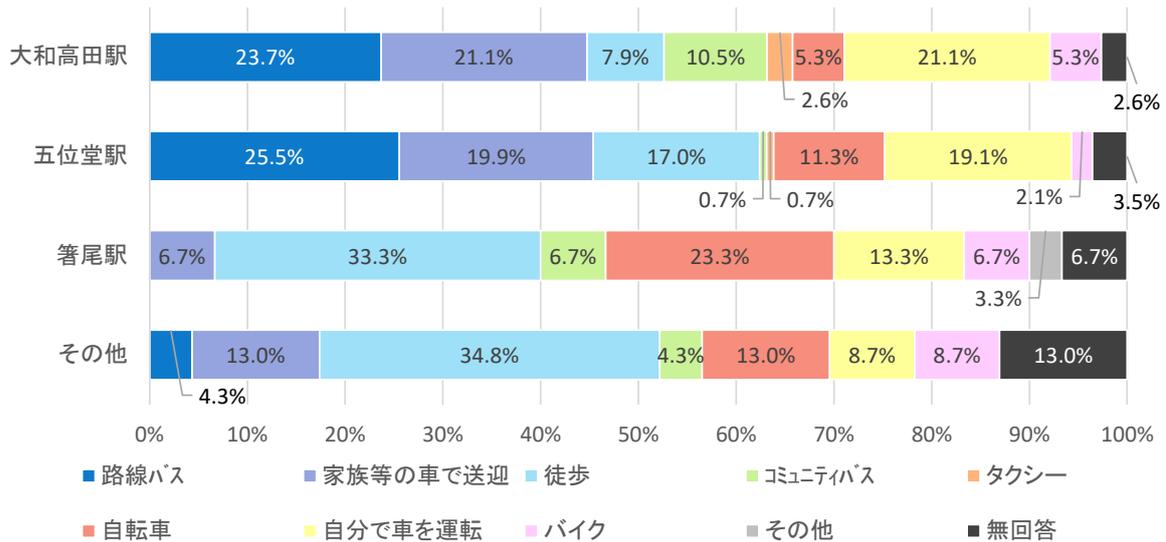
「 <帰り> その他 」 の内容	回答数
築山駅	3
池部駅	2
田原本駅	1
法隆寺駅	1
(無回答)	8
合計	15

問 22-6-3、7-3 買い物の鉄道利用者の鉄道までの交通手段

五位堂駅と大和高田駅（行き）では、路線バスの占める割合が大きくなっており、大和高田駅（帰り）では家族等の車で送迎が大きくなっています。また、箸尾駅では徒歩と自転車の占める割合が大きくなっています。

(行き)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	99	合計	回答者数
		路線バス： 奈良交通バス	家族等の車 で送迎	徒歩	コミュニティバス： 広陵元気号	タクシー	自転車	自分で車を 運転	バイク	その他	無回答		
1	大和高田駅	9	8	3	4	1	2	8	2	0	1	38	25
2	五位堂駅	36	28	24	1	1	16	27	3	0	5	141	104
3	箸尾駅	0	2	10	2	0	7	4	2	1	2	30	24
4	その他	1	3	8	1	0	3	2	2	0	3	23	16
99	無回答	2	3	0	0	0	2	1	0	0	0	8	6
	合計	48	44	45	8	2	30	42	9	1	11	240	-
	回答者数	47	39	39	7	2	26	38	8	1	11	-	-

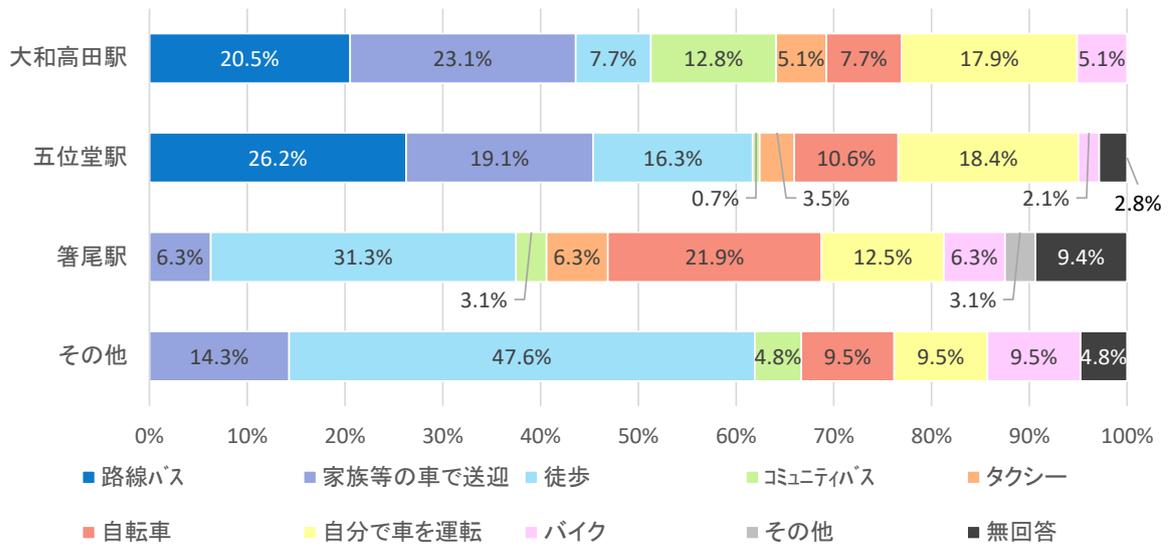


「 <行き> その他 」 の内容	回答数
(無効票)	1
合計	1

11. その他アンケート結果

(帰り)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	99	合計	回答者数
		路線バス： 奈良交通バス	家族等の車 で送迎	徒歩	コミュニティバス： 広陵元気号	タクシー	自転車	自分で車を 運転	バイク	その他	無回答		
1	大和高田駅	8	9	3	5	2	3	7	2	0	0	39	25
2	五位堂駅	37	27	23	1	5	15	26	3	0	4	141	101
3	箸尾駅	0	2	10	1	2	7	4	2	1	3	32	25
4	その他	0	3	10	1	0	2	2	2	0	1	21	15
99	無回答	2	4	0	0	0	2	2	0	0	0	10	7
合計		47	45	46	8	9	29	41	9	1	8	243	-
回答者数		46	41	41	7	9	25	37	8	1	8	-	-



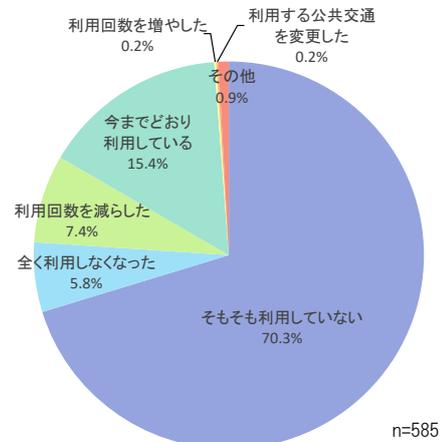
「 <帰り> その他 」 の内容	回答数
(無効票)	1
合計	1

(7) 通院時について

問 23-2 新型コロナウイルスの影響で公共交通の利用に変化はありましたか。(1つだけチェック)

回答者の新型コロナウイルスの影響による公共交通の利用の変化は、「全く利用しなくなった」と「利用回数を減らした」と答えた回答者が合わせての割合が 13.2%、「今までどおり利用している」と答えた回答者が 15.4%となっています。

	回答数	割合
1 そもそも利用していない	411	70.3%
2 全く利用しなくなった	34	5.8%
3 利用回数を減らした	43	7.4%
4 今までどおり利用している	90	15.4%
5 利用回数を増やした	1	0.2%
6 利用する公共交通を変更した	1	0.2%
7 その他	5	0.9%
合計	585	100.0%
回答者数	585	-
無回答	58	-



「6. コロナ前（変更前）」の内容	回答数
公共バス	1
合計	1

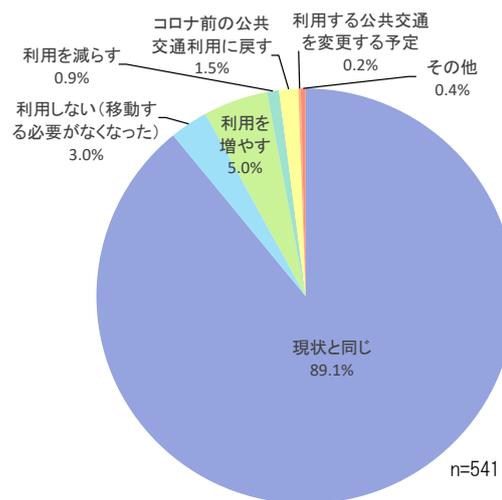
「7. その他」の内容	回答数
徒歩又は車	1
歩く	1
2~3カ月に1回	1
自家用車	1
(無効票)	1
合計	5

「6. コロナ禍（変更後）」の内容	回答数
自転車・徒歩	1
合計	1

問 23-3 今後、新型コロナウイルスの影響が少なくなった場合の公共交通の利用に変化はありますか。

回答者の今後新型コロナウイルスの影響が少なくなった場合の公共交通の利用の変化は、「現状と同じ」の割合が 89.1%と最も大きく、次いで「利用を増やす」となっています。

	回答数	割合
1 現状と同じ	482	89.1%
2 利用しない（移動する必要がなくなった）	16	3.0%
3 利用を増やす	27	5.0%
4 利用を減らす	5	0.9%
5 コロナ前の公共交通利用に戻す	8	1.5%
6 利用する公共交通を変更する予定	1	0.2%
7 その他	2	0.4%
合計	541	100.0%
回答者数	541	-
無回答	102	-



「6. コロナ禍（変更前）」の内容	回答数
(無効票)	1
合計	1

「7. その他」の内容	回答数
自家用車	1
わからない	1
合計	2

「6. コロナ収束（変更後）」の内容	回答数
(無効票)	1
合計	1

問 23-5 よく行く病院など

【よく行く病院などの名称】

病院名	回答数
奈良県立医科大学附属病院	37
山下内科医院	25
大和高田市立病院	24
土庫病院	20
真美ヶ丘クリニック	18
岡本クリニック	17
さない内科整形外科医院	15
天理よろづ相談所病院	15
いけなか内科クリニック	15
奈良県西和医療センター	11
山本内科医院	10
香芝旭ヶ丘病院	10
中堀医院	10
おおひがしクリニック	9
国保中央病院	8
松田内科医院	8
ゆかわ眼科クリニック	8
高谷医院	7
まえのその医院	7
奈良友誼会病院	7
いまづ小児科	6
くずもとファミリークリニック	6
石井医院	5
藤井整形外科	5
香芝生喜病院	5
森岡内科消化器科クリニック	5
竹村医院	5
杉原内科	5
歯科	4
でい歯科医院	4
きむクリニック	4
岡耳鼻咽喉科	4
平成記念病院	4
かおり皮フ科	4
安川クリニック	4

病院名	回答数
ならやまと整形外科スポーツクリニック	3
吉本整形外科・外科病院	3
日の出診療所	3
大須賀眼科	3
池原クリニック	3
しんみょう歯科クリニック	3
マミ皮フ科クリニック	3
市民病院	2
おおはた耳鼻咽喉科	2
まるはしファミリークリニック	2
森岡医院	2
エスエイ歯科医院	2
サン歯科クリニック	2
池原皮膚科	2
永田眼科	2
整形外科	2
へんみ眼科クリニック	2
近畿大学奈良病院	2
よしむらファミリー歯科	2
田中医院	2
前之園診療所	2
大阪急性期・総合医療センター	2
かわにしクリニック	2
奈良県総合リハビリテーションセンター	2
服部記念病院	2
かつらぎ歯科医院	2
内科	2
近畿大学病院	1
黄クリニック	1
吉村山本医院	1
白井歯科クリニック	1
池内クリニック	1
小児科	1
眼科	1
旭ヶ丘クリニック	1

病院名	回答数
奈良こころとからだのクリニック	1
横田歯科医院	1
西本内科	1
綿織病院	1
庄野歯科医院	1
片岡医院	1
精神科	1
森之宮病院	1
まみ小児科	1
野村整骨院	1
吉村歯科	1
近藤クリニック 真美ヶ丘腎センター	1
やまもと歯科	1
二上駅前診療所	1
色々	1
はまさき歯科クリニック	1
大阪大学医学部附属病院	1
関西電力病院	1
池田医院	1
百間谷歯科	1
エデンの園クリニック	1
ウエダデンタルクリニック	1
まつおかクリニック	1
岩間循環器内科	1
はなふさ整形外科	1
大阪赤十字病院	1
ましたに	1
にしやまと糖尿病内科クリニック	1
林産婦人科	1
近畿大学医学部附属病院	1
河合診療所	1
きじ内科クリニック	1
高矢整形外科医院	1
ささがわ鍼灸整骨院	1
市立奈良病院	1

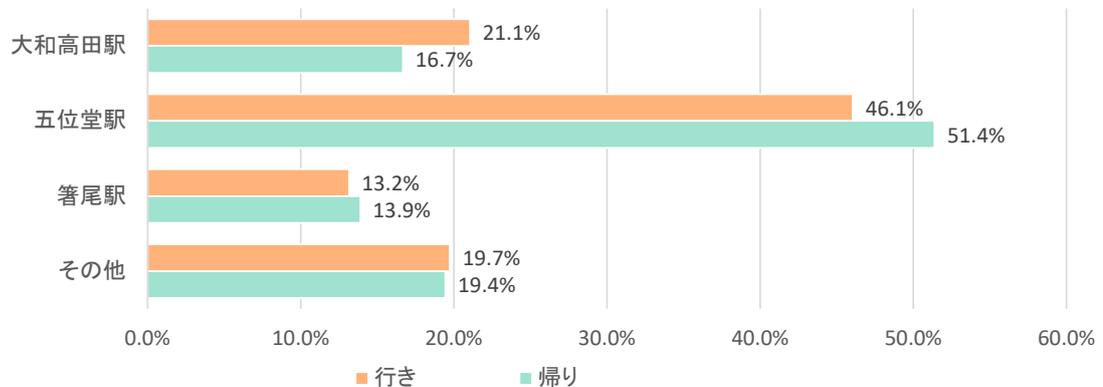
病院名	回答数
富永クリニック	1
小島内科小児科	1
かまだ医院	1
兵庫県立尼崎総合医療センター	1
上田医院	1
IVF大阪クリニック	1
箸尾	1
むらかみ小児科	1
澤田医院	1
森田整形外科医院	1
林皮膚科クリニック	1
木村歯科医院	1
病状により異なる	1
西中歯科医院	1
五位堂駅付近	1
別府レディースクリニック	1
廣瀬メンタルクリニック	1
平田歯科医院	1
塚本整形外科醫院	1
吉田歯科	1
横尾皮膚科医院	1
王寺ステーション眼科	1
土居歯科医院	1
うえだクリニック	1
永野整形外科クリニック	1
長澤内科外科医院	1
香芝村尾クリニック	1
樋上病院	1
大阪労災病院	1
森本眼科	1
土井歯科	1
田村歯科医院	1
おおはた耳鼻嗅孔科（南郷町）	1
高井病院	1
奥野クリニック	1

病院名	回答数
うへの耳鼻咽喉科クリニック	1
たかさき歯科医院	1
バンビ歯科・矯正	1
尾崎整形外科医院	1
みちのクリニック	1
竹林医院	1
宮崎歯科医院	1

問 23-6-2、7-2 通院の鉄道利用者の乗車駅

回答者の通院の鉄道利用者の乗車駅は、「五位堂駅」の割合が行きは46.1%、帰りは50.7%と最も大きく、次いで「大和高田駅」が行きは21.1%、帰りは16.4%となっています。

		行き		帰り		行き・帰り 合計回答数
		回答数	割合	回答数	割合	
1	大和高田駅	16	21.1%	12	16.7%	28
2	五位堂駅	35	46.1%	37	51.4%	72
3	箸尾駅	10	13.2%	10	13.9%	20
4	その他	15	19.7%	14	19.4%	29
合計		76	-	73	-	149
回答者数		76	100.0%	72	100.0%	-
無回答		3	-	4	-	-



「 <行き> その他 」の内容	回答数
池部駅	2
築山駅	1
高田駅	1
松塚駅	1
吉野神宮駅	1
田原本駅	1
(無効票)	1
(無回答)	7
合計	15

「 <帰り> その他 」の内容	回答数
松塚駅	1
吉野神宮駅	1
田原本駅	1
池部駅	1
(無効票)	1
(無回答)	9
合計	14

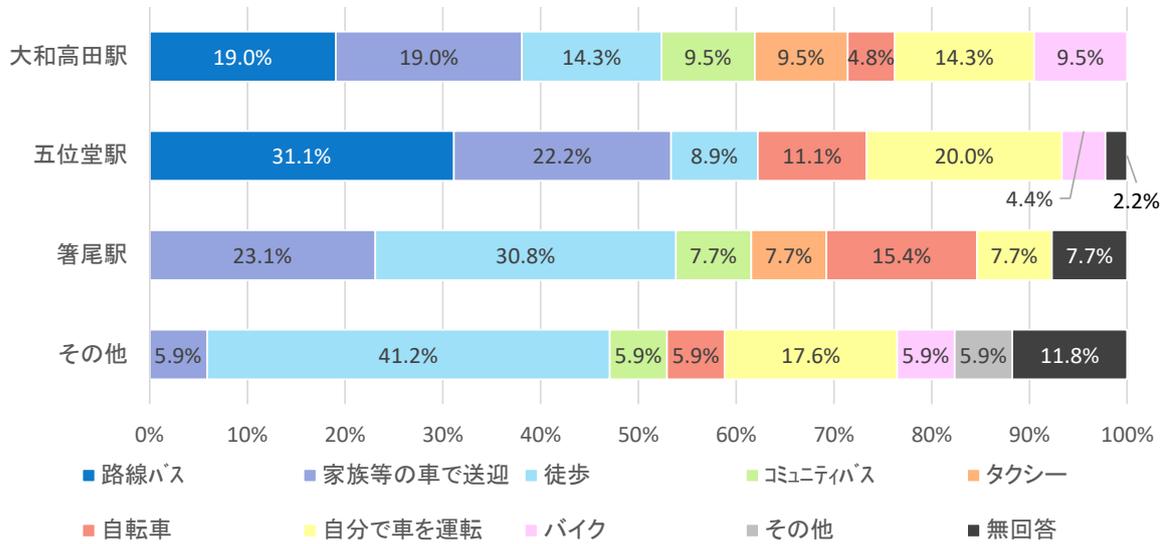
問 23-6-3、7-3 通院の鉄道利用者の鉄道までの交通手段

大和高田駅では、行きは路線バスと家族等の車で送迎が大きくなっていますが、帰りではタクシーの占める割合が大きくなっています。

箸尾駅では、徒歩の占める割合が大きくなっています。

(行き)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	99	合計	回答者数
		路線バス： 奈良交通バス	家族等の車 で送迎	徒歩	コミュニティバス： 広陵元気号	タクシー	自転車	自分で車を 運転	バイク	その他	無回答		
1	大和高田駅	4	4	3	2	2	1	3	2	0	0	21	16
2	五位堂駅	14	10	4	0	0	5	9	2	0	1	45	35
3	箸尾駅	0	3	4	1	1	2	1	0	0	1	13	10
4	その他	0	1	7	1	0	1	3	1	1	2	17	15
99	無回答	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	3
合計		19	19	19	4	3	9	16	5	1	4	99	-
回答者数		19	19	19	4	3	9	16	5	1	4	-	-

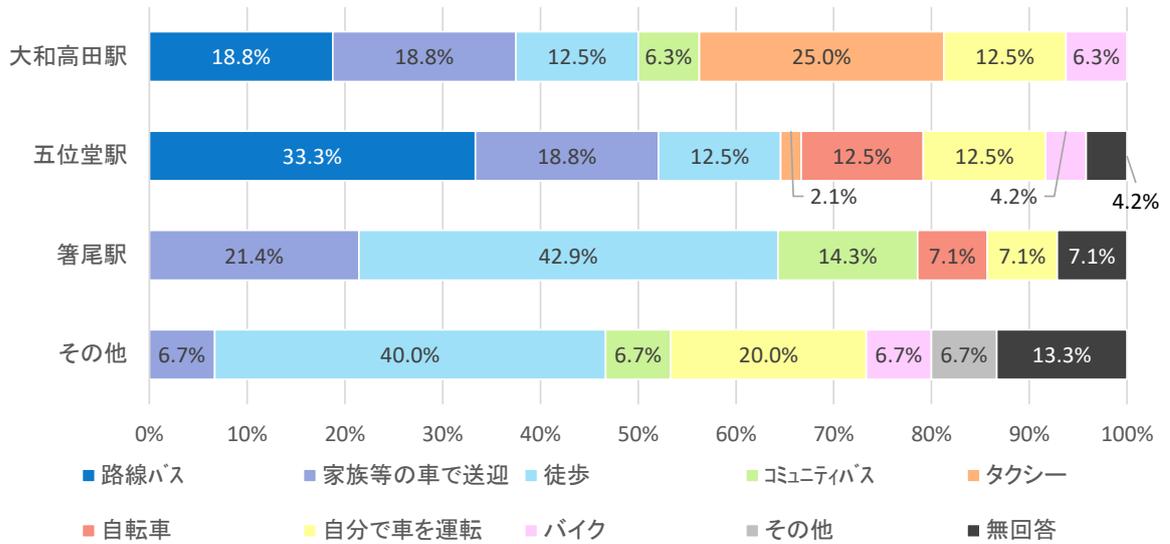


「 <行き> その他 」 の内容	回答数
近鉄	1
合計	1

11. その他アンケート結果

(帰り)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	99	合計	回答者数
		路線バス： 奈良交通バス	家族等の車 で送迎	徒歩	コミュニティバス： 広陵元気号	タクシー	自転車	自分で車を 運転	バイク	その他	無回答		
1	大和高田駅	3	3	2	1	4	0	2	1	0	0	16	12
2	五位堂駅	16	9	6	0	1	6	6	2	0	2	48	37
3	箸尾駅	0	3	6	2	0	1	1	0	0	1	14	10
4	その他	0	1	6	1	0	0	3	1	1	2	15	14
99	無回答	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	4	4
合計		19	17	21	4	5	7	12	4	1	7	97	-
回答者数		19	16	21	4	4	7	12	4	1	7	-	-



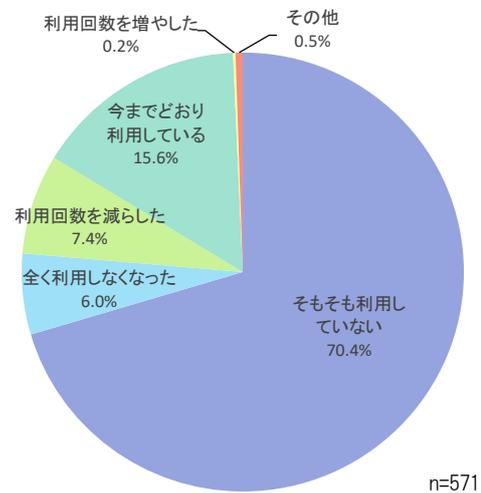
「 <帰り> その他 」 の内容	回答数
(無回答)	1
合計	1

(8) 公共施設利用時について

問 24-3 新型コロナウイルスの影響で公共交通の利用に変化はありましたか。(1つだけチェック)

回答者の新型コロナウイルスの影響による公共交通の利用の変化は、「全く利用しなくなった」と「利用回数を減らした」と答えた回答者の割合が合わせて13.4%、「今までどおり利用している」と答えた回答者が15.6%となっています。

	回答数	割合	
1	そもそも利用していない	402	70.4%
2	全く利用しなくなった	34	6.0%
3	利用回数を減らした	42	7.4%
4	今までどおり利用している	89	15.6%
5	利用回数を増やした	1	0.2%
6	利用する公共交通を変更した	0	0.0%
7	その他	3	0.5%
合計	571	100.0%	
回答者数	571	-	
無回答	70	-	

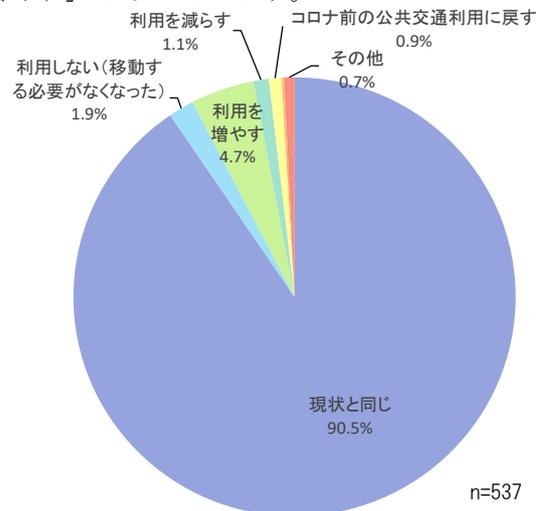


「7. その他」の内容	回答数
必要時に	1
自家用車	1
(無回答)	1
合計	3

問 24-4 今後、新型コロナウイルスの影響が少なくなった場合の公共交通の利用に変化はありますか。

回答者の今後新型コロナウイルスの影響が少なくなった場合の公共交通の利用の変化は、「現状と同じ」の割合が90.5%と最も大きく、次いで「利用を増やす」となっています。

	回答数	割合	
1	現状と同じ	486	90.5%
2	利用しない(移動する必要がなくなった)	10	1.9%
3	利用を増やす	25	4.7%
4	利用を減らす	6	1.1%
5	コロナ前の公共交通利用に戻す	5	0.9%
6	利用する公共交通を変更する予定	1	0.2%
7	その他	4	0.7%
合計	537	100.0%	
回答者数	537	-	
無回答	104	-	



「6. コロナ禍(変更前)」の内容	回答数
バス	1
合計	1

「6. コロナ収束(変更後)」の内容	回答数
タクシー	1
合計	1

「7. その他」の内容	回答数
わからない	2
自家用車	1
(無回答)	1
合計	4

問 24-5 よく行く病院など

【よく行く施設などの名称】

施設名	回答数
広陵町役場	203
広陵町立図書館	56
さわやかホール（保健センター）	54
公民館	18
はしお元気村	18
広陵中央公民館	18
広陵中央体育館	7
グリーンパレス	7
体育館	7
真美ヶ丘テニスコート	5
広陵町保健センター	4
真美ヶ丘体育館	4
広陵西体育館	3
郵便局	3
市役所	2
県営馬見丘陵公園	2
広陵北体育館	2
テニスコート	2
ソカベ画材店	1
真美ヶ丘センター	1
ドン・キホーテ	1
天理市役所	1
北かぐやこども園	1
エバグリーン	1
ターゲットバード（古寺）	1
馬見北9丁目集会所	1
イズミヤ	1
小学校	1
グリーンホール	1
真美ヶ丘クリニック	1
西谷公園事務所	1
買い物	1
広陵東テニスコート	1
疋相公民館	1
広陵運動公園健民グラウンド	1

施設名	回答数
近商ストア（カーブス）	1
社会福祉協議会	1
大和高田市立病院	1
広陵中央体育館（格技場）	1
天理よろづ相談所病院	1
エコール・マミ	1

【ついでに寄ることが多い店舗などの名称】

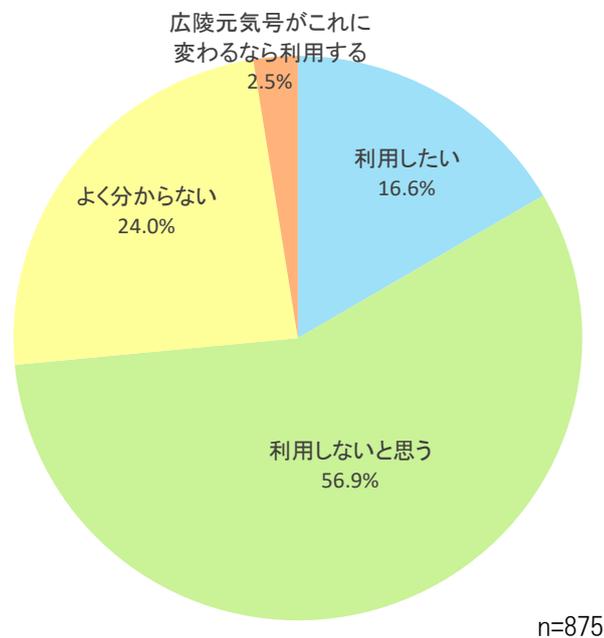
施設名	回答数
エバグリーン	21
エコール・マミ	11
イズミヤ	10
図書館	6
DCMダイキ	5
コンビニ	4
近商ストア	3
さわやかホール	3
広陵町役場	2
はしお元気村	2
コノミヤ（スーパーおくやま）	2
エバグリーン広陵店	2
ローソン馬見北	1
ライフ	1
広陵中央体育館（格技場）	1
セブンイレブン広陵店	1
竹取公園	1
コーナン	1
イズミヤ広陵店	1
広陵中央公民館	1
玄海	1
広陵西体育館	1
スーパーおくやま高田店	1
南都銀行	1
DCMダイキ広陵店	1

(9) デマンド型交通について

問 25 デマンド型交通(予約型乗合バス・タクシー)を町内に導入した場合、あなたは利用したいと思いますか。(1つだけチェック)

「利用しないと思う」の割合が 56.9%と最も大きく、「利用したい」の割合は 16.6%となっています。

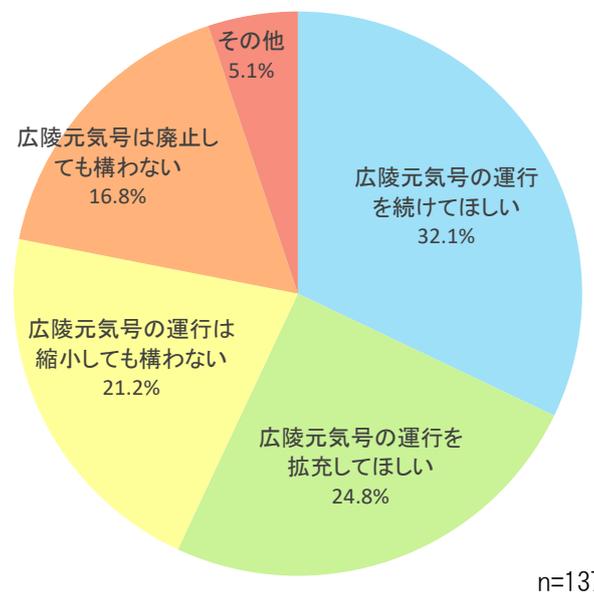
		回答数	割合
1	利用したい	145	329.5%
2	利用しないと思う	498	1131.8%
3	よく分からない	210	477.3%
4	広陵元気号がこれに変わるなら利用する	22	50.0%
合計		875	100.0%
回答者数		875	-
無回答		44	-



問 25-1 問 25 で「利用したい」と答えた方にお聞きます。デマンド型交通を導入した場合の広陵元気号の運行について教えてください。(1つだけチェック)

デマンド型交通を導入した場合の広陵元気号の運行については、「広陵元気号の運行を続けてほしい」の割合が 32.1%と最も大きく、次いで「広陵元気号の運行を拡充してほしい」となっています。

	回答数	割合
1 広陵元気号の運行を続けてほしい	44	32.1%
2 広陵元気号の運行を拡充してほしい	34	24.8%
3 広陵元気号の運行は縮小しても構わない	29	21.2%
4 広陵元気号は廃止しても構わない	23	16.8%
5 その他	7	5.1%
合計	137	100.0%
回答者数	137	-
無回答	8	-

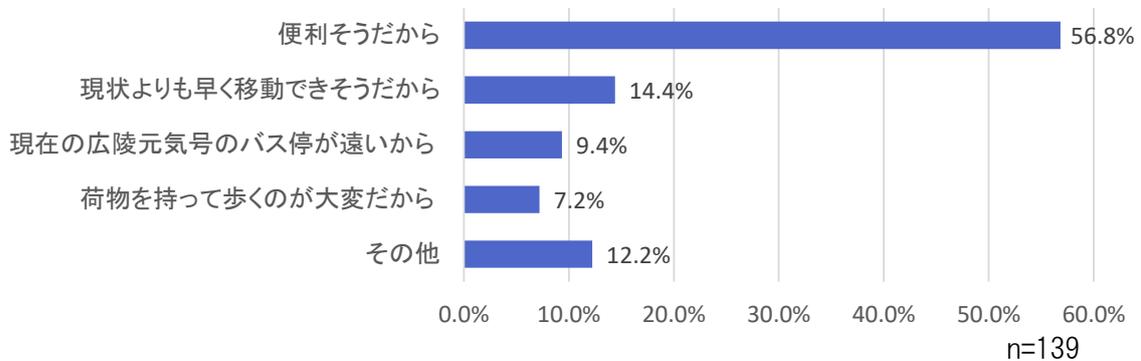


「その他」の内容	回答数
私は元気号を使っていないので、現在使っている人の意見を参考にしてあげてほしいです。	1
回数を増やしてほしい。	1
よくわからない	1
免許返した時元気号使います。デマンド型交通も使います。	1
現状どれだけの人が利用しているのか、わからない。詳細もわからない為なんとも言えない	1
予算で許されるなら運行を続けて欲しい	1
元気号のバス停と目的地までの時間、運行本数等をもっと使いやすくしてほしい	1
(無回答)	0
合計	7

問 25-2 利用する予定の方にお聞きします。利用したい理由は何ですか。(1つだけチェック)

回答者の利用したい理由については、「便利そうだから」の割合が56.8%と最も大きく、次いで「現状よりも早く移動できそうだから」となっています。

	回答数	割合
1 便利そうだから	79	56.8%
2 現状よりも早く移動できそうだから	20	14.4%
3 現在の広陵元気号のバス停が遠いから	13	9.4%
4 荷物を持って歩くのが大変だから	10	7.2%
5 その他	17	12.2%
合計	139	100.0%
回答者数	127	-
無回答	40	-

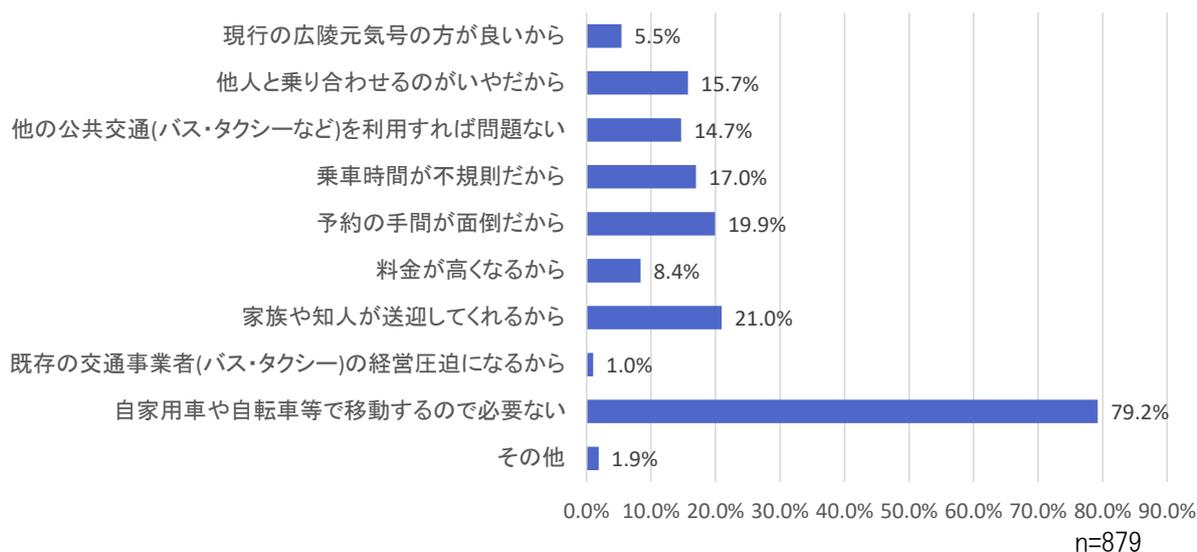


「その他」の内容	回答数
運転免許を返納した時利用したい。	3
香芝市に住んでいた時助かったから。バスだと帰りはタクシーに頼らざるおえない時があって不便を感じる時がある	1
これから高齢になるので助かる。	1
必要な時間に必要な人が利用出来そうだから	1
元気号の時間が合わないため	1
自家用車の運転が年令的に不可能になったら	1
現状は運転免許があり利用しないが将来、あれば便利だと思う。	1
現在は自分で車の運転をしていますがこれから先の事を考えると	1
何年か先にはお世話になると思うから。	1
バス（元気号）の本数が少ないから、どちらも利用できるようにしてほしい年齢がすすむと元気号は助かると思います	1
自分が歩けない状態になったとき	1
現在の広陵元気号の本数が少ない為	1
役場やスーパーに行くのに自転車が使えない	1
(無効票)	1
(無回答)	1
合計	17

問 25-3 利用しない予定の方にお聞きます。利用したくない理由はなんですか。(該当項目全てチェック)

回答者の利用したくない理由については、「自家用車や自転車等で移動するので必要ない」の割合が79.2%と最も大きく、次いで「家族や知人が送迎してくれるから」となっています。

	回答数	割合
1 現行の広陵元気号の方が良いから	26	5.5%
2 他人と乗り合わせるのがいやだから	75	15.7%
3 他の公共交通(バス・タクシーなど)を利用すれば問題ない	70	14.7%
4 乗車時間が不規則だから	81	17.0%
5 予約の手間が面倒だから	95	19.9%
6 料金が高くなるから	40	8.4%
7 家族や知人が送迎してくれるから	100	21.0%
8 既存の交通事業者(バス・タクシー)の経営圧迫になるから	5	1.0%
9 自家用車や自転車等で移動するので必要ない	378	79.2%
10 その他	9	1.9%
合計	879	-
回答者数	477	-
無回答	21	-



「その他」の内容	回答数
聴覚障害のため、連絡・予約方法がわからない	1
乗る人の数で所要時間が分からないから。	1
そもそも町内に行きたい場所が少なすぎる	1
時間がかかる	1
目的地へ行くのに使わないだろうから。	1
他の利用者を回って行く為時間がかかる。	1
時間に間に合わないこともありそうだから。	1
子供が小さいから	1
(無効票)	1
合計	9

問 25-4 デマンド型交通について御意見をお聞かせください。

調査票 No.	回答内容
2	広瀬に来る元気号は、近くに国保病院があっても使えず、イズミヤにもいけない状態ですので、これからこの地域は高齢化がますます進みますので、免許返納をするとライフラインがとぎれます。デマンド型は、ありがたいですね。
4	自分が年を取ってバス停まで行くのが困難になれば利用したいと思うかもしれない。
5	現在、自分で車を運転していますが、将来、免許を返納することがあれば、利用することになるかもしれません。
12	車を運転出来なくなれば必要となる為ぜひ取り組んでいただきたい。
16	無し。
17	広陵町内なら問題無いと思うが電車を利用する場合電車の時刻とのかね合いで時間がかかるりすぎると思います。又、駐車料金が500円～600円ですむので費用面でも割高になると思います。
20	良いシステムと思う。まだ年が若いので利用はしないが、これから高齢になったときには利用しようと思う。
22	特にありません。
24	町内にデマンドのバス停をたくさん設置すると言っても結局バス停まで行かないと乗車出来ないのでは自家用等でいいのではないかなと思います。
25	介護保険での輸送(送迎)サービスを使うほどではないが、自力で目的地まで行くことがむづかしくなったら、使ってみたい。タクシーより割安になっていれば。
28	利用者を数多く乗せると回って乗降の時間がかかるので、大きすぎない車で1～数人のみのせてちょこちょこ身軽に動く車や方法の方がいいと思う。
33	運転できなくなったら利用したい。
34	私自身が高齢になったら、デマンド型交通は魅力的に感じると思う。
39	とても良い事です。
52	大阪市南東部で社会実験しているオンデマンドバスの形であれば、乗降ポイント(場所)の設定がありますが、そうではなく、タクシーと同様にどこでも乗降できるようにしてほしいです。エリアも広い目で。運転手は、せめて2種免許所持者にしてほしいです。
53	年金生活の人にとって出かける度に300円～500円かかるのはけっこう負担になると思う。たくさんもらっている人ばかりではない。町がもっと便利の良い町作りをしたらいいと思う。
55	高齢者や体が不自由な方、自分で自動車を運転できない人が今後も増加した場合の移手段の選択肢が増える事によって、自由に行動できる範囲が広がり、より良い生活につながります。引き続きご検討の程、何卒よろしくお願い致します。
66	車のない方にはとても便利であると思います。
70	予約がめんどろ。
71	特になし。
72	自分には必要ないので、よくわからない。
89	現在は使用しませんが、自分が高齢になった時や両親のことを考えるととても有効であると思います。
92	町外でも利用できるなら利用したいと思う。せめて北葛城郡内だけでも。普段は、自家用車を利用しているが、飲み会等、飲酒をする時など、タクシーがわりになるのであればぜひ利用したい利用時間など幅広くしてほしい。
97	車がない人には便利なのであればいいと思う。ただ人数が集まらないと運行されないのならばあまり魅力を感じない。
98	不要- 税の無駄、行政利権が増えるだけ。
107	プロのドライバーにまかせるのは賛成だが金額が3倍から5倍になるのは負担になる。
111	足がわるいので近くでのれるから。
114	香芝市などでは導入されているので広陵町でも実施していただけると高齢の方などは助かると思っています。広陵町内だけの利用は行く場所が少ないので高田や●●●などにの駅にも行っていただけると助かると思っています。

※調査票から読み取り不可能だった文字を●●で表示している。

調査票 No.	回答内容
127	私もぼちぼち免許返納を考える年令となりましたので、公共の乗物以外他にタクシーなどがあまり走っていないので毎日の買物と、病院が不自由なので何かと使いやすい乗物を切にお願いいたします。
141	広陵元気号は五位堂駅へ行っていない。奈良交通のバスの本数が少ないので利用しにくい。
142	自身は自家用車もあり現状に照らし合わせて考えることも実感としてはわからないが今後年老いてなど考えて予想するなら、デマンド型を広く周知させたいのであれば、細やかなパターンが必要と思います。何故なら人により求める目的が異なるからです。
144	システムが充実すると便利だと思う 老若男女問わず簡単に利用できるといいですね。
148	便利そうだと思う。コミュニティバスなどと違って自身の予定に合わせて利用できそうな印象を持ったので、機会があれば利用してみたい。ただ現状町内を移動する機会があまりないので、可能であれば近隣の市町村と連携することがあるとっと便利に利用できそう。利用が現実的となりそう。
151	・お年寄りには良いと思います。・自家用車を所有している人は利用しないと思う。・若い人は利用しなさそう(免許を持ってない人でも)
158	香芝市に住んでいる時に利用していました。子供が小さかったので、とても助かりました。
159	必要ないと思う。
164	施策としては良いが、利便性があるかとなると難しいのでは…。
165	複数の人が集まらなければ利用できないのですか？”利用したい、する”という気持ちになって、使えなかったキ、第2手段をかんがえるのは手間になるかもしれません。
166	・目的地への到着時間が読めず不便 ・病院等予約時間に合わせられない。
170	とてもよい案だと思います、利用するのは、高齢者の方だと思うのですが、予約方法、手順が難しいと利用できないかと思ひます。スマホで予約がよいのですが、操作困難かとも思ひます。
172	特になし。
177	免許証返納したような高齢者にはいいと思う。
180	今のところ利用しないと思ひますが、いずれお世話になると思ひますので、賛成です。
185	必要な時のみの運行で、効率的だと思う。現在の元気号の乗客数は少なく、もったいないと思う。もっと町民のニーズに応じた形態で運行すべきだと思う。
186	安くて便利。
188	他の予約者が居なくて自分一人のみの予約になった場合でも300円～500円で目的地まで行ってくれるのか？
193	五位堂駅前ロータリーの混雑が大変です。真美ヶ丘間とのバスの本数が増えれば、個人での送迎が減ると思ひます。利用者が増えれば料金も安くなり自家用車の利用が減るという様なことは難しいでしょうか？
198	デマンド型交通でのいみがわかりません。
201	自宅近くから利用できるのは、大辺助かりますがこのコロナ化の中乗合バスは、あまり利用したくないように思ひます。目的地に向かう時間がどれくらいかかるのかによっても利用する方がわかれて来るように思ひます。
206	香芝市は早くから実施されていて知人からも便利だと聞いている。香芝市と協力すれば良い。元気号は、不便。乗っている人が(利用者)が非常に少ない。早く「デマンド型タクシー」に替えるべき。
210	家族がいて送迎してくれたり、自分で自転車などでいける状況、範囲などのときは良いと思うが、いざ一人で自家用運転がなにもできない場合の必要を考えると、このような交通システムがあると利用するかもしれないと思う。デメリットもあるが、タクシーより料金が安く、身近に利用できると便利になると思うので、導入も良いと思う。コミュニティバスの本数が少なく思えるので、それを増やせば、あまり必要ないのかもしれませんが。
212	もう少し年老いたら積極的に利用したい。とても良いシステムだと思う。
214	自治会や子供会etcの利用にむいている様に思ひました。又は広陵町のイベントで地域参加してほしい所を決めて、前もって宣伝しておく以外に利用者があるかもしれません。
217	免許を自主返納した後に、利用したいと思う。
221	現時点では利用する必要が無いので、意見等はありません。利用する人にとっては、メリットの有る制度だと思います。

※調査票から読み取り不可能だった文字を●●で表示している。

調査票 No.	回答内容
222	家に車のない人や高齢者の方には便利だと思います。
227	今すぐ利用は考えないが、自身が高齢になった際、このようなシステムがあると外出の機会が確保でき良いと思う。
228	住民が少なくなっていくなら、検討すべき。
229	利用者には元気号も有り難い思うが所要時間、目的地コース等簡素でない 必要な人が人が必要な時に応じて使える方が無駄がないと思う 近隣の町村でタクシーの割引券又は無償券を配布している所があると聞くが考えてみても良いと思う。
234	特になし。
235	広陵元気号のバス停が斉音寺区にないのが残念。元気号のバス停まで遠いので、年老いた両親が利用できない。免許の返納もしづらい状況。元気号のバス停を斉音寺区にも作って、駅までの交通手段を便利にしてほしい。
250	・当面は自家用車対応で済ませているので「広陵元気号」のお世話になる時期が不明。・デマンド型交通については、高齢者の交通事故を増加させないためにも必要性を感じます。
252	①メリット～タクシー利用より安価 ②デメリット～・待ち時間がかかる、・相乗り
259	特になし。
261	・自宅近くで乗降できる点は良い。・時間について、最後まで乗っていないといけな場合、乗り合い客とのトラブルにならないか？時間にきっちり動きたい人のために元気号等のバスは必要だと思う。
268	今は、車を運転するので、さしせまっていらないため、あまり深く考えないが、近い将来、利用するならこの方法が良いと思う。
271	車を、のらなくなった時に利用する。
277	必要な方がおられるのであれば、よく検討いただいたうえで効率よく実施して下さい。
288	・自動運転技術により、相乗りしなくても良い方式に取り組んでいただきたい。
294	・電話または、スマホetc…で手がるに予約出来るとよい。・到着時刻などあらかじめ分かると助かる。
297	年齢的に主人も私も運転可能な為、利用する事はないですが将来、自家用車の運転が出来なくなった時には、便利かと思えます。
308	確かに便利ではあるが、時間に制約がある場合は利用しにくい。
316	現状では必要としない。
329	・認可車両の台数がどうなるのか ・必要な時すぐに利用できるのか ・利用料金が、不安
336	現行の元気号では不便なのか？時間に余裕のある高齢者層にしか需要がない。若者に優しくない。
342	今は、国保病院とオークワ行に利用している。100円と安価とスタンプが気に入っています。将来なくなり、家族だけに頼るのはとても制限された外出になり日常が不便 料金が気になりますが、駐車場がより近くなり、予約前日でもないで利用したいです。
345	現状コロナでの密集で嫌。乗車時間もどれくらい長くなるか、日々異なると思うので、あまり利用しないと思う。
350	予約したのに、他の人の目的地にも行ったりして時間がかかるのはちょっと嫌だと思う。
351	高齢の方々や、車を持っていない人なら便利だと思うが、電話だけでなく、インターネットで自分で予約できるようになりたい。また、最寄駅の五位堂まで遠いので、始発に乗りたいたいときなどの早朝、深夜にも対応(前日予約のみ)してくれると、多くの人が便利に使えらと思います。
355	今は、自分で運転できるから利用しないが、これから60才以上になった時は、あれば利用すると思う。
366	乗車時間が長くなるなど、メリットよりデメリットの方が多いと思えます。
367	通勤で、五位堂駅へのアクセスが欲しい。
368	現在は必要ないが広陵町北部はスーパーが全くないため西、南の方と比べると今後必要になる時は必ず来ると思えます 免許証の自主返納は必要ですし町として全ての地域の方が交通の有無に関係なく利便良くなるのが一番良いのですが…。
376	・利用する人が増えれば良い方法だと思うが、現状利用者の増加が見込めないのと、コロナのことを考えると不特定の人と密閉された車内にいるのは…。
378	よくわからない。

※調査票から読み取り不可能だった文字を●●で表示している。

調査票 No.	回答内容
383	まず、バス停の数を増やすことが最優先だと思います。
385	相乗りする人がいないからといったこと車内で待機するのはいやだ。
388	目的地を決めて、それを利用する人々をつのって予約していく方法だと、時間がかからないのでは？
395	年代によって意見は大きく異なるでしょう。高齢者が多い地区を中心に検討されるとよいかと思います。
398	効率的な運用ができるのか疑問。
405	高齢者や妊婦、子づれの方が利用しやすいものになるのならよいかと思います。
407	運賃が300円～500円など、安価で良い。他の人と相乗りだと、普段話が出きない遠い家の人とバスもしくはタクシーの中で会話が出来たりして、良い。楽しいアイデアだと思うので。
413	現在は82歳で自家用車の運転が出来ず 数年先で運転が出来なくなった時には元気号とかタクシーの利用が必要になるので買物に行く足として利用したいのでよろしく。
418	制度としては賛成するが、現状自分には必要ない。
421	70才になり、運転を辞めたいが不便。家に送迎元に来て下されば(希望)ありがたい。
423	大和高田駅までのバスの本数が少ない為、できれば自分の出掛けたい時間に合わせて予約して、利用できる。しかし、運賃は少し高く、乗り合いなので、時間に余裕を持って予約をしなければいけないのが、少し困る。
428	免許を返納したら利用したい。
433	高齢者の免許返納、等々をとっても、自治体の地域へのサービス等を考えると、ドアツードアでの利用、目的地の自由な設定など利用する側についてのメリットも多いので良い検討を期待。
439	便利だとは思いますが、今の自分には必要ない。
442	デマンド交通の詳細がわからない。
443	元気号より目的地までちゃんと行けるので良いと思います。
444	いい事だと思います 年をとって免許をかえた後の事を考えるとありがたいと思います。
446	広陵町内のみの移動しかないのが不便。
449	現在は自分で車を運転していますが、近い将来免許書を返したら、利用させていただきたいと思っています。
451	自家用車を使えなくなった時に利用したいので、利用したい時は、家の近くまで来てくれないと利用しにくい。
463	自分で運転ができなくなって、広陵元気号など利用するようになった場合、歩けるはんいまで、来ているかも知らないのでデマンド型が必要かも知らない。
480	LINEで予約できればありがたい。どこのだれが一緒を知りたい。
493	タクシーのように行きたい所まで行ってほしいが帰りはどうなるのか、時間帯がそれぞれちがっても来てもらえるのか？
497	元気号の本数が少ない。1時間に1本は運行しないと使えない。近鉄電車が1時間で1本であれば、大阪へ行く事も出来ない利用できなると一緒だと思う。
499	予約方法によると思う。簡単に利用できて、行き先が柔軟なら利用したい。
511	とくに必要ないと思います。
515	高齢になって免許を返納したら使うかも。値段が高い。
516	デマンド型交通で自宅⇄目的地そばまでであると嬉しい バス停からスーパー、家、美容院だと雨の日は歩きにくいので 自宅⇄目的地付近だと安心して利用できる。バス乗車人数も少なくデマンド型交通の方が経費削減できて利用する人もうれしいのではないのでしょうか。
517	1人、ひとりにあわすためには、タクシーチケット券のようなものを作る。
521	行きたい●に行けるから。
524	デマンド型交通って可能なの？
525	自動車運転ができない。高令化社会となり、タクシー予約が出来にくい現状を考えると、予約に多少時間かゝっても必要 メリットあると考えます。外出は今迄以上に少なくなると思う。買物も1～2km以内にあり便利。八木(近鉄百貨店)や大和高田へ出向く必要は余りないと思う。
526	香芝市のデマンドの利用の声をきいていると、高齢者にとっては広陵元気号よりも良いのかもしれない。
537	今は自分で車を運転するので必要性をあまり感じないが、今後利用する様になったら便利だと思う。

※調査票から読み取り不可能だった文字を●●で表示している。

調査票 No.	回答内容
538	ほとんど病院行に利用したいのに行先が決まっている。自分の希望する駅迄行ってくれば利用しやすい。
546	旧の使用料を¥500/日として、行きも帰りもカバーできるようにして欲しい。
552	よく分からない。
553	西大和イオンシネマや(自宅から乗れるバスのルートがない為)大きなスーパーへバス停があるとよいと思います。
554	現在の元気号運行に比べると良いかと思う。デマンド型については、町内のみであれば運賃は高いかと思う。例えば国保病院まで往復300円~500円であれば…と思う。(乗合なので)
562	元気号の本数やルートに不満がある。デマンドとの併用が望ましい。
579	現在は必要ありませんが、将来必ず使用すると思います 是非検討して下さいませ。
593	のりあい、知り合いでないと利用しにくい。値段も高くなると利用しにくい。
602	通院や決まった施設への買い物など、ある程度ルーティン化している外出に適していると思います。ただ300円~500円/回となると、高齢の方や、小さいお子さんのご家庭など、何らかの補助がないと頻繁には使えないと思います。
603	高齢者の予定外出にはいい方法と思います。
610	予約するという手間がかかるのでめんどろに思う。
611	元気な人は公共で行った方が良いと思う。車に頼れば活動量低下につながらないか。
616	なし。
621	目的地までの所要時間が読めない(乗合にになったりするので)ので、時間にゆとりがある生活になれば利用することもあるかもしれませんが、ある程度の時間の目安を明確にできれば、と思います。
623	近所の方は、元気号をよく利用されてるそうです。便数が減って、歩くのがつらいと言っていました。御年配の方が、使いやすく分かりやすく、運行していただけるのなら、興味はあります。
630	高田駅に行きたいのに町内しか行け無いから。
634	子どもやお年よりが使いやすいようになればと思う。
635	自分が将来、自家用車を運転できなくなった場合、あった方が便利だと思います。
640	利用すべき人がやりやすい方法で利用できれば良いとは思う。
644	町内の者については運賃代は安くして(又は無料に)して欲しい。
646	現在は家族に助けられているが、夫(91才)息子は仕事、私は89才(移動は短距離は自転です)いづれ近いうちに移動不可となるが買物(食糧品等)の為デマンド交通は絶対必要となる。
647	元気号がどんなものか分かっていないので何とも言えないが高齢者などが利用しやすいなら良いと思う。
650	運転に不安を感じて免許証を返納したらのります。94才でも運転した人もいるので、認知症にならなかつたら、94才までのりたい。
653	町中移動だけで500円は日常的に利用できない価格だと思う。
656	私は元気だし、自分で運転できるので必要ありませんが、日中、家の者が外出する時など、あれば良いと思いました。自分で動けない人にとっては良い考えだと思います。
663	お年寄りの方には、利用しやすいと思います！！
666	時間の余裕ができ自分で車を運転できなくなったらすごく必要な交通手段になると思います。一人暮らしの方も増えてくると思いますので、簡単に予約ができるとなお、いいですよ。
669	以前香芝市に住んでいた時にデマンド型交通を利用していました。当時0才と3才の子どもと移動するのにバスだと停留所まで行く時間もすごくかかるので、大変ありがたかったです。
677	年齢が高い高齢の方やご自身で車等を運転されない方向けに便利なサービスだと思います。病院への通院など。ただ最寄りのバス停から利用するので、ご自宅がバス停から遠いと、利用が難しい気がします。
679	・デメリットの複数の利用者をまわって目的地に向かう、乗車時間がないことが、疲れてしまいます。それなら、ネットで買い物をする方が時間の節約になるので…。・メリットよりもデメリットの方が目立ちます。
680	制度があまりわからない 人が集まらないと来てもらえないのか？
684	町内だけに限るとあまり意味がない。

※調査票から読み取り不可能だった文字を●●で表示している。

調査票 No.	回答内容
686	・単独で乗車できず、複数人になれば、時間がかかる。料金もタクシーとバス利用の中間となる様だが、利便性が良いか疑問です？・知人同志で4人とかまとまれば、タクシーを利用するのが便利だと思われる。
688	行きはいいけど、帰る時(すぐ帰りたい時)は待ち時間が長いとタクシー利用の方がいいと思ってしまうかも(少々お金かかるけど)
694	両親が旧村(笠)に住んでおり、免許保有、まだ乗っています。(80才すぎ)返納してほしいが、なかなか、言うことを聞いてくれず…高齢者が多い地域に、元気号を増発等していただければ助かります。
697	今より更に高齢化が進むと需要はあると思います。(予約操作にストレスを感じない世代が高齢になる頃)
698	海外のUBERの様に民間、個人に任せてよいのではないかと考えている。
710	元気号は、働いている人にとっては、時間の都合がつかず、まったく使えない。デマンド型なら、働いていて時間に制約がある人でも使いやすいのではないと思う。
711	運賃が割高なのに、メリットよりデメリットの方が多く感じます。
719	年を取ると必要になると思うが、今の現状では判断できない。実際にデマンド型を導入している町はあるのですか？あるならweb上で見て参考にしたいのですが…。
724	高齢になることを考えると是非積極的に提供して頂きたいです。
731	時刻設定がうまくいかないと思う。
735	元気号を廃止するのでしょうか。それならば必要です。
738	特になし。
762	スマホやパソコンはほとんど利用しないので電話で予約できるのは便利です。近くのバス停利用もよいと思いますが、もう少し利用場所(乗車や、降車場所を増やしてもらえたらさらに便利だと思います)元気号を増やしてほしい。自宅の近くまで来てもらえる。
765	乗り合いの場合、時間的な余裕がないと(目的の時間までに充分余裕がないと)難しいのではないかと思います。
772	自宅近くで乗車することができるというのがよいと思った。また、広陵元気号に比べてデマンド型交通は、より利用者の希望に柔軟に対応できると思う。
774	複数の人の予約を取った場合に、近くの人同士でないとバスが回るまでに時間がかかると思う。タクシーなどに相乗りするのは(知らない人と)少し気が引けてしまう(狭い空間なので)
775	高齢化にともない運転免許を自主返納し、バイク、自転車徒歩が不可能になった場合利用せざるをえなくなるかもしれない。
781	自分が高齢者になって免許を返納すれば利用するかもしれないが、高齢であればあるほど、バス停へ歩いていくのが負担になると思う。(高齢者は、自宅前まで送迎してあげる方が良いのでは？たくさんバス停があっても、雨風などで高齢者にはつらいのでは？)
783	スマホで予約ができて、同乗する人の性別・年代が事前にわかると、①安心して予約できる。ex. シニアやお子さん連れの方と乗り合わせる場合は乗降の時間がかかるので到着時間に余裕をもたせておく、など自分で予定時間の調整ができる。
788	現状利用する事がないが、今後高齢化社会になった時、免許を返納した場合を考えるとデマンド型交通があれば便利。必要な時に乗り合わせて乗れるのは効率的であり、利用した際費用を払う方法なら経費もさく減されるのでは…ただ、元気号に関してはどこで乗れてどこに行くのかを理解している人は少ないと思う。
790	チャイルドシートが必要な子どもがいる場合、利用が難しいと思う。
792	家から大和高田市立病院行きがあれば、たすかります。
795	知らない人との乗合わせがいやだから元気号の停留所へ行くのは杖をつくので困難。
799	必要な方が多数いらっしゃるのであればよい方法だと思う。
801	・行きと帰り600円～1000円高い ・附近に乗る人数が無い時運行は出来ませんか？
805	高令者の移動手段拡大のために必要な事と思う。
809	需要と供給のバランスが難しいと思う。
810	体験してみないと、利用を続けられるかがまだ何とも言えない。

※調査票から読み取り不可能だった文字を●●で表示している。

調査票 No.	回答内容
835	公共バスより利用しやすく便利だと思う。現在から約10年くらいは自家用車を運転するつもりだが、免許返納後は公共交通を利用するつもり。その頃には、町内高齢者も増加して利用者も多くなると思うので、対応できる台数を確保してほしい。毎日の買物利用となると運賃が高額になるので検討してほしい。
838	予約して乗り合いする交通手段でしょうか。現在の公共交通やコミュニティバスでは利用する人が少なく、財政難にもなっているので、導入を考えておられるのでしょうか。欲を言えば今のままですが安心・安全と思うのですが。一時的に施行された、予約型でも仕方ないと思います。
849	今は自転車等で公共施設に行けるので予約等、手間のかかる方法は考えにくいです。もう少し年令が上がれば、このような方法がありがたいと思うかもしれませんね。
870	私自身は自家用車があり運転し移動出来るが、義父・母は足も不自由(百済住まい)でうんてんも出来ない為デマンド型交通はコスパも良く通院に活やく出来ると思います。
874	相乗りに少し抵抗があります。
876	元気号の乗車率は、いつも少ないように、道を通過するときを感じています。今後、デマンド型のような対策は積極的に進めていただきたいです。
880	今のところ家族の送迎やバイクで間に合っていますので必要ないと思いますがいずれそれができなくなったら利用すると思います。
882	最近になってコロナの変異株が入ってきたのでいいと思う。
885	全く知らない人と一緒に乗るのはだいが気が引ける。バスや電車と違って狭い空間やし余計に嫌です。
887	1時間前までの予約なら利用しやすい。今の元気号は使えない、(職員が使ってみれば良くわかるはず)元気号が使えないならデマンド型の方が利用に便利である。ただ使えるかどうかは利用料金500円も出すなら利用しない。
891	真に必要な地域を調査し、地域住民を巻き込んでルート設定、料金を設定するために、社会実験そして地域が納得する送行を考える必要があると思います。行政のみで考えても上手くいかないの、住民の●●も考えるべき。新興住宅地もいずれは高齢化し、公共交通に頼らざるを得ない時代がやってくると思いますので、地域の世代の分布も分析しながら考えてみて下さい。
897	バス停まですら歩くのがままならない父母をみていると、デマンド交通の導入は、とても良いことだと考えます。私自身は今はまだ元気号の利用をメインにと考えています。
904	五位堂駅にむかうバスを疋相周辺にも設置していただきたいです。
907	高齢者には必要。

※調査票から読み取り不可能だった文字を●●で表示している。

(10) 自家用有償旅客運送について

問 26-2 自家用有償旅客運送について御意見をお聞かせください。

調査票 No.	回答内容
2	事故などの時の配慮が心配です。田舎の場合好意で乗せていただく場合が多いようですが、有償というのは遠慮されるかも知れません。
12	車を運転しなくなれば必要となる為前向きに取りくんでいただけたらと思います。
16	コメント無し。
17	もう少し年齢もいき体も不自由になれば有難く乗せて頂きたいと思いますが今の所まだ元気なので気軽にお願ひ出来ません。
25	デマンド型と自家用有償型、どちらもいい方法に思えます。広陵町独自の2つの折中方式のようなものがあるといいですね。一方の安さ、一方の不安、よいところをとり、よくないところをなくした、新しい方法があればいいですね いずれにしても、足、気持ちが弱くなった人々を家にこもらせないようにしたいですね。
27	事故の危険や、運転の技術等が心配です。
28	車は地域住民の所有の車を使用してもいいが、運転車はプロでないと危険だと思うし素人の運転には乗りたくない。
31	地域交通を支える良い手段だと思う。
33	やはり知らない人の運転には、不安がある。
34	運転者に何らかの研修を課すなどすれば抵抗は少なくなると思う。
41	どんどん活用したら良いと思う、民間の力を使う事！有償にしないで、自分か又使えるようにチケットを出したらいいと思う。
45	良いのではと思います。
53	運転する人が信用できる方なら、お年寄りには便利だと思う。
55	運転手の適正をどの様に評価するのか？安全性に問題のある人、快適な運転ができない人は登録できないしくみ、ルールが必要と思います。この課題が解決できるのであれば、導入、展開に賛成します。
66	利用する人される人が、知り合いの場合そこで金銭関係が発生してしまうのがお互い複雑な気分になるのではないか。
70	事故など心配。
71	特になし。
72	自分には必要ないと思う。
89	大変有意義であると思います。
97	車を運転しなくなった時に地域の助け合いとして利用する側としては助かるが、運転に自信がないので(下手なので)事故の怖さ等を考えると登録はできない。又若い人や運転技術が浅い人など誰でも登録できるのではなくある程度のライン(線引き)は必要かと思う。
98	不要- コストパフォーマンスが悪すぎる。
107	事故が起きた時心配である。
109	旅行etcで車が使えない時五位堂駅、法隆寺駅までの手段がない 朝早ければバスもない…こんな時利用出来れば有難たい。
116	費用の問題がある、無料なのか 頻度は、時間がかかるのでは諸問題あり。
127	いいと思います。
142	とても良いと思います。顔の知ってる方なら安心感もあります。ただ、運転技術等は事前にチェックが入り、条件等クリアした方のみと規制は必要と思います。
151	私自身、免許を持っているが、運転手に登録はしません。色々と面倒、コロナで密になるのが嫌、知らない人を自分の車に乗せたく無い、変な人も居るだろうし、ものすごく抵抗ある。
158	平日、運転者となれる方の多くは、リタイア後の方ではないかと思うのですが、安全運転が出来る事の確認がきちんとされるのか不安です。私自身は利用するのは恐いので、利用を控えようと思います。
159	自分は必要ないので利用しないが、高齢者でなかなか外出出来ない人にはいいと思う。

※調査票から読み取り不可能だった文字を●●で表示している。

調査票 No.	回答内容
164	取り組みとしては興味深いですが、利用者に片寄りがあると思われます。
166	・特別な運転技術のない一般の方の運転に不安を感じる ・運転される方の体調管理が出来るのか疑問(アルコール検査等)
170	デマンド型より、簡単で利用しやすいと思います、これができるなら理想的ですね。サービスを提供する側と受ける側で、トラブルにならなければ、よい方法かと思います。
172	特になし。
177	運転手にメリットが少なすぎる。
180	便利になって、いいと思います。
185	事故やトラブル発生時の責任の所在について判然とせず、不安が多い。
186	便利そう。
188	地域の高齢化が進み若い人の運転手が協力して頂ける体制が組めれば大賛成です。
201	必要な安全上の措置が安心できる内容であれば交通手段のない方には、助かると思いますが、事故にあった場合等、不安な面が残ります。
206	運転は安全なプロに絶対任せるべきである。
207	制度の●●は理解できるが、事故等のトラブル発生時の責任の所在について当事者間の問題となり(保障制度の対応があると思う解決できない時や感情等の問題について不明な点が多いと思う。
210	利用者が導入により、生活の移動手段として便利に感じるならば、導入されてもよいと思う どれだけの方が利用を考えているかによると思うが、少なくとも必要とされる方があれば、検討してみてもどうかと考えます。
214	安全性の問題があると思う。運転手さんになる方の安全への指導や客への接し方等のクレーム防止の為の訓練が不可欠でないでしょうか、カンタンに実行するには問題がありそうなので良く吟味される事を要望する。利用者へも気持ち良く利用するように呼びかける事も必要かもしれませんね。
228	住民が少なくなっていくなら、検討するべき。
229	広陵町に於いてはタクシーを呼んでも仲々来てくれないのが現状でそもそもタクシー会社の保有台数が少ないらしく、住民が運転者になりお互い需要と供給がなり立つのであればそれも有りかと思う。もちろん、保険、技術的な事等事故対策等も万全にする必要はあると思う。
234	特になし。
238	白ナンバータクシーとの違いがよく分かりません。
240	・交通事故や、トラブル発生の対処のルールを確立して於かないと不安です。そして料金の基準も決めておくべきでしょう。
250	・ルール決めて、実施には賛同します。
252	デマンド型交通より小廻りが効く。・自助が困難になるにつれて共助(ボランティア精神で)が必要。
261	支払いについて、近い人であるほど金額について等、あいまいになってトラブルが起きないか？
262	独居の高齢者が多い地域で、また近くにスーパー等が無いため協力できることであれば協力したいです。
266	キケン
277	特にありません。
282	万が一事故が起こった場合どうするつもりか？システムの再考が必要。
294	・月間、年間料金etc…知りたい。・地域担当etc…決められた担当者がいると安心だと思う。
308	移動手段の多様化と、地域活性化に役立つ。
316	現状必要としない。
329	・運転する人の適格性 ・予約しやすいか？(すぐに対応出来るのか) ・料金は？
336	車内でトラブルが発生した場合はどのように対処されるのか。女性としては良く知らない異性の車に乗りたくない。性別が事前にわかるならまだマシ。
342	自分が免許を持っていなくて、今は主人(70才中ば)がおれば送迎してもらっていますが将来的に返納されたら、若い子(娘、孫)がいなければ、又頼ってばかりも気をつかい外出しなくなるのがイヤだから元気号にかわるものなら利用したい、(料金は気になります、年金生活で不安もある、安価を希望)運転手や、乗合は気にならない、荷物を持つのが一番辛いので)期待します。

※調査票から読み取り不可能だった文字を●●で表示している。

調査票 No.	回答内容
345	乗り手側から見ると、気をつかう。
349	運転手の技術、技量の判断はどうするのか？登録すれば、誰でも運転手になれるのは恐い。
350	行きは利用できても、帰りはどうなるのか。再度予約が必要なのか。デマンド型交通よりは自由が効いて良いと思う。
351	もしも事故にあった時、もしくは乗った人が犯罪をおかした場合の保証などがなければ、利用者も地域住民の運転手どちらもあつまらないと思う。
366	上記チェックのとおりです。
368	事故が多くなる様に思う。
376	・もしも可能であれば私自身運転手に登録してみたい。
381	今は自家用車で移動、年も82才になり車の利用も出来なくなるので病院町内の買物その他みんな大変になります。歩くのには遠い皆中途半ば だんだん歩くのが大変になるのでとても困っています。
383	とても画期的な取り組みだと感じます。高齢者の自動車免許返納にも、良い影響があると思います。しかしながら、もし事故が発生した場合の責任や保険など、まだまだ実践していくには課題が残されていると思いました。
388	役場などの保証的な機関で、認められた方に運転していただきたい。
395	デマンドと同様。
401	地域の人が助け合って生活できる仕組みであり、まだまだ元気な人が家でおられると思うので、生きがいも見出せると思います。
405	労働力不足、少子高齢化の時代に合ったものであると思います。
413	数年先では利用したい方法かと思います。
418	制度としては賛成するが、現状自分には必要ない。
428	ゴルフの相乗と同じで、費用、CO2の削減にもなる。
433	特になし。
449	事故がおきた場合、お互い気まずい思いをするのでは？
451	住民が運転者の場合、不安もあるので、無事故、無違反の人である証明を提示してもらいたい。
455	自分は利用しないが、親などが、車を運転できなくなった場合、そのようなサービスがあってもいいと思う。知人友人に送迎を依頼するのは気をつかうが、有償で決まっていれば、使いやすい。親の世代は無償や、知り合いの方が気をつかうと思う。ただ安全性やサービスの質の統一は大前提である。
464	事故やトラブル時の対応に問題が多く不安。
467	はっきり言って、白タクとかわりないと思います。
483	歩く。
499	少なくとも女性が1人で利用しても安心なサービスではないと思う。
508	なし。
515	高齢になって免許を返納したら使うかも。
516	自家用有償旅客運送は大変ありがたいです。只安全を補償するステッカーのようなものでわかるようにしていただきたいです。
524	不可能だと思う。
525	私は車の運転が出来ないので基本的には利用しないと思う。
526	事故等の保障の責任がきちんとしているならば、そのような制度を広陵町が導入するのも良いかもしれない、ただ、私はともかく、知らない運転手の方が、お互い気をつかわず利用できるかなと思うこともある。
545	性犯罪に利用されそうでとても怖い。
546	利用料金の予想がつきにくい。目的地までの道を分かっているのかがわからないので不安 例 えば馬見地区への運転が特意とか、北地区、東地区、西地区が特意などが分かった上で利用できれば、少しは安心できるかも。
547	・事件、事故等の発生時の責任の所在？
553	・とても良いと思います。・すぐく話の長い人が運転されてたらいやだな…と初め聞いた時は思いましたが、雑談くらいなら助け合いになるし、どんどん広まっていくと住みやすい地域になりそうだなと感じました。

※調査票から読み取り不可能だった文字を●●で表示している。

調査票 No.	回答内容
554	重に高齢者が車社会の中で自分自身又は家族の送迎者がいなくなった場合に公共交通を利用することにならざるを得ない。行き先へ直行してもらえれば所要時間が短縮できる。ただ運賃が安価になるかが問題である。
562	現状では元気号の充実がいい。
601	近所の方で車を運転できない方を病院に連れて行ったりすることがあります。これだと、もっと気兼ねなく利用できる人が増えると思います。
602	免許証の自主返納を進めるためにもとても良い取り組みだと思います。ただ運転する方の資質(運転の腕前、道の熟知度、人間性)や、利用する側のマナーなど、心配な点も多いです。皆が気軽にかけられるようになると良いですね。
603	二種免許との競合その他問題が多いと思います。
611	事故が発生した際に不安がある タクシー事業者は良いが地域住民は不安。
616	なし。
621	高齢者で、移動手段が乏しい場合は、助かるとは思いますが、需要がどれくらいあるのかなと思います。
630	ニュース等で見て良いなと思うのですが病院行き車もほしい。
635	地域活性化の為になると思います。
644	自分達家族の、出来ない時期がくれば、必要ではないか…と考えます。
650	便利でよいと思う。
656	高齢の家族がいるので、近所の方に送迎をお願いできるシステムがあれば、ありがたいです。
663	分からないです。
677	安全や何かトラブルがあった時のことが心配。
678	・この案については賛成ですが、事故が発生した時、その責任対応について不安があります。その点を明確にしたら良いかと思います。
684	内容(詳細)がイマイチよくわからない(泣)
694	他人とは、ちょっと…という感じです。
698	法規制を早く緩和し実施することを望む。
703	町民の高齢化に対応すべく、自家用有償客やデマンド型交通導入をすすめてもらいたいと思います。
704	今の所自分で運転できますが、今後、年をとるとキット利用させて頂く事になると思います 宜しくお願いします。
710	タクシーは、高すぎて使えない。
711	現在自家用車で自分で運転が出来るので、利用しないと思いますが、将来高齢になり免許の自主返納した場合、デマンド型交通よりは、利用しやすいと思います。
713	移動手段がない方には便利なサービスだと思う。
719	自動車の事故発生時はどうなるのですか？NPO法人は現在広陵町内にあるのですか？
731	いいと思う。
735	現状、バス停自体は多くあるので今以上に公共的な移動手段が必要なのか分からない。
738	特になし。
765	そのような交通手段も、あればそれなりに便利だと思うが、上にも書いたように事故の可能性もゼロではないので、もしもの場合、誰が、どのように責任を負うのかが不明確で、安心できない。仮に、ご近所の方のクルマに乗せてもらっている時に事故にあたりした場合、そのご近所付き合いがギクシャクして、生活しづらくなりそうで、こわいと思う。
772	全く知らない人の運転する車に乗ることには少し抵抗があるが、自家用有償旅客運送の制度は良いと思った。
774	知り合いの運転する車であれば気兼ねなく乗れるのではと思う。
783	近所で困っている方の手助けになるならとても良いアイデアだと思う。
792	事故があった場合、こまるから。
795	あまり好まない。

※調査票から読み取り不可能だった文字を●●で表示している。

調査票 No.	回答内容
799	◎定期利用される方は運転者指名(簡単なプロフィール車種、顔写真等の提示を見て)ができる といいと思う ◎相性や利用目的や距離、ちょっとした会話や介助の有無や希望があると思うの で初回利用時に面談(利用者宅に訪問等の方法?) ◎シルバー人材のような団体を立ち上げ て運転者を確保できれば(日中時間を提供できる方の登録者を増やす)アプリの開発?主婦、配 達のお店の方の同乗等でも。
801	事故の時責任は誰に成るか?
805	高令者の移動手段拡大のために必要な事と思う。
835	デマンド型への意見に同じ。運用始まっても車の台数が確保できない等などないよう進めてほし い。
838	現在は社会的にも、身心を脅かす不祥事がありすぎて、他人を信頼出来ない世の中になって来 ている気がします。責任ある運営が出来るシステムでお願いしたい。
849	事故等のリスク(補償)がどうなるのか。運転手のプロ意識の程度が不安です。ボランティアなの か、仕事なのか、どこまで求めてよいのか、わからない。
851	知らない方が運転する車に乗るのは少し怖いし、人見知りのためお話をしたりできないと思いま した。また、近所付き合いがあっても少しは気を遣わなければならないと思うので疲れてしまいそ うだと感じました。高齢者の方はバス・タクシー事業が成り立たないと不便なことが多いと思うの でこの制度があれば高齢者の方やそのご家族の方も安心して出掛けられ送り出せるのではない かと感じました。
871	するとすれば、運転手に事故歴がなく、ゴールド免許を持つる人のみにしてほしい。
874	地域住民同志あまり面識がないので運送はプロの方にしていきたいです。
882	コミュニケーションがとれる機会が増えるならいいと思う。
883	知らない人でもいいのですが、やはり高齢者の運転は怖いので利用したくないです。
887	聞いた事も、見た事もない為、想像出来ないが、地域で支え合い、生活が良い環境になるなら何 でもやっていくべきである。真美ヶ丘であるとはいえ、老年になってここが何かと不便 ここで生 活していけるとは思えなくなっている。
888	良い事だと思いますが、もし事故などにあった時は、どうするのか、少々不安はあります。
897	道幅の狭いところは、運転技術のある人でないと難しいと思うし、運転はできたとしても、ある程 度のコミュニケーション、マナーのある人でないと、乗るのに不安があります。
903	外出目的にあった時間をえらべるか?(ex早朝や夜間) 奈良交通バス 往 250円 復250円 他の方法だと高くなる。
907	安全性に不安。

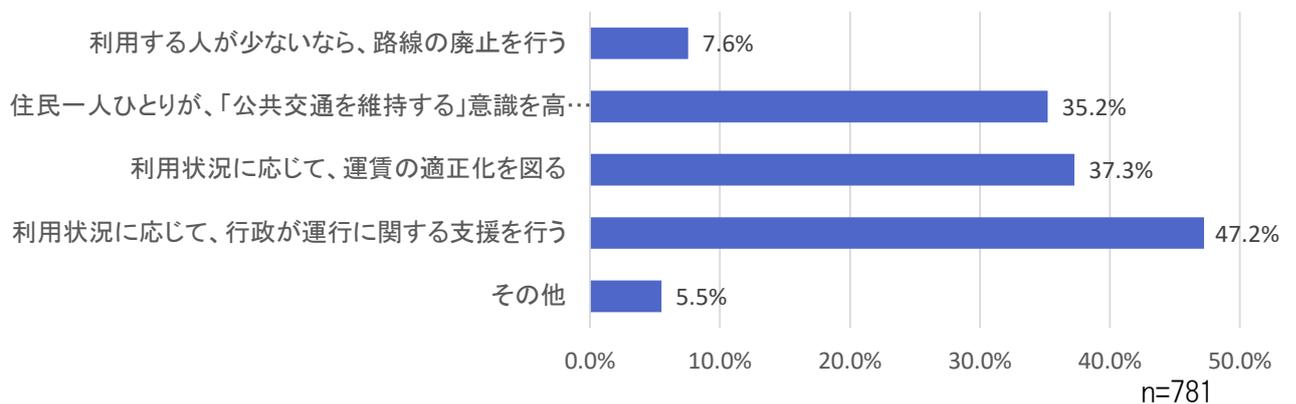
※調査票から読み取り不可能だった文字を●●で表示している。

(11) 今後の公共交通のあり方について

問 27-2 【これからの鉄道のあり方について】※該当項目全てチェック

これからの鉄道のあり方については、「利用状況に応じて、行政が運行に関する支援を行う」の割合が47.2%と最も大きく、次いで「利用状況に応じて、運賃の適正化を図る」となっています。

		回答数	割合
1	利用する人が少ないなら、路線の廃止を行う	59	7.6%
2	住民一人ひとりが、「公共交通を維持する」意識を高め、積極的に利用する	275	35.2%
3	利用状況に応じて、運賃の適正化を図る	291	37.3%
4	利用状況に応じて、行政が運行に関する支援を行う	369	47.2%
5	その他	43	5.5%
合計		1037	-
回答者数		781	-
無回答		138	-



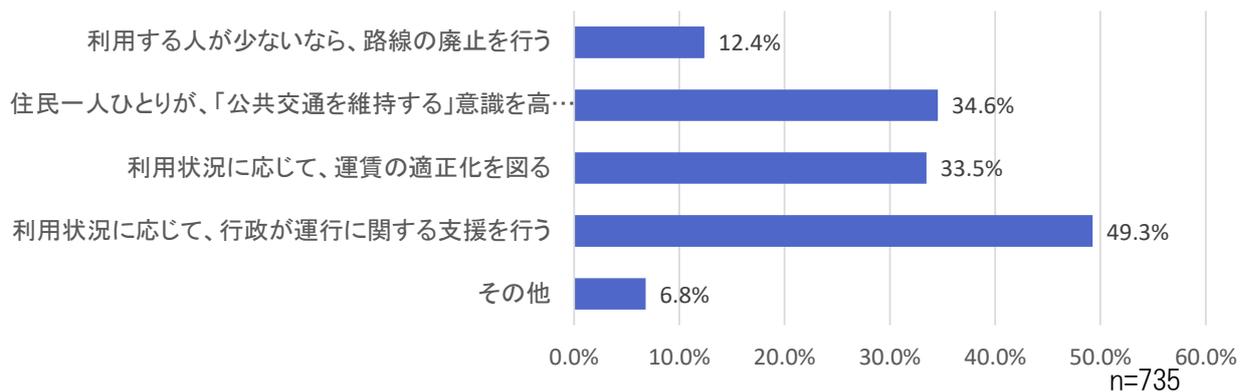
11. その他アンケート結果

「その他」の内容	回答数
わからない	3
利便性を高めるよう、企業（鉄道会社）が努力する	1
公共交通の廃止をすすめるかわりに、軽自動車税を廃止する	1
バス本数増え、鉄道本数ふえたら車より利用する。	1
車を運転しなくなった時に使用	1
箸尾終電をせめて1:00にしてほしい。奈良から帰るのに、22:30には帰らないといけないのはきつい。（仕事も含め）	1
待ち時間が長すぎる	1
お年寄りがイオン等へ平日気軽に行けるようコースを拡大してくれると買い物難民が減ると思う。	1
近鉄五位堂以外を利用することはありえないので現在は考えられません。	1
絶対必要	1
町内区域の運行及び例えば大阪へは法隆寺駅が五位堂駅まで今はマイカー利用（通院）の運行も有ればと考える。	1
自分は利用していないが、高齢者の方は積極的に利用すべきだと思う。	1
駅の誘致を行う	1
王寺、大阪等に行くのに箸尾路線がないと困る	1
五位堂駅のロータリーを整えて欲しい。送迎車が待機できるスペースを拡充して欲しい。	1
鉄道がないから不便	1
高齢者の運賃の無償化	1
免許返納した時の考えは2番目にしたいです。	1
廃止はすぐにも出来るが永久に復活はしない	1
利用はしたが安全性を求めたい。今は幼い子どもが将来、公共交通機関を「子どもたちだけで乗せられる」と思える安全性があれば、乗りたい・乗せたい！につながると思う。	1
生活にとってなくてはならない方がいるはずなので、みんなで支え合い維持、拡大するべきだと思う。	1
利用状況に見合わなくとも行政が運行を支援してほしい	1
駅から自宅が遠い場合、車での送迎がどうしても多くなるのは当たり前なのに駅前には混みあいバスに嫌な顔をされる。自転車駐輪場や駐車スペースなど利用しやすく駅周辺を整えれば利用する人も多くなるのでは？	1
西田原本一王寺の本数が少ない。乗り継ぎが悪い。そこを改善してほしい。	1
これからの老いの方が多くなる傾向の方法を考えて頂きたい。料金の問題とか…。	1
時間かかる	1
本数を増やしてほしい	1
JRと近鉄の連携を希望します。乗り継ぎが悪い。	1
鉄道というか学生の駅で待っている態度が悪い。広陵高校の生徒全員ではないががらが悪い。どうにかしてほしい。自分たちには何もしないが駅の前でずらっと座り指導をきちんとすべきである。特に19:00頃の電車に乗車する者	1
民間の各鉄道会社が決めればよい	1
近鉄とバス（五位駅）の乗り継ぎをうまく考えてほしい。	1
利用する人が少ないなか、運行時間・便数を調整する。	1
いまのままでよい	1
高齢者向けに電動三輪車等の助成や紹介（お試しレンタルとかで普及促進等）	1
便数が増えればありがたいですが、利用者が増えるかどうか分かりませんし、商売として成り立つのかも分かりません。	1
どの路線については特定しないと回答できず	1
（広陵町ではないが）五位堂駅前の整備をしてほしい。送迎車をもっと入れるよう	1
（無回答）	4
合計	43

問 27-4 【これからの路線バスのあり方について】※該当項目全てチェック

これからの路線バスのあり方については、「利用状況に応じて、行政が運行に関する支援を行う」の割合が 49.3%と最も大きく、次いで「住民一人ひとりが、「公共交通を維持する」意識を高め、積極的に利用する」となっています。

		回答数	割合
1	利用する人が少ないなら、路線の廃止を行う	91	12.4%
2	住民一人ひとりが、「公共交通を維持する」意識を高め、積極的に利用する	254	34.6%
3	利用状況に応じて、運賃の適正化を図る	246	33.5%
4	利用状況に応じて、行政が運行に関する支援を行う	362	49.3%
5	その他	50	6.8%
合計		1003	-
回答者数		735	-
無回答		184	-



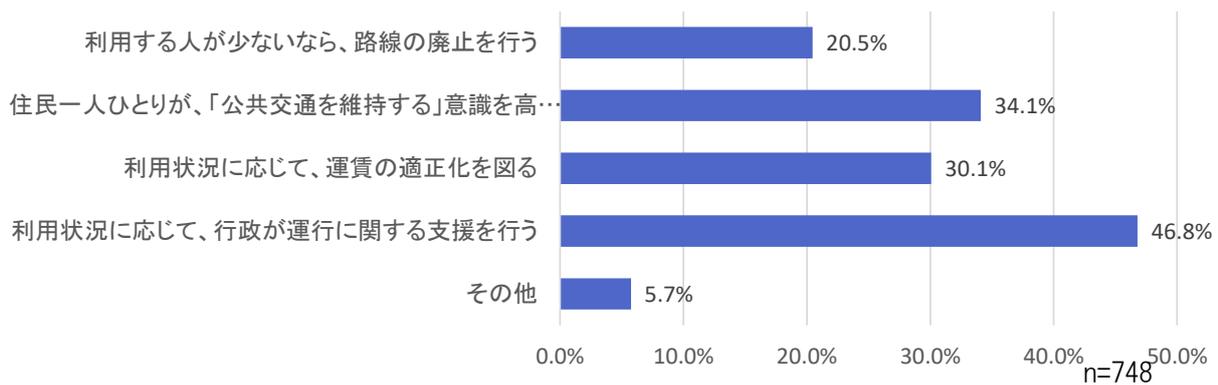
11. その他アンケート結果

「その他」の内容	回答数
利用していない（わからない）	5
近くに路線バスが通っていない	5
運賃が高い（運賃値下げ）	2
免許返納後は使いたい	2
運行便数が少なく、不便なので利用していない。	2
利用者多い通勤通学時間帯などは、大きなバスを配車してほしい	2
箸尾から五位堂へ便を作って欲しい	1
三上駅付近まで行ってほしいです。	1
エコールマミ～役場迄の直線ルートを作って欲しい	1
駅まで遠くバスや自家用車を使わざるを得ない人が多いため上記支援は必須だと思う。	1
バスの小型化	1
料金引き上げは検討すべき。	1
絶対必要	1
自分は利用していないが、高齢者の方は積極的に利用すべきだと思う。	1
運行路線を見直してほしい。笠・三吉の新しい住宅地から笠ハリサキ線を通して五位堂へ行くルートだと乗客数も見込めると思う。	1
廃止になっている	1
現状でよいが安全性を求める。	1
身体障害者本人であり、バスの形態が安全に乗降できたらいい。	1
赤部～大和高田 乗客が少なく継続困難を考えますが、これ以上減便になると困る	1
町が補填している運行費を、新たに考えている公共交通の利用者負担が少額になるよう支援する。	1
バスの本数が少なく利用しづらい。五位堂駅で一斉に各方面行きのバスが発車するが五月雨式に発車すれば本来乗るべきバスが発車しても目的地に近い場所を通る別のバスを利用する事が出来る。	1
王井堂発 大和高行があればよいかと。	1
始発時間を早めてほしい。本数が少ないので使いづらい。	1
運賃があがってもよいので残してほしい	1
民間の路線バス会社が決めればよい	1
便数、運賃を利用しやすく設定することで、利用が増えるのでは。	1
近鉄(五位堂駅)との連絡、近鉄が遅れてもバスが待ってくれるよう。また、近鉄の終電に合わせたバスの便を考える。	1
利用状況に応じて時間や便数を調整した上で廃止を検討	1
※車以外の移動手段、買物(荷物)運搬可能な方法の案内 自力で長距離移動可、エコ(健康な方向け) ※身体が不自由な方は福祉タクシー等でカバーできないか(ピンポイント)分けて考える。	1
奈良交通は、学生定期の割引額が低く、利用しない要因になっていると思う。昼間の本数も少なく大変不便であるため利用したくても、できない時がある。企業努力と地域への貢献も大切と思う。	1
利用者が少ないので何とも…	1
もう少し座席の多いバスにしてほしい。現状10人位しかすわれない。	1
電車の乗り継ぎをスムーズにしてほしい	1
(無回答)	5
合計	50

問 27-6 【これからのコミュニティバスのあり方について】※該当項目全てチェック

これからの路線バスのあり方については、「利用状況に応じて、行政が運行に関する支援を行う」の割合が 46.8%と最も大きく、次いで「住民一人ひとりが、「公共交通を維持する」意識を高め、積極的に利用する」となっています。

		回答数	割合
1	利用する人が少ないなら、路線の廃止を行う	153	20.5%
2	住民一人ひとりが、「公共交通を維持する」意識を高め、積極的に利用する	255	34.1%
3	利用状況に応じて、運賃の適正化を図る	225	30.1%
4	利用状況に応じて、行政が運行に関する支援を行う	350	46.8%
5	その他	43	5.7%
合計		1026	-
回答者数		748	-
無回答		171	-



11. その他アンケート結果

「その他」の内容	回答数
利用していない（わからない）	9
車の運転が出来なくなったら、利用したい	2
近くにバス停がない（近くにほしい）	2
JR法隆寺駅に接続して欲しい	1
通勤、通学時に駅へ向かう便を作ってほしい。	1
年齢的にこれからは使用すると思う	1
バスで運行できない範囲も補えていると思うため継続できればいいのかなと思う。	1
どこへ行きたいのかアンケートをとってから新たにコースを決めても良いのではないだろうか。	1
絶対必要	1
本当に地域住民が不用と思うなら其の路線を廃止すべし（地域住民と話し合いをして）	1
目的地に行くのに乗りつきが必要で時間がかかりすぎる。	1
鉄道と同じ	1
デマンド型への移行を希望する。	1
町内に限らず、住人の必要な場所までの延伸	1
不便なので、経費がかかるばかりだと思う。	1
進行ルートを検討（遠回りの長時間がかかる）	1
運転手の方の優しさ（一部）	1
高齢者の無償化	1
通勤行き帰りの時間帯の本数を増やしてほしい。近鉄電車との乗り継ぎが悪く、途中のバス停から歩いて帰っている為、南郷の村の中から役場へのルート確保をしてほしいです。	1
町の発展、町民のために広陵元気号の存続を希望します	1
車の運転が出来なくなったら、利用するかも	1
有効利用者はメリットありますがどこ迄支援が必要でしょうか	1
奈良交通バスを廃止するなら通学や通勤者の為に最寄りの駅までの便を増やす。運賃については近隣市町と比較し考慮する必要があると思う。	1
本数拡大出来なければ利用者は伸びない。本数が少ない状況でいくら利用を呼びかけても誰も利用しない。停留所以外でも手を挙げて合図すれば乗車可能にする等利便性を向上させていけば良い。	1
全ての大字を通してほしい	1
ルートが偏っているようで利用できない人が多い。少し見直しを考えてください。	1
バス停の位置案内がわかりにくい	1
自分は利用しないが、使う方がいるなら維持でよい	1
のりかえなしで大和高田市立病院へ行ってほしい。	1
税金なので何とも…	1
利用しやすいように見当していく必要あり	1
（無回答）	2
合計	43

12. 現行計画策定時のアンケート結果との比較に関する考察

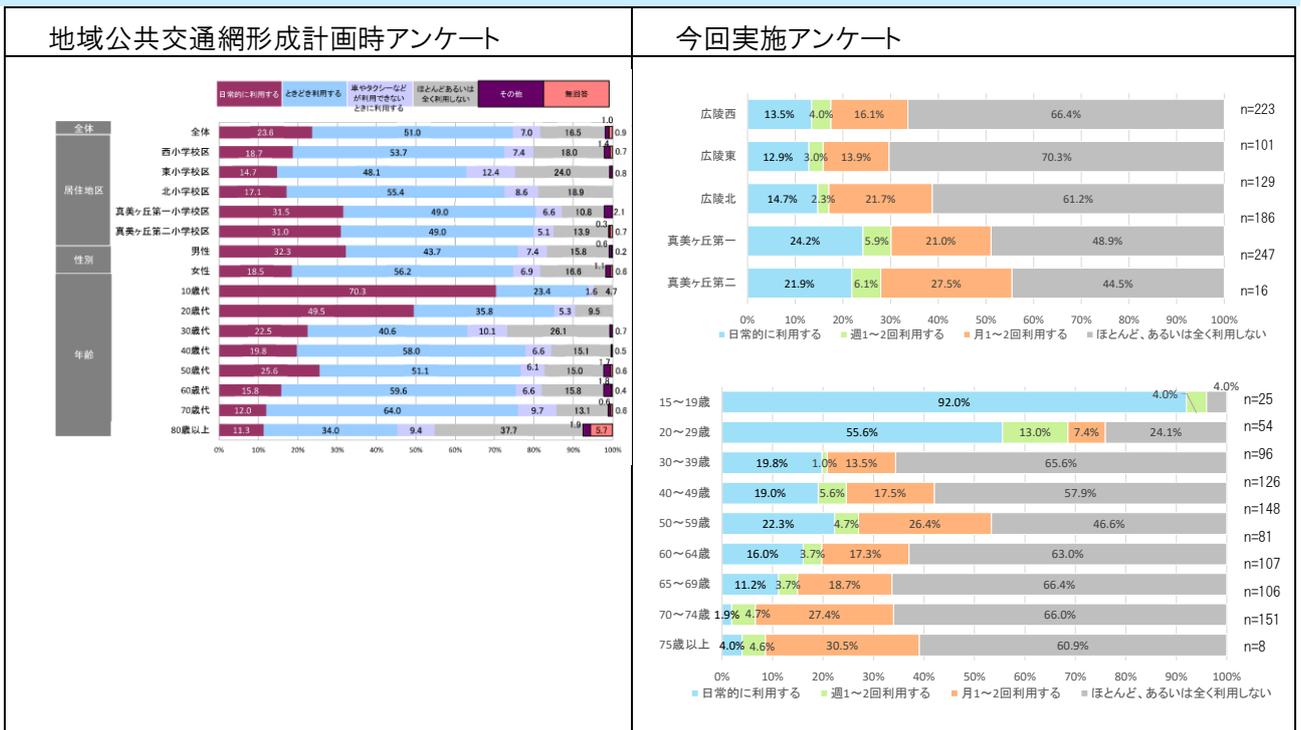
※前回アンケートと今回アンケートが同設問のみ抜粋

(1) 回収率について

地域公共交通網形成計画時アンケート						今回実施アンケート					
表. 地区別配付回収状況											
	人口(人)	世帯数(世帯)	配布数(票)	回収数(票)	回収率(%)		人口(人)	世帯数(世帯)	配布数(票)	回収数(票)	回収率(%)
西小学校区	9,576	3,440	686	283	41.25	西小学校区	8,639	4,004	576	227	39.41
東小学校区	5,018	1,831	315	129	40.95	東小学校区	3,915	1,820	261	105	40.23
北小学校区	4,521	1,628	384	175	45.57	北小学校区	4,550	2,100	304	133	43.75
真美ヶ丘第一小学校区	6,706	2,379	480	241	50.20	真美ヶ丘第一小学校区	5,459	3,143	364	188	51.65
真美ヶ丘第二小学校区	8,941	3,006	635	294	46.29	真美ヶ丘第二小学校区	7,429	2,483	495	250	50.51
不明				86		不明				17	
合計	34,762	12,284	2,500	1,208	48.32	合計	29,992	13,550	2,000	920	46.00

配布数は、前は2,500票、今回は2,000票でしたが、回収率は前回は48.32%に対し、今回は46.00%と大きな差異はありませんでした。地域別の回収率をみると、前回より上回った地域は、真美ヶ丘第一・第二小学校区で、それぞれ50.20%から51.65%に、46.29%から50.51%に増加しています。その他の西・東・北小学校区は前回より減少しています。

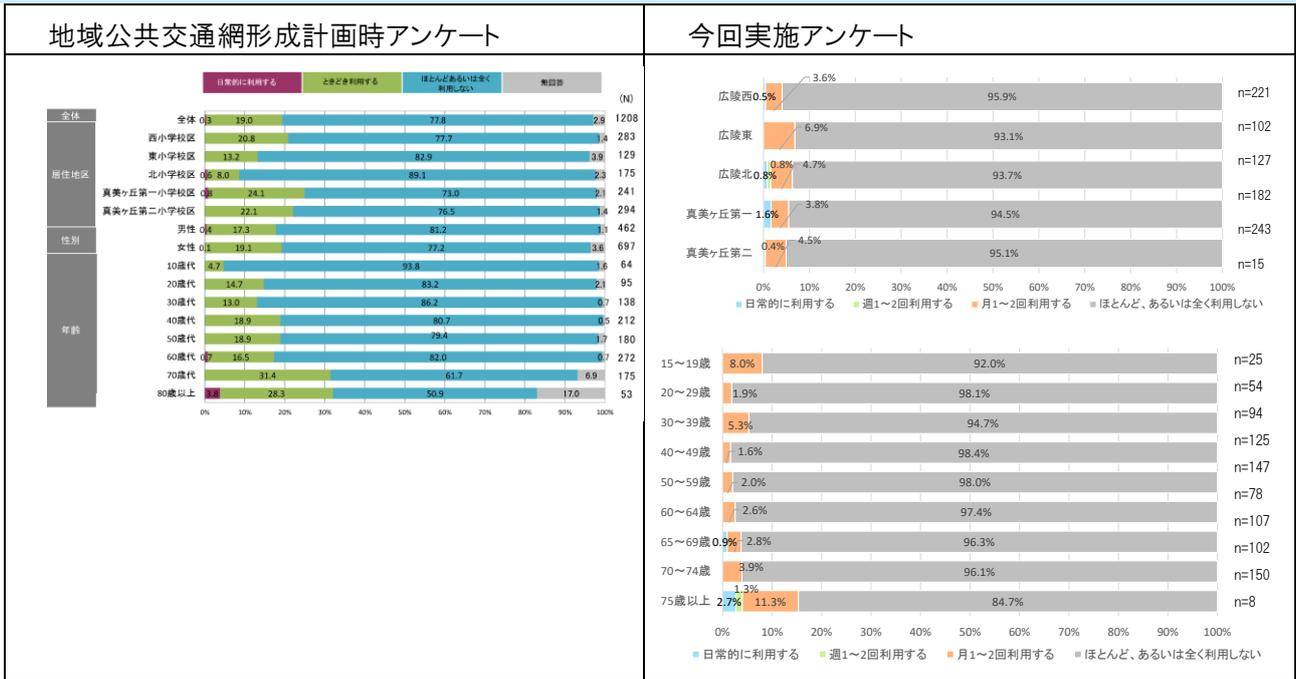
(2) 鉄道利用状況について



鉄道利用について前回と今回のアンケートを比較すると、「ほとんど、あるいはまったく利用しない」とする回答が今回のアンケートでは増加しています。前回のアンケートでは「車やタクシーが利用できないときに利用する」とした設問を設けているものの、すべての地域・すべての年代において「ほとんど、あるいはまったく利用しない」の割合が増加する結果となりました。

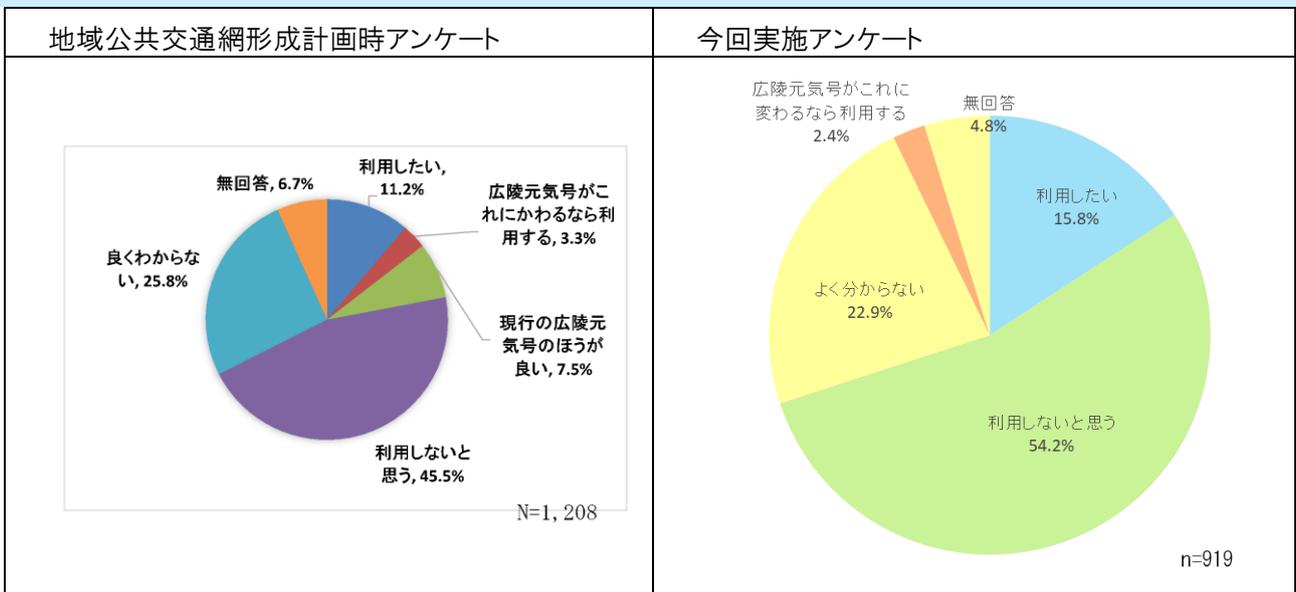
※バスについては、地域公共交通網計画時アンケートはバスで統一、今回実施アンケートでは路線バスと広陵元気号で個別の設問としています。

(3) タクシー利用状況について



タクシー利用について前回と今回のアンケートを比較すると、「ほとんど、あるいはまったく利用しない」とする回答は今回も地域別・年齢別ともに多くを占めています。地域別ではすべての地域で「ほとんど、あるいはまったく利用しない」とする回答が前回よりも今回増加しており、年齢階層別にみると、10歳代の93.8%から92.0%に減少しているほかは、それ以外の年齢層では前回よりも今回増加する結果となりました。

(4) デマンド型交通の意向について



デマンド型交通の利用意向について、「利用したい」と回答した割合は、前回は11.2%であるのに対し、今回は15.8%と、4.6%増加しました。一方、「利用しないと思う」と回答した割合は、前回は45.5%であるのに対し、今回は54.2%と、8.7%増加しました。今回は「現行の広陵元気号の方が良い」とする選択肢を設けていなかったため、どちらかの選択肢に振り分けられている可能性があるものの、今回は「利用しないと思う」が過半数を超える結果となりました。

-
- 車道だけの道を自転車や徒歩で通る際、送迎車が多い為危険である。
 - 町内に駅が1つしかないのが不便だ。
 - 五位堂駅の駅利用者数にたいしてロータリーの規模が小さいように思う。規模拡大を考えてはどうか。

【運行ルート・その他】

- 町外から出る路線が必要。
- 鉄道の主要な路線・駅がないのが残念。
- 定期以外の乗車階数が多い場合、割引があればと思う。
- 奈良市内等の少しの遠出は、バスや電車に乗っている。
- バスと電車の乗り継ぎが悪い。
- 広瀬大字は真美ヶ丘方面の方にと比べると不便が多く、不安しかない。
- 郡山・奈良市内、京都・伊勢中部方面へのアクセス改善を求む。
- 駅までの交通機関については北葛の問題であると思う。
- 鉄道車両の企画均一化による車両製造コストダウンが必要。
- 免許を返納しても暮らしていける地域であって欲しい。

- 始発時間・終発時間・便数の拡大を進めてほしい。
- 23 時台に 1 本あると大変助かる。
- 毎日決まった時間に運行することで時刻表を見なくて良くなるのでは。
- バスの大きさを時間帯に応じて変えるなどして、早い時間の運行をしてほしい。

【利用環境】

- 朝の乗車人数に対して、バスの大きさが見合っていない。
- 大和高田駅に着いたバスから高田駅に向かう人達が、信号待ちの車の間を通っていくのが危険。
- 障害者の為に乗降しやすい、路面とフラットなものを考えてほしい。
- 1 日数本あった奈良交通も廃線となるなど、年々交通の便が悪くなる。運転免許を持たない者は、他人の力を借りなければならず不便である。
- OsakaCity バスのように、バス停にバスの接近情報をつけてほしい。
- バス停までの道に、もっと街灯をつけてほしい。不用心である。
- 大阪からの連絡では同時に 4 本のバスが発車するなど非常に非効率である。
- バス停の乗り降りの際、道路の狭いところで迷惑である。老人が危ないので、道路の幅を広げるべき。
- バス停まで 15 分かかり、足が悪い為歩けず利用できない。
- バス停がなくなったため、元に戻してほしい。

【運行ルート】

- 大和高田市民病院にバスで行けるようにしてほしい。
- 馬見北 3 丁目より大和高田までの路線が欲しい。
- 奈良交通築山～近鉄高田駅間にバス停がない。
- 畿央大学生が五位堂から徒歩通学するのがかわいそう。そういう所に地域公共交通のアクセスを増やしてあげたい。
- 王寺駅にいくためのバスが近くにできたらありがたい。
- 買物のみのコースや病院のみのコースをつくるべき。
- 県道 5 号線はイズミヤや飲食店も多いがバスが通っていない為、利便性の良いバスを通してほしい。
- 五位堂駅からイズミヤ広陵店行の直通バスがあれば良いと思う。
- JR 王子駅～JR 高田駅間の路線バスがあれば便利だと思う。
- 奈良公共交通の以前のようなルートを戻してほしい。

【その他】

- 今は車を運転できる年齢だが、高齢になったときは路線バス、コミュニティバスを利用したいと思っている。ため。サービスの維持、拡大を希望する。
- バスはずっと続けて頂きたい。
- 奈良交通のバス代が高い。
- バス待ちしている人はいつもお年寄りばかり。65 歳以上の運賃をもう少し上げて良いのではないかな。
- 会社員は通勤手当が会社から出るため、運賃を上げて良いと思う。

- 便数や経路を充実させ、高齢者にやさしい行政を考えて頂きたい。
- コミュニティバスがもっと便利になれば、買物や通院も町内に切り替えられる。

【運行時間】

- 大和高田駅でのコミュニティバスの乗り継ぎが上手くいかない。
- 駅まで行くバスの増加、時間の拡大。
- 夜の運行時間の延長を求む。
- 近隣市町村鉄道、バス等と協力して移動手段を確保してほしい。
- 終バスがはやいので、外出先でゆっくりできない。
- 学校に行く時間に合う時間がないので不便だ。
- 始発、終発・便数の拡大を進めて頂きたい。
- 高田駅までの通勤・通学時間の運行の検討を願う。
- 朝・夕は早くなくなるので、利用したくてもできない。
- デマンド型交通より、町民のニーズに応じた運行をしてほしい。

【利用環境】

- 障害者の為に乗降しやすい、路面とフラットなものを考えてほしい。
- バス停の乗り降りの際、道路の狭いところで迷惑である。老人が危ないので、道路の幅を拓けるべき。
- バス停がなくなったため、元に戻してほしい。
- 元気号は通ってない。
- 可愛い絵やかぐやちゃんが描かれていて心温まる。
- バス停に屋根付きのベンチが欲しい。
- 途中で手を挙げて乗れるようになるといいのでは。
- 収益関係なく維持して欲しい。
- 道も悪いので道路の整備が進むと嬉しい。

【運行ルート】

- ルートによっては利用したい。
- 県道5号線に利便性の良いバスを通してほしい。
- 元気号の運行が中途半端。
- 田原本線にでる手段が無い。
- 路線拡大を願う。
- コミュニティバスが拡大すれば生活しやすい。
- イズミヤ or エコール・マミ or 役場だけの移動が良い。
- 近隣市町村、ショップ等と連携することが重要。
- 町内でさえ長時間の乗車時間になり利用しづらい。
- 週2日程、9~15時間でイズミヤ行きのバスが欲しい。

【その他】

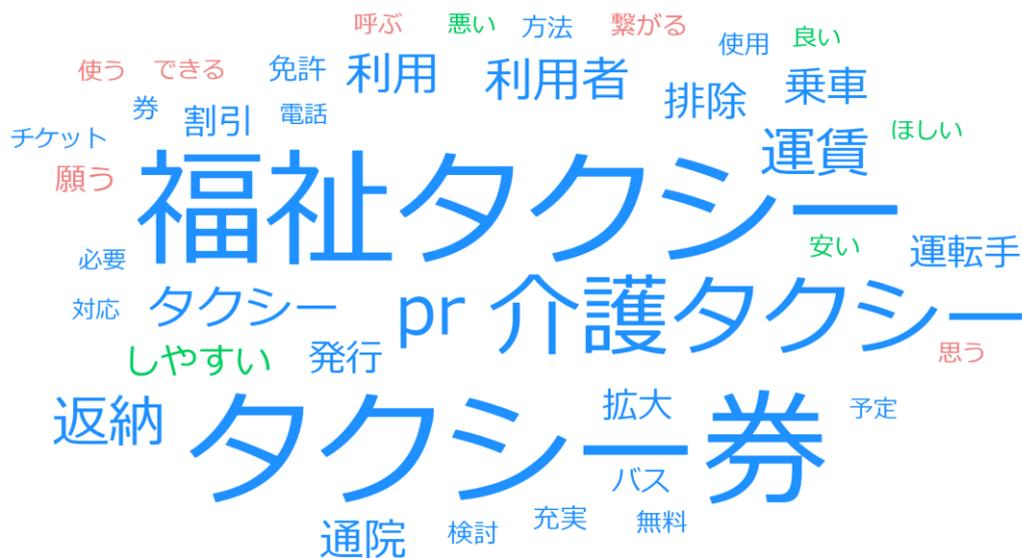
- 高齢者のためにコミュニティバスのサービスの維持、拡大が必要だ。
- ルートと時間がよく分からない。

- 高齢になれば使用する。
- 元気号で毎日買い物ができるので助かっている。
- デマンド型交通が広まった方が便利な気がする。
- バスはずっと続けてほしい。
- あると良いと思うが、無料で広陵町の足になればよい。
- 現状維持で。
- バス会社の運転手 OB を利用し年間費用を下げてはどうか。

(4) タクシー

タクシーに関する意見としては、利用環境では「コミュニティバス」「土庫病院」「五位堂」といった、タクシーによる移動に関するキーワードが抽出されました。
 タクシーに関するその他の意見としては、「デマンド」や「デマンド型交通」、「タクシー券」といった新たな公共交通や免許返納後のサービスについてのキーワードが抽出されたほか、タクシーを「呼べる」という選択肢も挙がっています。

■テキストマイニング結果/タクシー



【利用環境】

- 呼んでも来ない。
- なかなか来ない。
- 電話が繋がらない。

【その他】

- タクシー券、バス割引券があれば利用しやすい。
- 介護タクシーの利用方法の PR が必要。
- 利用者が安い運賃で乗車できると良い。
- 福祉タクシーの拡大充実の検討を願いたい。

- 元気号より目的地までちゃんと行けるので良いと思います。
- 車のない方にはとても便利であると思います。
- のりあいは、知り合いでないと利用しにくい。
- 奈良交通のバスの本数が少ないので利用しにくい。

【福祉有償運送】

- 事故やトラブル時の対応に問題が多く不安。
- 行き先へ直行してもらえ、為所要時間が短縮できる。
- そして料金の基準も決めておくべきでしょう。
- 数年先では利用したい方法かと思います。
- その点を明確にしたら良いかと思います。
- ルール決めて、実施には賛同します。
- やはり知らない人の運転には、不安がある。
- 便利になって、いいと思います。
- 運転は安全なプロに絶対任せるべきである。
- 住民が少なくなっていくなら、検討すべき